



FLIPPER[®] *u*

操作マニュアル

12 製-FL020310-18

第 18 版 : 2018 年 3 月 6 日 製品バージョン : 4.5.0.1 以降

第 1 章 はじめに 9

1-1.	マニュアルについて	10
1-1-1.	付属マニュアルの構成	10
1-1-2.	本書の内容	10
1-2.	推奨動作環境.....	11
1-3.	制限事項.....	13
1-3-1.	体験版の制限事項.....	13
1-3-2.	ご契約プランごとの制限事項.....	13
1-4.	FLIPPER U で作れるコンテンツ	14
1-4-1.	作成できるブック形式について.....	14
1-4-2.	HTML5 の画面構成.....	14
1-4-3.	Flash の画面構成	23
1-4-4.	HTML5 で作成できる表示モードについて	25
1-4-5.	Flash で作成できる表示モードについて.....	26
1-5.	FLIPPER U の画面概要	28
1-5-1.	ホーム画面（コンテンツリスト画面）	28
1-5-2.	コンテンツ詳細画面.....	30
1-5-3.	コンテンツ編集画面.....	31

第 2 章 ブックを作成する 32

2-1.	ブック作成の流れ	33
2-2.	素材の準備.....	34
2-2-1.	PDF 素材	34
2-2-2.	JPEG 素材.....	35
2-3.	ブックを新しく作成する	36
2-3-1.	新規作成の基本手順.....	36
2-3-2.	新規作成時にオプションを設定する	40
2-4.	コンテンツのプレビュー	44

2-5.	そのほかの基本操作	45
2-5-1.	ブックを削除する	45
2-5-2.	変換処理の進捗を確認する	45
2-5-3.	カテゴリ管理	47

第3章 ブックを編集する 51

3-1.	コンテンツ編集画面の概要	52
3-1-1.	コンテンツ編集画面の開き方	52
3-1-2.	コンテンツ編集画面	53
3-2.	一覧表示タブ（目次とページの編集）	55
3-2-1.	一覧表示の画面説明	55
3-2-2.	目次を編集する	57
3-2-3.	ページを編集する	63
3-2-4.	ページ素材を管理する	69
3-2-5.	検索ワードを手動で設定する	72
3-3.	ページ表示タブ（リンクの設定）	76
3-3-1.	ページ表示の画面説明	76
3-3-2.	リンクを作成する	84
3-3-3.	リンクを編集、消去する	87
3-3-4.	リンク位置を効率よく決める（ガイド機能）	89
3-3-5.	リンクをまとめて編集する	90
3-3-6.	リンクで動画や音声を起動する	92
3-3-7.	特殊なリンクを設定する	95
3-3-8.	リンク素材を管理する	97
3-4.	機能・デザインタブ（ブック形式・機能・デザインの設定）	100
3-4-1.	タイトルとカテゴリ	101
3-4-2.	書き出し形式の選択	102
3-4-3.	表示形式の設定	103
3-4-4.	デザインの設定	105
3-4-5.	動きの設定	108
3-4-6.	操作ボタンの設定	109

3-4-7.	外部連携	113
3-4-8.	機能・デザインのテンプレート設定	115
3-5.	書き出しタブ	118
3-5-1.	書き出しタブ 設定項目一覧	119

第4章 ブックを公開する 122

4-1.	ブック公開の概要	123
4-2.	Web サーバー/Libra/LMS (学習管理システム) で公開する	125
4-2-1.	コンテンツを書き出す	125
4-2-2.	ブックをアップロードする	127
4-3.	オンラインストレージで公開する	129

付録A セットアップ 134

A-1.	ライセンスの追加と解除	135
A-1-1.	ライセンスを追加する	135
A-1-2.	ライセンスを解除する	137
A-2.	オフライン認証	139
A-3.	体験版から正式版への切り替え	140
A-3-1.	体験版の利用期限が切れている場合	140
A-3-2.	体験版の利用期限内の場合	140
A-3-3.	オンラインストレージのライセンスを体験版から正式版に切り替える場合	140
A-4.	販売プランの切り替え	141
A-5.	FLIPPER U のバージョンアップ	142
A-5-1.	バージョンアップ時の注意点	142
A-5-2.	オフライン認証でバージョンアップする場合	142
A-6.	アンインストールについて	143
A-7.	注意事項	144

付録 B 応用編 145

B-1.	ブックのインポート	146
B-1-1.	ブックをインポートする	146
B-1-2.	インポートの注意点.....	148
B-2.	コンテンツをまとめて書き出す	150
B-3.	CD や DVD で配布する	151
B-4.	スコア機能（簡易履歴管理）	152
B-5.	コンテンツ保存先変更.....	153
B-6.	FLIPPER U Report によるログ解析（ヒートマップ型）	155
B-7.	検索エンジン対策（SEO）	156
B-7-1.	検索エンジン対策をしない場合.....	156
B-8.	応用的な URL 指定方法（ページ指定／特定範囲を強調、埋め込み）	157
B-9.	リンクツールのキーボードショートカット一覧.....	158
B-10.	各ページに対応した PDF ファイルを表示する方法.....	159
B-11.	表示言語を変更する（HTML5 のみ）	160
B-12.	デザインのカスタマイズ（HTML5 のみ）	161
B-12-1.	背景色を変更する.....	161
B-12-2.	アイコンを変更する.....	163
B-12-2.	CSS でデザインを変更する.....	164

付録 C 応用編（Flash ブック限定） 165

C-1.	オリジナルヘッダーをつける.....	166
C-2.	SWF ファイル代替画像の設定	167
C-2-1.	description.xml の仕様	167
C-2-1.	ZIP ファイルの準備	168
C-3.	レイヤーの編集.....	169
C-3-1.	レイヤーの追加.....	169
C-3-2.	レイヤーの削除.....	171
C-4.	着せ替えスキンでボタン類を変更する.....	172

C-5.	Flash ブックのスキンについて	173
C-5-1.	スキンの追加と削除.....	173
C-5-2.	各スキンの特徴.....	174
C-5-3.	スキンと機能の対応一覧	175
C-5-4.	各スキンの注意点.....	177
C-6.	スライドスキンの機能.....	179
C-6-1.	スライドスキンのボタン類の概要.....	179
C-6-2.	スライドスキンの各機能の詳細.....	181

付録 D 資料 185

D-1.	ご契約プランごとの制約事項.....	186
D-1-1.	グレード（バリュー／レギュラー／エキスパート）ごとの制限事項	186
D-1-2.	オンラインストレージ専用プランの制限事項.....	186
D-1-3.	e-LEARNING SUITE ミディアムパックの FLIPPER U の制限事項..	187
D-2.	プリペイド制／従量課金制の操作	188
D-2-1.	正式版とサンプル版について.....	188
D-2-2.	ページカウントを確認する	189
D-2-3.	サンプル版を作成する	190
D-2-4.	サンプル版で作成したブックを正式版に変換する	191
D-2-5.	ページのカウントについて	193
D-3.	Flash と HTML5 の違い	195
D-3-1.	HTML5 で設定できない機能	195
D-4.	LMS 利用時の注意点のまとめ.....	196
D-5.	調査用ログファイル	197

お問い合わせ・更新履歴 198

お問い合わせ	199
お問い合わせの前に.....	199
お問い合わせ窓口	199

更新履歴..... 200

本書では（ ）のように略名で説明します。

- LOGOSWARE FLIPPER U (FLIPPER U)
デジタルブック作成ソフト
- LOGOSWARE Libra (Libra)
本棚型コンテンツ配信システム
- LOGOSWARE オンラインストレージ (オンラインストレージ)
公開用 Web サーバー

第 1 章 はじめに

1-1. マニュアルについて

1-1-1. 付属マニュアルの構成

デジタルブック作成ソフト FLIPPER U（以降、FLIPPER U）付属マニュアルの構成は以下の通りです。

- FLIPPER U セットアップガイド
デジタルブック作成ソフト FLIPPER U のインストール、ライセンス認証について解説します。
- FLIPPER U クイックスタートガイド
デジタルブック作成ソフト FLIPPER U の機能をチュートリアル形式で説明します。
- FLIPPER U 操作マニュアル
本書です。

1-1-2. 本書の内容

このマニュアルは、FLIPPER U の基本的な使い方を学んでいただくためのものです。本書の構成は以下の通りです。

- 第1章 はじめに
マニュアルの構成、各画面を説明しています。
- 第2章 ブックを作成する
ブックの新規作成について説明しています。
- 第3章 ブックを編集する
ページの追加、リンク設定など、ブックの編集に関する操作方法を説明しています。
- 第4章 ブックを公開する
Web サーバーや LMS（学習管理システム）、LOGOSWARE オンラインストレージ（以降、オンラインストレージ）、でデータを公開する方法を説明しています。
- 付録 A～D
セットアップ、応用的な編集、応用機能、資料を説明しています。

1-2. 推奨動作環境

作成ソフト側

デジタルブックを作成する際は、以下の動作環境を推奨しています。

OS	Windows® 10 Windows® 8、8.1 Windows® 7 ✓ 作成ソフトは、Windows®パソコン上で動作します。MacintoshにインストールされたWindows上での動作検証は実施しておりません。その為、動作についての保証はしておりません。 ✓ インストール時は管理者権限のユーザーでログインしてください。
メモリ	メモリ 2GB 以上（4GB 以上推奨）
モニタ	解像度 1280x 1024、16 ビット以上を表示可能なカラーモニタ
プラグイン	<ul style="list-style-type: none"> ● Adobe Reader 8.1 以上（PDF 利用時） ● FlashPlayer® 12 以上 InternetExplorer®にインストールしてください。
環境	インターネット接続環境が必要です。 ただし、下記の料金プランについてはオフライン利用も可能です。 年間定額制、パッケージ販売、サーバーSDK

- ✓ python がインストールされている場合、正常動作しません。
- ✓ ※規定ブラウザが Edge や chrome の場合、Flash コンテンツのプレビューができません。規定のブラウザを変更して下さい。

掲載サーバー環境

一般的な Web サーバーに掲載いただけます（特殊な設定や機器などは不要です）。

- ✓ コンテンツの html の文字コードは UTF-8 です。Apache2.0 など、AddDefaultCharset を Shift_JIS に設定している場合、コンテンツが表示されないケースがありますのでご注意ください。

閲覧側

パソコン

	Windows®	Mac®
OS	Windows® 10 Windows® 8、8.1 Windows® 7	Mac OSX 10.8 以上
モニタ	解像度 1024 x 768、16 ビット以上を表示可能なカラーモニタ	
ブラウザ	Internet Explorer 10 以上 Edge 最新版 Firefox 最新版 Chrome 最新版	Safari 最新版 Firefox 最新版 Chrome 最新版
環境	インターネット接続環境（回線速度：ブロードバンド以上） ※CD-ROM などのオフライン閲覧時には必要ありません。	

スマートフォン/タブレット

	Android	iPhone/iPad
OS	Android : 4.4.4 以上	iOS9 以上
ブラウザ	Chrome	Safari

Android 対応機種リストは以下をご参照ください。

<https://suite.logosware.com/wp-content/uploads/17-FL030621.pdf>

1-3. 制限事項

1-3-1. 体験版の制限事項

体験版では一部の機能が制限されます。以下を参照してください。

<https://doclib.logosware.com/#/content/213>

✓ オンラインストレージの正式版は別途ご契約が必要です。

1-3-2. ご契約プランごとの制限事項

ご契約のプランやグレード（バリュー／レギュラー／エキスパート）によっては、一部機能が制限されます。以下を参照してください。

<http://suite.logosware.com/flipper-maker/functionlist/>

1-4. FLIPPER U で作れるコンテンツ

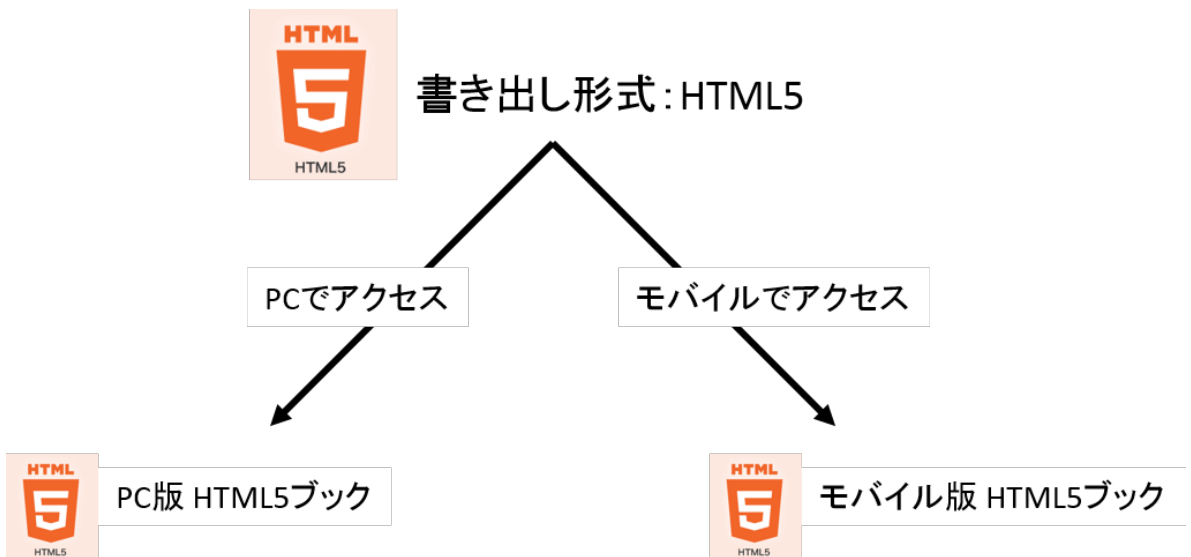
1-4-1. 作成できるブック形式について

FLIPPER U は、HTML5 形式と Flash 形式のブックが作成できます。

ブック形式	閲覧端末の FlashPlayer 有無
HTML5	必要なし
Flash	必要

1-4-2. HTML5 の画面構成

アクセスされた端末を自動判別し PC、モバイルに適した表示になります。



1-4-2-1.PC 版 HTML5 の画面構成

PC で閲覧した場合のブック



1-4-2-1.モバイル版 HTML5 の画面構成

モバイル（スマートフォン・タブレット）で閲覧した場合のブック

縦表示



横表示



- ✓ 面上下にあるタイトルバー、フッター（グレー部分）はブックにアクセスした直後は表示されていますが、数秒後に消える仕組みになっています。また、画面をタップすることで表示・非表示を切り替えられます。


- メニュー



	<p>メニューボタン</p> <ul style="list-style-type: none">● メニューボタンをクリックした後の画面 <PC 版 HTML5 の場合>  <p><モバイル版 HTML5 の場合></p>  <ul style="list-style-type: none">① 付箋・手書きを非表示にする ブックに書き込んだ手書きメモや付箋の表示・非表示が切り替えられます。✓ この機能を利用する場合は、[機能・デザイン]タブ>操作ボタンの設定>操作ボタンの表示>手書きメモ・付箋にチェックを入れて下さい。② 印刷
---	--




● コントローラーボタン一覧

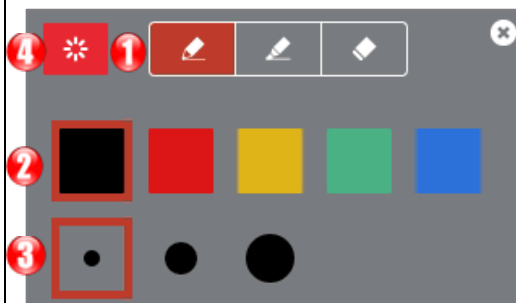
	<p>検索ボタン</p>
	<p>目次ボタン</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 目次ボタンをクリックした後の画面  <ol style="list-style-type: none"> ① テキスト目次 ② サムネイル目次 ③ 付箋目次
 <p>✓ PC のみ</p>	<p>ページ移動</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 1 ページ目（最終ページ）に戻る ② ページを1ページ分進む（戻る） ③ ページを指定してジャンプする
 <p>✓ PC のみ</p>	<p>拡大縮小ボタン</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 拡大 ② 縮小

<div data-bbox="138 144 209 218" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="138 260 303 291">✓ PC のみ</p>	<p data-bbox="573 141 721 173">印刷ボタン</p> <ul data-bbox="580 214 1105 247" style="list-style-type: none"> ● 印刷ボタンをクリックした後の画面 <div data-bbox="637 260 1108 585" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="577 645 776 680">① ページ指定</p> <p data-bbox="625 693 1081 728">ページを指定して印刷ができます。</p> <ul data-bbox="580 747 1275 875" style="list-style-type: none"> ✓ この機能を利用する場合は、[機能・デザイン]タブ>操作ボタンの設定>「ページ指定印刷」にチェックを付けて下さい。 <div data-bbox="637 906 1185 960" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="577 991 1008 1025">② 手書きメモ・付箋を印刷する</p> <p data-bbox="625 1039 1245 1074">ページだけ印刷する場合はチェックを外します</p>
<div data-bbox="138 1103 209 1164" data-label="Image"> </div>	<p data-bbox="573 1093 728 1126">PDF ボタン</p>
<div data-bbox="138 1224 209 1286" data-label="Image"> </div>	<p data-bbox="573 1215 721 1248">共有ボタン</p> <ul data-bbox="580 1286 1105 1319" style="list-style-type: none"> ● 共有ボタンをクリックした後の画面

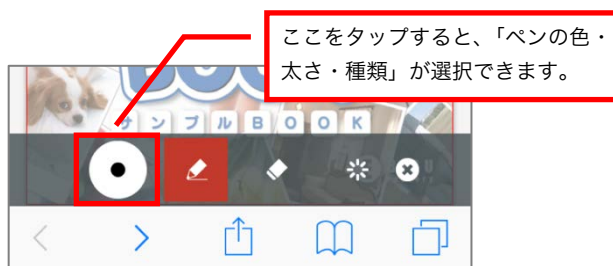
	 <p>① URL ブック上でドラック選択された範囲の URL が表示されます。</p> <p>② ソーシャルメディアの共有先 ✓ モバイル閲覧時は「LINE」アイコンも表示</p> <p>③ 埋め込みコード 各ページの埋め込みコードが表示されます。 ✓ PC のみ表示</p>
<p>T</p>	<p>テキストボタン</p> <ul style="list-style-type: none"> ● テキストボタンをクリックした後の画面

	 <p>① テキスト選択 & 辞書 ブック上でドラック選択されたテキストが表示されます。</p> <p>② 辞書で調べる 選択されたテキストを weblio 辞書で調べる事ができます。</p> <p>✓ この機能を利用する場合は、[機能・デザイン]タブ>外部連携>「weblio 辞書」にチェックを付けて下さい。</p>
	<p>付箋ボタン</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 付箋ボタンをクリックした後の画面 

	<p>① テキスト入力画面</p> <p>② 付箋色</p> <p>③ 入力したテキストのキャンセル</p> <p>✓ キャンセルを押すと、付箋編集画面が閉じます。</p> <p>④ 付箋の保存</p> <p>⑤ 付箋を削除</p> <p>✓ 削除ボタンは付箋を保存した後に表示されます。</p> <p><付箋の再編集></p> <ul style="list-style-type: none"> ● PC の場合 鉛筆ボタンをクリックします。  <ul style="list-style-type: none"> ● モバイルの場合 付箋を長押しします。 
	<p>手書きメモ ボタン</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 手書きメモボタンをクリックした後の画面 <p>PC の場合</p>



モバイルの場合



① ペンの種類

左から「ペン・マーカー（半透明）・消しゴム」

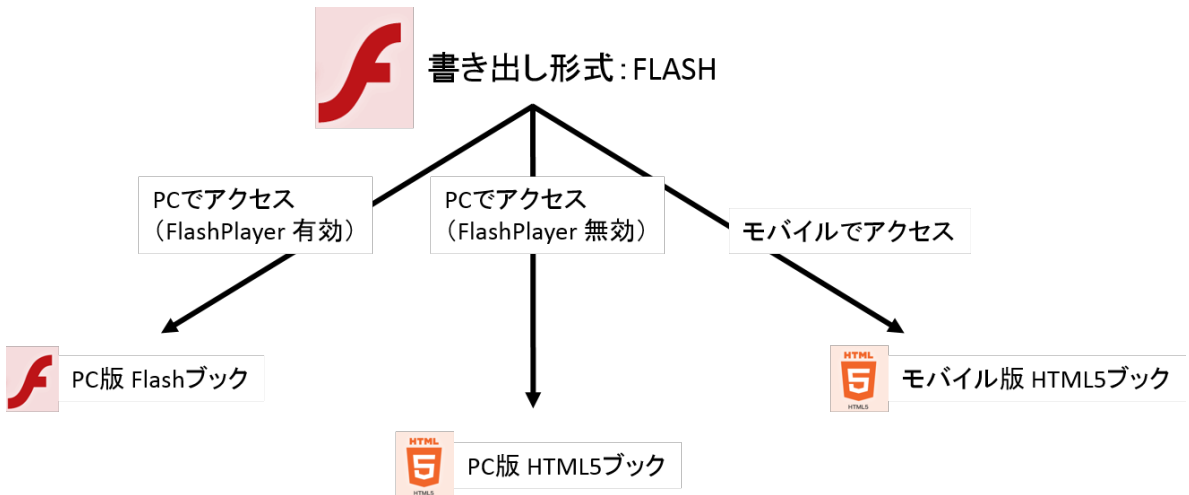
② ペンの色

③ ペンの太さ

④ 書きこんだ手書きデータの削除

1-4-3. Flash の画面構成

アクセスされた PC 環境や端末によって表示されるブック形式が異なります。





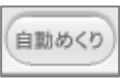





1-4-3-1. PC 版 Flash の画面構成



- ✓ 上記ブックは、「ベーシック」スキンです。
スキンによって、使用できる表示形式や機能に制限があります。
詳細は「[C-5-2. スキンの特徴](#)」を参照してください。

● コントローラーボタン一覧

	共有ボタン
	検索ボタン
	PDF ボタン
	印刷ボタン
	ページ移動ボタン
	自動めくりボタン
	拡大縮小ボタン
	ペンボタン
	付箋ボタン
	<p>操作ヘルプボタン</p> <p>コントローラーの各ボタンについて詳しく説明しています。</p>

1-4-4. HTML5 で作成できる表示モードについて

表示モードは 2 種類あります。

コンテンツの用途や原稿に合わせて表示形式を設定することができます。

1. 見開き表示



- クリック動作で本のようにページをめくる形式です。
タテ型の原稿に適したブックです。
- ✓ 見開き表示が標準です。

2. スライド（チラシ）表示



- クリックすると横にスライドしながらページが切り替わります。
ヨコ型の原稿に適したブックです。

スライド表示にしたい場合は？

編集画面>[機能・デザイン]タブ>
表示形式の設定>スライド（チラシ）表示する にチェックを付けます。

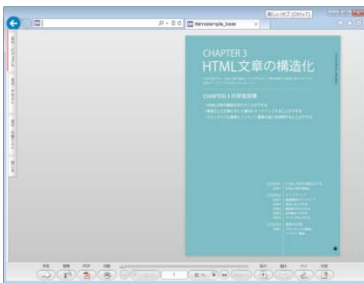
ちらし表示 ちらし(スライド)表示する

1-4-5. Flash で作成できる表示モードについて

表示形式は 4 種類あります。コンテンツの用途や原稿に合わせて表示形式を設定することができます。

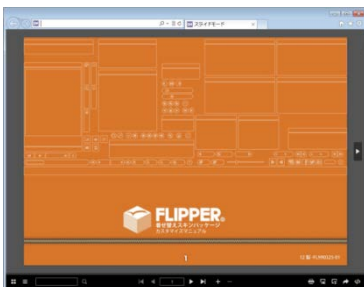
- ✓ 表示形式はスキンと連動しています。スキンによって、使用できる表示形式や機能に制限があります。
詳細は「[C-5-2. スキンの特徴](#)」を参照してください。

1. 見開き表示



- クリック動作で本のようにページをめくる形式です。
タテ型原稿に適したブックです。
- 対象スキン
可動式コントローラ（ブラック・ホワイト）、ベーシック、ベーシック（ロゴ入り）、ポップ、プレーン、着せ替えスキン、3 モードブラック

2. スライド表示



- クリックすると横にスライドしながらページが切り替わります。
ヨコ型の原稿に適したブックです。
- 対象スキン
3 モードブラック、スライドスキン
- ✓ バリューではご利用いただけません。

3. 縦スクロール表示



- クリックすると縦にスクロールしながらページが切り替わります。
- 対象スキン
3モードブラック
- ✓ バリューではご利用いただけません。

4. チラシ表示



- 一枚紙のチラシのように表と裏を切り替えて表示する形式です。
- 対象スキン
ベーシック (チラシ用)、着せ替えスキン (チラシ用)
- ✓ バリューではご利用いただけません。

1-5. FLIPPER U の画面概要

FLIPPER U の基本的な画面について説明します。

1-5-1. ホーム画面（コンテンツリスト画面）

FLIPPER U 起動直後に表示される画面です。

初回起動時、FLIPPER U の使い方を解説した「ようこそ」というタイトルのブックが表示されます。すでに作成済みのブックがある場合は本棚に一覧表示されます。



① 検索エリア

キーワードを入力し、ブックを検索します。検索は複数ブックを横断して行われ、結果はリスト表示されます。検索対象は、ブックのタイトル、概要、本文です。

② メインメニュー

ブックの新規作成画面や、設定画面へのリンクが配置されています。

✓ 【ストレージ】ボタンは、体験版ご利用時と、オンラインストレージをご契約・認証済みの場合表示されます。

✓ 【スコア】ボタンは、レギュラーとエキスパートをご契約・認証済みの場合にのみ表示されます。

③ サブメニュー

ブックの変換処理の進捗や、カテゴリーが配置されています。選択したカテゴリーに登録されているブックだけが表示されます。

✓ ブックが一冊も登録されていないカテゴリーはサブメニューに表示されません。

- ④ 右：書き出しボタンです。書き出し画面を開きます。
左：編集ボタンです。コンテンツ編集画面を開きます。

ワンポイント

- カテゴリーとは？
使用用途や種類が同じブックを1つのグループとして管理するものです。
カテゴリー管理については「[2-5-3. カテゴリー管理](#)」参照してください。

1-5-2. コンテンツ詳細画面

作成したブックの閲覧や、書き出しなどをするための画面です。


ホーム画面で、本棚に表示されているブックをクリックすると表示します。



- ① 検索エリアです。表示されたブックの情報を検索できます。
【すべてのコンテンツから検索】をクリックすると、FLIPPER U で作成済みのすべてのブックの情報を検索できます。
- ② 【編集】【プレビュー】【書き出し】【削除】ボタンが配置されています。
- ③ 作成したブックが表示されます。簡単なプレビューができます。
スキン、動画リンク、音声リンク、特殊リンクなどは反映されません。
- ④ ホーム画面に戻ります。

1-5-3. コンテンツ編集画面

作成したブックからページの差し替え、追加、リンクの設定などをするための画面です。

ホーム画面のブック上に出る編集ボタン () をクリックするか、コンテンツ詳細画面から【編集】ボタンをクリックすると表示します。

詳細は「[第3章 ブックを編集する](#)」を参照してください。



① 編集タブ

ブックの編集作業をするツールをタブ形式で表示しています。

② 編集タブごとに独自のツールを表示します。

③ ブックの目次や、ブックの編集に使用する素材を表示します。

④ 編集エリア

開いているタブに応じて、ページの入れ替えや、リンクの設定などができます。

⑤ 編集を終了

編集画面が終了し、コンテンツ詳細画面に戻ります。

第2章 ブックを作成する

2-1. ブック作成の流れ

原稿ファイルの登録



ブックの原稿となるファイルを登録します。

ブックの基本設定を入力



ブックのタイトルやカテゴリーなど、基本設定を入力します。

ブックの作成



ブックを作成します。

作成したブックの編集

作成したブックを必要に応じて編集します。

2-2. 素材の準備

FLIPPER U でデジタルブックを作成するには、原稿として JPEG ファイル又は PDF ファイルを用意する必要があります。

原稿ファイルはあらかじめ単一のフォルダの中にまとめておく必要があります。

形式の異なるファイルが混在していても、1つのブックとして作成することができます。

ワンポイント

- サイズが異なる素材を選択すると、ブックのサイズはどうか？
選択したすべての素材のうち、「幅」「高さ」それぞれ最大の数値を自動で調べ、その数値をもとにブックのサイズを決定します。
つまり、「幅 100×高さ 100」の素材と、「幅 50×高さ 150」の素材を選択してブックを作成した場合は、「幅 100×高さ 150」のブックができあがります。

ただし、PDF を素材とする場合は、FLIPPER U の内部で JPEG に変換してから上記のサイズ決定を行います。PDF から JPEG への変換の際の書き出しサイズは、PDF ファイルの設定によって変わるため、見た目と異なるサイズでブック化されたように感じられることがあります。

また、素材は、素材の中心とブックの中心を揃えて配置されます。ブックのサイズより小さい素材は、白い余白が付きます。

2-2-1. PDF 素材

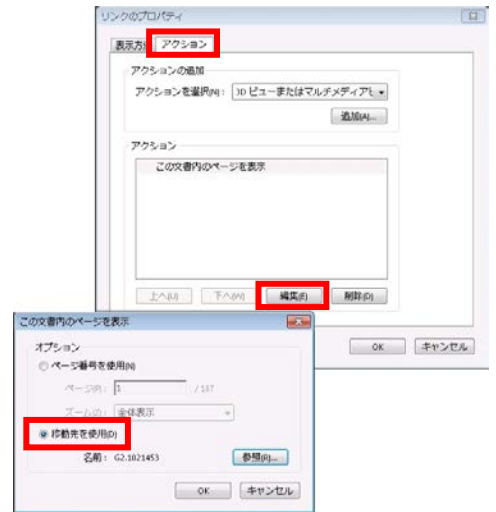
以下資料に沿った PDF をご用意下さい。

- ✓ PDF 素材規定書

<https://doclib.logosware.com/content.html#!/673/mposition>

ワンポイント

- PDF ファイルに設定されたリンクは？
FLIPPER U が自動抽出して、ブックに反映します。FLIPPER U4.1.3 以降では、PDF 内の別ページへのリンクも反映します。ただし、リンクによっては抽出できないこともあります。作成後にご確認ください。例えば、Acrobat でリンクを右クリックして表示されるプロパティで、アクションが「移動先を使用」となっているページ間リンクは抽出できません（右図参照）。
- 変換時間を短縮するには？
原稿 PDF が「1 ページ×ブックのページ枚数」のように数多く分割されている場合、処理に時間がかかることがあります。事前に PDF を統合し、ファイル数を少なくすることで改善が見込まれます。



2-2-2. JPEG 素材

- RGB モードの JPEG ファイルを利用できます。CMYK モードの JPEG は利用できません。
- 画像サイズの目安
片面サイズ(A4 縦) 横 1018×縦 1440 以上を必要とします。新規作成時の品質設定で「標準」を選択する場合は、横 2036×縦 2880 以上が必要です。
- 単ページ（トンボなし）で作成してください。見開きでは作成しないでください。
- JPEG (JPG) 画像から作成した場合、目次や検索キーワードは自動設定されません。コンテンツ編集画面から追加してください。

2-3. ブックを新しく作成する

2-3-1. 新規作成の基本手順

原稿ファイルを登録し、新規でブックを作成します。

1. FLIPPER U を起動します。
 - ✓ Windows の「スタート」メニュー、または、デスクトップ上のショートカットアイコンより起動できます。
2. ホーム画面で、【 新規作成 】 ボタンをクリックします。



3. [基本設定] 画面が開きます。
[原稿ファイル] の【 選択 】 ボタンをクリックし、ファイルを指定します。
Shift キーや Ctrl キーで、複数ファイルを選択できます。



- ✓ 1冊の変換は2,000ページまでを推奨としています。
- ✓ あわせて、そのほかの以下の任意項目を入力します。

- タイトル
入力したタイトルはコンテンツ詳細画面、およびブックのタイトルとして表示されます。
ファイル選択時にファイル名が自動で表示されますので、必要に応じて修正をしてください。別のファイルを選択しなおしたときは、タイトルは自動更新しません。手動で修正してください。
 - ✓ タイトルを空欄にして作成すると、できあがったブックのタイトルは「book」となります。
- 概要
入力したテキストは、FLIPPER U 上でブックの説明として表示されます。
- 開き方
ブックの綴じ方向を設定します。初期設定は【左綴じ】です。
【開始ページを見開きにする】にチェックを入れると、見開き状態でブックが開始されます。
- 登録するカテゴリー
カテゴリーを選択します。カテゴリーを新規に作成する場合は【新規作成】ボタンをクリックし、[カテゴリー新規作成] ウィンドウを開きます。
 - ✓ 詳細は「[2-5-3. カテゴリー管理](#)」を参照してください。
- ファイルサイズ
プルダウンリストから選択します。「標準」が初期の設定です。
 - ・標準 標準的なブックを作成します。
 - ・小さい 拡大率を抑えたブックを作成します。
 - ・最小 拡大しないブックを作成します。
 - ・大きい 緻密な拡大が可能なブックを作成します。地図などの細かい原稿に向いています。
 - ・カスタム 1倍画像のサイズを厳密に設定したい場合に利用します。
入力して下さい。
原稿の縦・横どちらを基準とするのか選択し、ピクセルを指定します。

- ✓ 関連文書)

ファイルサイズ設定値と最大拡大倍率の関係について（モバイル画面）

<https://doclib.logosware.com/#/content/741>

4. 【ブックを作成】ボタンをクリックします。

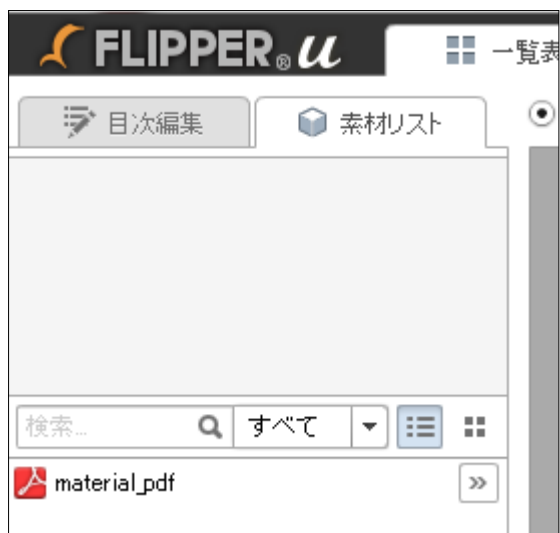
- ✓ プリペイド制／従量課金制をご利用の場合は、「確認」ウィンドウが表示されます。「サンプル版」または「正式版（作成したページがカウントされます）」にチェックを入れて【作成】ボタンをクリックしてください。

- ✓ プリペイド制／従量課金制については「[D-2. プリペイド制／従量課金制の操作](#)」を参照してください。

ワンポイント

- 【素材として追加する】にチェックを入れると…
登録した原稿ファイルを「コンテンツ編集画面」の [素材リスト] に表示します。詳細は「[3-2-4. ページ素材を管理する](#)」を参照してください。

プリペイド制／従量課金制でサンプル版を作成する場合は、自動的に素材を追加します。この時に作成される「material_pdf」または「material_image」を削除すると、サンプル版から正式版へ変換できなくなりますのでご注意ください。



上図は PDF を素材とした場合です。JPEG を素材とした場合は、「material_image」が作成されます。

2-3-2. 新規作成時にオプションを設定する

【オプション】から、より細かくブックの動作や表示について設定できます。




The screenshot shows the 'オプション' (Options) settings screen in FLIPPER U. The left sidebar has 'オプション' selected. The main area is divided into sections:

- クリック時の動作** (Click Action): Includes a dropdown menu set to 'めくる' (Turn).
- ページめくり** (Page Turn): Includes a '速度' (Speed) slider set to 0.5 seconds, and a checked '効果音' (Sound Effect) option.
- 外観** (Appearance): Includes checked options for '厚みを表示する' (Show thickness), 'ハンブルを表示する' (Show hamburger menu), and '影を表示する' (Show shadow).
- PDFから自動抽出** (Automatic extraction from PDF): Includes checked options for 'PDF内のテキスト・目次・リンク情報を抜き出す' (Extract text, table of contents, and link information from PDF) and '原稿のPDFリンクをFLIPPERリンクとして使用する' (Use original PDF links as FLIPPER links).
- 色** (Color): Includes '通常時' (Normal) set to 20 and 'マウスオーバー' (Mouse over) set to 20, both with 'アルファ(0:透明)' (Alpha) transparency.

A red box highlights the 'クリック時の動作', 'ページめくり', and '外観' sections. A callout box points to these sections with the text: 'クリック時の動作、ページめくり、外観 の設定値は後から編集可能です。' (The setting values for click action, page turn, and appearance can be edited later.)

各設定項目にあるアイコンは、設定した内容が反映されるブック形式を表しています。

アイコンマークの意味

-  PC 版 Flash
-  PC 版 HTML5
-  モバイル版 HTML5

クリック時の動作

ブック上でクリックした際に、発生するアクションを設定します。初期設定はクリックするとページがめくれる【めくる】が設定されています。

アクションは以下の3つから選択することが可能です。

- なにもしない
クリックしてもアクションが発生しません。ブックの操作はコントローラーから行ってください。
- めくる
クリックするとページがめくれます。初期の設定です。
- 拡大する
クリックするとページが拡大表示されます。最大倍率まで拡大すると、ページの縮小を行います。

ページめくり

ブックをめくる速度、および効果音の有無を設定します。

- 速度
0秒から0.9秒まで選択が可能です。
- 効果音
チェックが入っている場合は、ページをめくるアクションに合わせて、ページをめくる効果音が流れます。チェックを外すと効果音は流れません。

外観

ブックの外観を設定します。以下の3つの設定が可能です。

- 厚みを表示する
デジタルブックに厚みを持たせるか持たせないかを設定します。厚みを持ったブックは巻頭または巻末に近づくにつれて、ブックの厚みが変わります。
- ノンブルを表示する
ページの端にノンブル（ページ）を表示するかしないかを設定します。ノンブルについての詳細は「[3-2-1. 一覧表示の画面説明](#)」節を参照してください。
- 影を表示する
ページののどに影を表示するかしないかを設定します。影のないブックはページの綴じ部分が認識できず、見開きで1ページかのように表示されます。



ワンポイント


クリック時の動作、ページめくり、外観 の設定値は後から編集可能です。
詳細は「[3-4. 機能・デザインタブ](#)」を参照してください。

PDF から自動抽出




- PDF 内のテキスト・目次・リンク情報を抜き出す
PDF ファイルからテキスト、しおり、リンク情報を抽出します。
 - ✓ 抽出する事でブック内の検索が可能になり、またブックの目次が自動で設定されます。
- 原稿の PDF リンクを FLIPPER リンクとして使用する
PDF ファイルに設定されているリンクがブック内に自動反映されます。




また、自動的に抽出されたリンクエリアの色を設定（通常時・マウスオーバー）する事ができます。

PDFから自動抽出   PDF内のテキスト・目次・リンク情報を抜き出す

 原稿のPDFリンクをFLIPPERリンクとして使用する

色 アルファ(0:透明)

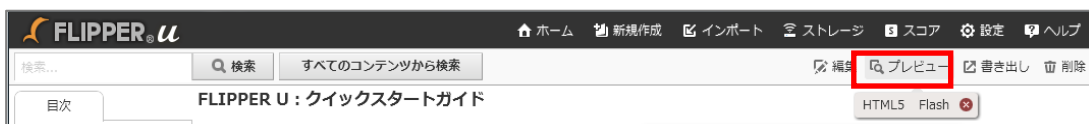
通常時   

マウスオーバー   

2-4. コンテンツのプレビュー

作成したブックをプレビューするには、以下の手順で行います。

1. ホーム画面に表示されているブックのサムネイルをクリックします。
2. コンテンツ詳細画面が表示されますので【プレビュー】ボタンをクリックします。



- ✓ 編集画面からもプレビューが可能です。



- ✓ 編集画面>[機能・設定デザイン]タブ>[書き出し形式の選択]>[Flash]が選択されている場合は、ブック形式が選べます。
- ✓ 規定ブラウザが Edge の場合、FLIPPER U 編集画面内にあるプレビュー機能が正常に動作しない（画面が真っ白になる）事があります。該当した場合は規定のブラウザを変更して下さい。

2-5. そのほかの基本操作

2-5-1. ブックを削除する

1. 削除したいブックの、コンテンツ詳細画面を開き、【 削除 】ボタンをクリックします。



2. メッセージを確認し、【 OK 】ボタンをクリックします。



3. ブックが削除され、コンテンツリスト（ホーム）画面が表示されます。

2-5-2. 変換処理の進捗を確認する

新規ブックを作成すると変換処理が始まります。



変換処理の進捗を確認するには、ホーム画面から【 処理中 】ボタンをクリックし、変換処理ステータス画面を表示します。変換処理ステータス画面には、変換処理中のブックがリスト表示されます。表示される変換処理のステータスは以下の3つです。

処理済みコンテンツ



検索データ登録中のブックが一覧表示されます。【 詳細 】ボタンをクリックすると、コンテンツ詳細画面が表示され、ブックを確認することができます。

- ✓ ブック作成処理が完了した後も、検索データの登録をしている場合があります。検索データの登録が完了すると、「処理済みコンテンツ」から表示が消えます。
- ✓ 処理済みコンテンツはホーム画面で「↑UP」アイコンと共にサムネイルが作成されます。(ホーム画面から他の画面に切り替えていた場合は、「↑UP」アイコンは表示されません)



処理中



変換処理中のブックが一覧表示されます。検索データを登録する場合は、[処理済みコンテンツ]へと移行します。【 キャンセル 】ボタンをクリックすると、処理をキャンセルできます。

失敗したコンテンツ

変換に失敗したブックが表示されます。素材ファイルとエラー内容をご確認の上、再度ブックの作成をおこなってください。

2-5-3. カテゴリー管理

カテゴリーとは、使用用途や種類が同じブックを1つのグループとして管理するものです。

2-5-3-1. カテゴリーによる絞り込み

ホーム画面の【 カテゴリー 】から、任意のカテゴリーを選択します。
そのカテゴリーに分類されているブックだけが、表示されます。

階層構造になっているカテゴリーの場合は、選択したカテゴリーの階層によって表示されるブックが異なります。



子カテゴリー…子カテゴリー内のブックのみ表示される



親カテゴリー…親カテゴリー内のブック、子カテゴリー内のブックともに表示される

2-5-3-2. カテゴリーの新規作成

カテゴリーを新しく作成します。

1. ホーム画面を表示し【 設定 】ボタンをクリックします。



2. [設定]画面が開きますので、【 カテゴリー管理 】ボタンをクリックします。
【 新規作成 】ボタンをクリックします。



3. [カテゴリー新規作成]ウィンドウでカテゴリーを指定し、【 作成 】ボタンをクリックします。

- 【 親カテゴリー 】を選択します。
- 親カテゴリーが必要ない場合は【 なし 】を選択します。
- 【 カテゴリー 】を入力します。

ワンポイント

- [カテゴリー]欄の右横のカラーピッカーから色を選択することで、コンテンツ詳細画面のブックの左下に表示されるカテゴリーの色を変更することができます。
- カテゴリーに紐づけられているブックが 1 冊もない場合、ホーム画面に表示されません。

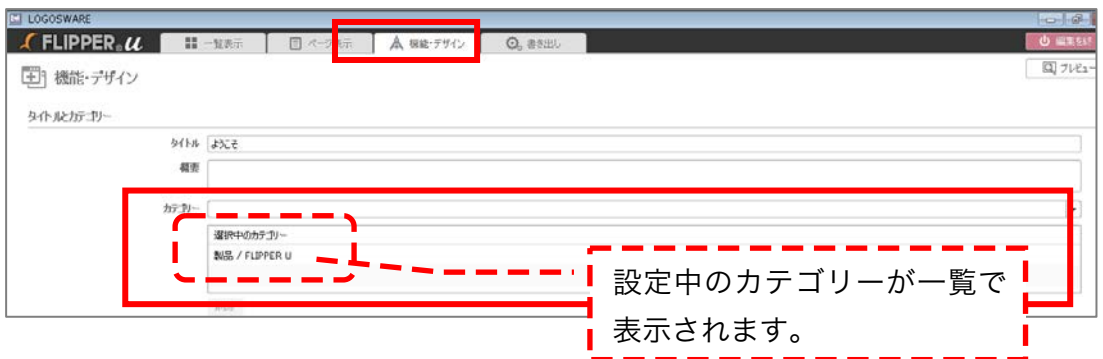
2-5-3-3. カテゴリーの変更

あるカテゴリーに登録されているブックを別のカテゴリーに変更します。

1. ホーム画面でブックにマウスを乗せ、編集ボタンをクリックします。



2. 【機能・デザイン】タブ > カテゴリーから変更します。※ 複数設定可能です。



2-5-3-4. カテゴリーの削除

カテゴリーを削除します。

1. ホーム画面を表示し【設定】ボタンをクリックします。



2. [設定]画面が開きますので、【カテゴリー管理】ボタンをクリックします。
3. 削除したいカテゴリーを選択し、ダブルクリックします。
[カテゴリー情報]画面が開きますので【削除】ボタンをクリックします。

ワンポイント

第一階層のカテゴリー(親カテゴリー)を削除すると、そのカテゴリーに紐づくブックはカテゴリー未設定になります。また、削除したカテゴリーに紐づく子カテゴリーは一緒に削除されます。

第二階層以降のカテゴリー(子カテゴリー)のみを削除した場合は、そのカテゴリーに紐づくコンテンツは親カテゴリーに移動します。

第3章 ブックを編集する

3-1. コンテンツ編集画面の概要

「コンテンツ編集画面」では、作成したブックの設定を変更したり、ページや目次を編集したり、リンクを設定したりすることができます。

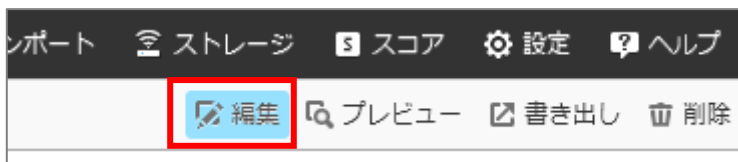
3-1-1. コンテンツ編集画面の開き方

以下のどちらかの方法で、コンテンツ編集画面を開きます。

- ホーム画面のサムネイルにマウスカースルを合わせ、左のボタンをクリック



- コンテンツ詳細画面の【編集】ボタンをクリック



3-1-2. コンテンツ編集画面

コンテンツ編集画面の中には4つのタブがあり、タブごとに画面や編集できる項目が異なります。ここではタブと常に表示されているボタンについて説明します。



① タブの切り替え

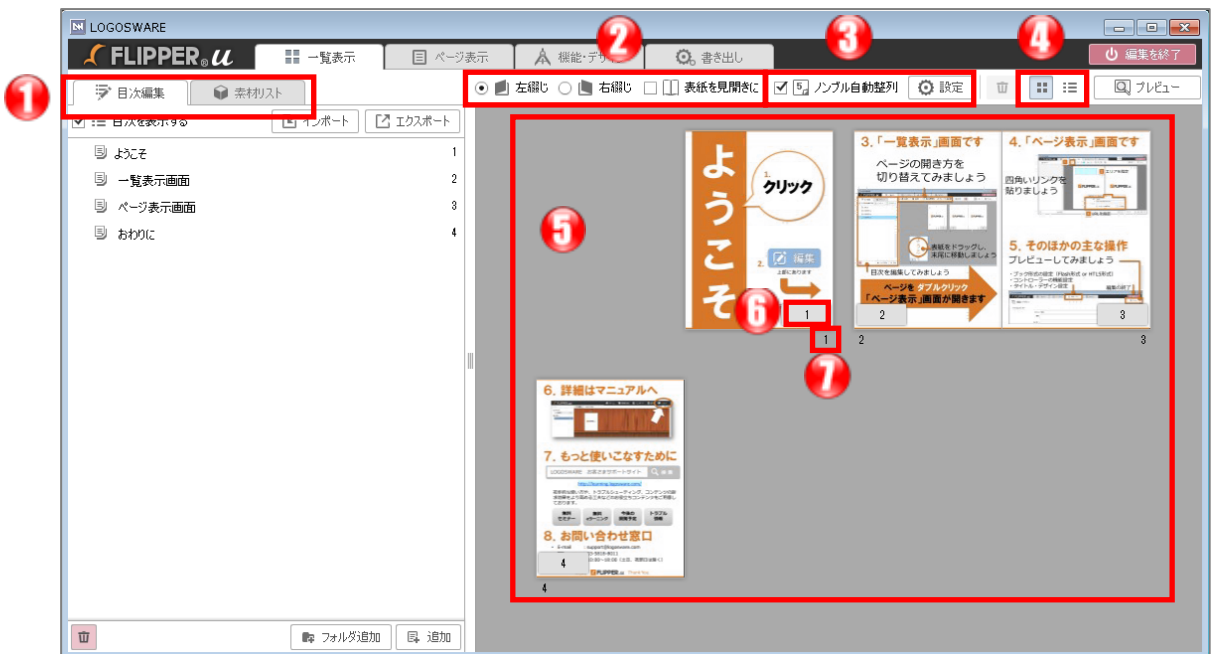
- [一覧表示] タブ
ブックのページや目次を編集します。
新たに素材を読み込んでページを追加することもできます。
- [ページ表示] タブ
リンクの設定や、画像・音声などを追加します。
- [機能・デザイン] タブ
作成するブック形式 (HTML5 ブック or Flash ブック)、ブックのタイトル、コントローラーの機能、デザインに関する設定を行います。
- [書き出し] タブ
ブックの書き出しを行う画面です。

- ② 【編集を終了】ボタン
コンテンツ編集画面を終了し、コンテンツ詳細画面に戻ります。
- ③ 【プレビュー】ボタン
新しいウィンドウを開き、ブックを確認することができます。

3-2. 一覧表示タブ（目次とページの編集）

[一覧表示] タブ内では、ブックの目次やページを編集します。新たに素材を読み込んでページを追加することもできます。

3-2-1. 一覧表示の画面説明



① [目次編集] / [素材リスト] タブ

必要に応じて2つのタブを切り替えてブックを編集してください。

- [目次編集] タブでは目次の編集を行います。
- [素材リスト] タブではブックのページ素材 (原稿ファイル) を管理します。

② ブックの開き方

ブックの綴じ方と、表紙を見開きにするかどうかを設定できます。

③ ノンブル自動整列

チェックが入った状態でページの移動、追加、削除を行うと、ノンブル (デジタルブックに表示するページ数) が自動で整列します。【 設定 】 ボタンをクリックす

デジタルブック作成ソフト FLIPPER U 操作マニュアル
ると「ノンブルの設定」ウィンドウが開き、ノンブルを設定する範囲や開始番号の設定をすることができます。

④ 表示切替（タイル表示／一覧表示）

デフォルトでは「タイル表示」になっています。

「一覧表示」では、検索ワードの手入力、ノンブルの編集、検索文字（検索ワード）の確認、ページ移動をすることができます。

⑤ ページタイトル

ブックの各ページのサムネイルです。

ダブルクリックすると、そのページの [ページ表示] 画面に切り替わります。

⑥ ノンブル

ブック閲覧時、ページの隅やインデックスに表示される、ページ数などを表す文字列です。クリックすると編集できます。詳細は、以下のワンポイントを参照してください。

⑦ ページ番号

ページの順番を表す数値です。ノンブルと異なり、ブック閲覧者が目にすることはありません。作成者のみが目にする、管理上の数値です。

3-2-2. 目次を編集する

[目次編集] タブ内の機能を解説します。

① 目次を表示する

チェックを外すと、ブック閲覧時に目次（テキストインデックス）を表示しません。また、目次がロックされ、編集できない状態になります。

② 【インポート】ボタン

CSV形式で目次を読み込むことができます。

- ✓ 詳細は「[3-2-2-2. 目次の追加 \(CSV\)](#)」を参照してください。

【エクスポート】ボタン

現在の目次をファイルとして出力できます。

- ✓ 詳細は「[3-2-2-5. 目次のエクスポート](#)」を参照してください。

③ ページ番号

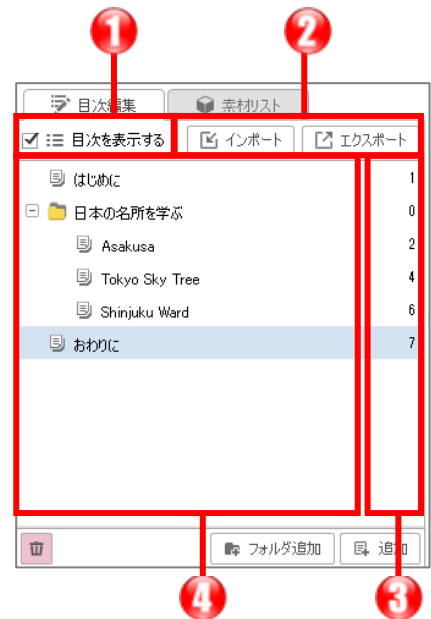
目次項目をクリックしたときに表示するページ数を示しています。

- ✓ 目次はページ番号で設定します。（ノンブルの数値で設定しないでください。）
- ✓ ブック閲覧時、目次にはページ番号ではなくノンブルが表示されます。ノンブルについては「[3-2-1. 一覧表示の画面説明](#)」を参照してください
- ✓ ページ番号を指定したくない場合は、ページ番号に「0」を入力してください。

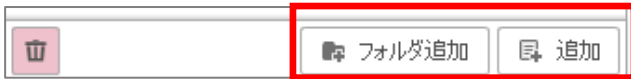
▼ 第1章 はじめに	7
▶ 1-1. マニュアルについて	8
▼ 1-2. 動作環境	9
□ 作成ソフト側	9
□ 掲載サーバー環境	10
□ 閲覧側(推奨環境)	10

④ 目次項目

目次はツリー形式で表示されています。目次フォルダ内の項目を確認するときは、左端の【+】ボタンをクリックするとフォルダが展開します。



3-2-2-1. 目次の追加（手入力）



目次リスト下部の【 追加 】ボタンをクリックすると目次項目を追加します。

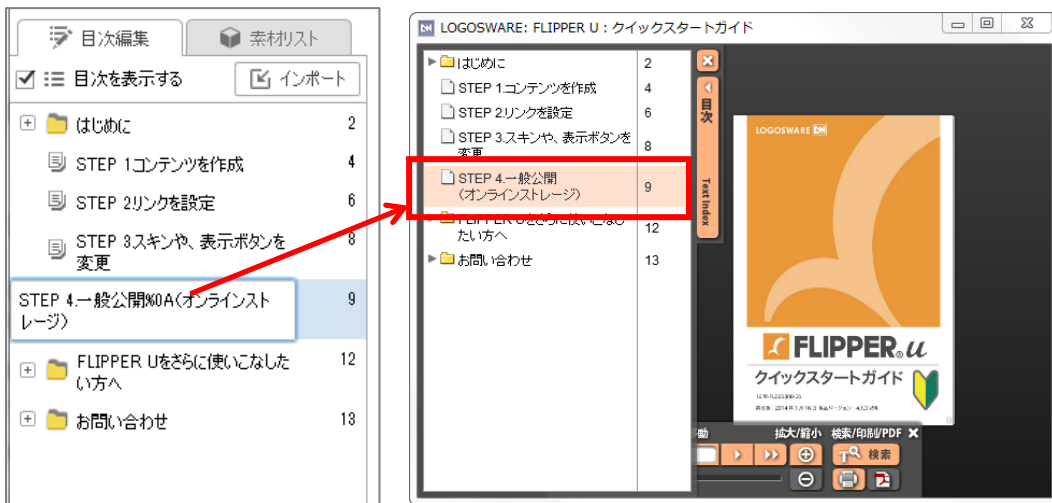
【 フォルダ追加 】ボタンをクリックすると目次フォルダを追加します。

- ✓ すでにある目次項目やフォルダをクリックしてから【 追加 】／【 フォルダ追加 】すると、選択した項目／フォルダの次に追加します。

目次項目／ページ数をダブルクリックすると、文言／ページ数を編集できます。

3-2-2-2. 目次を改行する

改行したい場所に改行コード %0A（半角）を入れてください。



3-2-2-2. 目次の追加 (CSV)

1. 以下の内容で CSV ファイルを作成します。目次の階層に制限はありません。

	A	B	C	D	E
1	1	フォルダ (第1階層)			
2	2		フォルダ (第2階層)		
3	3			項目 (第3階層)	
4	4		項目 (第2階層)		
5					

A 列の数値は、ページ番号 (表紙を 1 とした連番) です。ノンブル (ブック閲覧時にインデックスに表示される文字列) ではありませんのでご注意ください。

- ✓ カンマ区切りの CSV (拡張子.csv) を取り込めるほか、タブ区切りのテキスト (拡張子.txt) も取り込めます。目次内に、カンマなどの特殊文字を含む場合は、タブ区切りのテキストをご利用ください。

2. 【インポート】ボタンから CSV を読み込ませます。
上記の CSV をインポートすると、以下のような目次になります。

[-] フォルダ (第1階層)	1
[-] フォルダ (第2階層)	2
[-] 項目 (第3階層)	3
[-] 項目 (第2階層)	4

3-2-2-3. 目次の移動

[-] はじめに	1
[-] 日本の名所を学ぶ	0
[-] Asakusa	2
[-] Tokyo Sky Tree	4
[-] Tokyo Sky Tree	4
[-] Shinjuku Ward	6
[-] おわりに	7

目次項目/目次フォルダはドラッグ&ドロップで移動することができます。

移動先はドラッグ中にグレーのバーで表示されます。任意の場所でドロップしてください。

- ✓ 目次フォルダが展開されているときに移動すると、フォルダが項目に変更されてしまいます。フォルダを縮小してから移動してください。

3-2-2-4. 目次の削除

削除したい目次項目／目次フォルダをクリックして選択し、目次リスト下部の【 削除 】ボタン（ゴミ箱ボタン）をクリックすると削除することができます。

✓ 確認メッセージは表示されません。ご注意ください。

ワンポイント

- フォルダが空になると…
フォルダ内の項目をすべて削除／移動してフォルダが空になると、そのフォルダは項目に変更されます。
- 目次が設定された PDF を追加すると…
目次の一番下に追加されます。ただし、PDF の目次に設定されたページと、ブックの目次のページ番号は連動しません。また、ページ編集をした場合も、目次のページ番号は連動しません。必要に応じて、手動で目次を編集してください。

3-2-2-5. 目次のエクスポート

【 エクスポート 】ボタンをクリックし、ファイルタイプと文字コードを選択してエクスポートします。

目次データのエクスポート	
ファイルタイプ	<input checked="" type="radio"/> CSV <input type="radio"/> タブ区切りテキスト
文字コード	<input checked="" type="radio"/> Shift-JIS <input type="radio"/> UTF-8
<input type="button" value="キャンセル"/>	<input type="button" value="エクスポート"/>

- 日本語とアルファベットからなる目次をエクスポートして Microsoft Excel で編集する予定の場合、一般に「CSV、Shift-JIS」を選択します。
- 目次に特殊文字（カンマなど）を含む場合は、タブ区切りテキストを選択します。
- 目次に Shift-JIS で扱えない文字（中国語など）を含む場合、UTF-8 を選択します。Microsoft Excel では UTF-8 を扱えません。UTF-8 対応のエディタで編集してください。

3-2-2-6. ノンブルを編集する

実際の紙面上のノンブル（PDF・JPEGの段階で表示されているノンブル）とブック上の目次で表示されるページ数が合わない場合は、ノンブル機能をご利用下さい。

1. 編集画面>[一覧表示]タブを開きます。

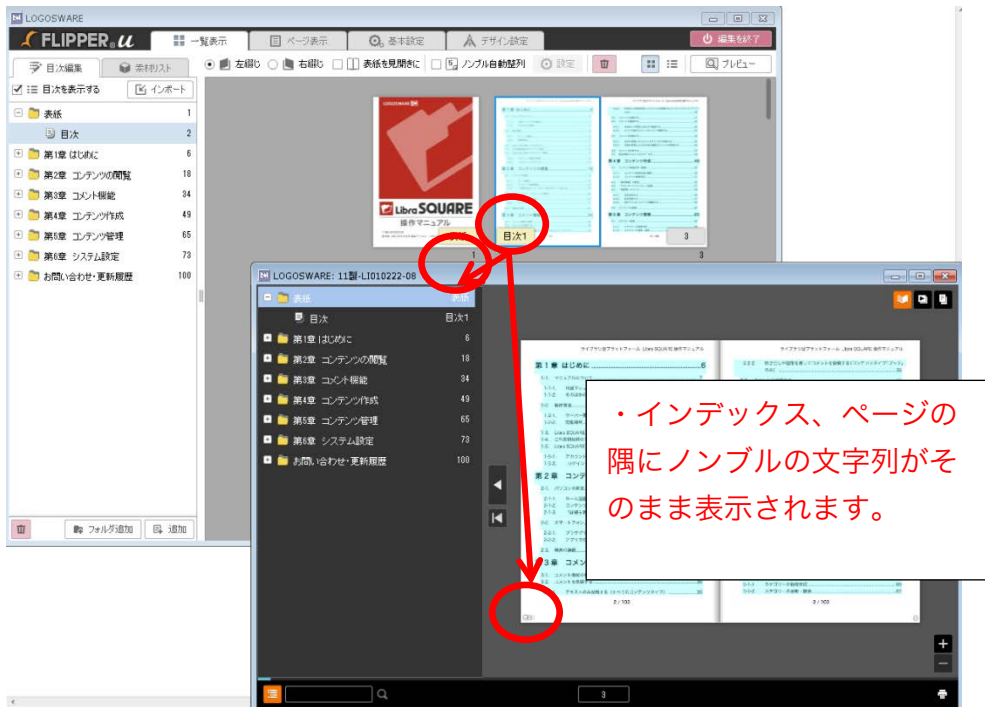


2. ノンブル部分を、実際の紙面上のノンブルと同じに設定します。
3. 目次のページ数設定は、実際のページ数で設定します。

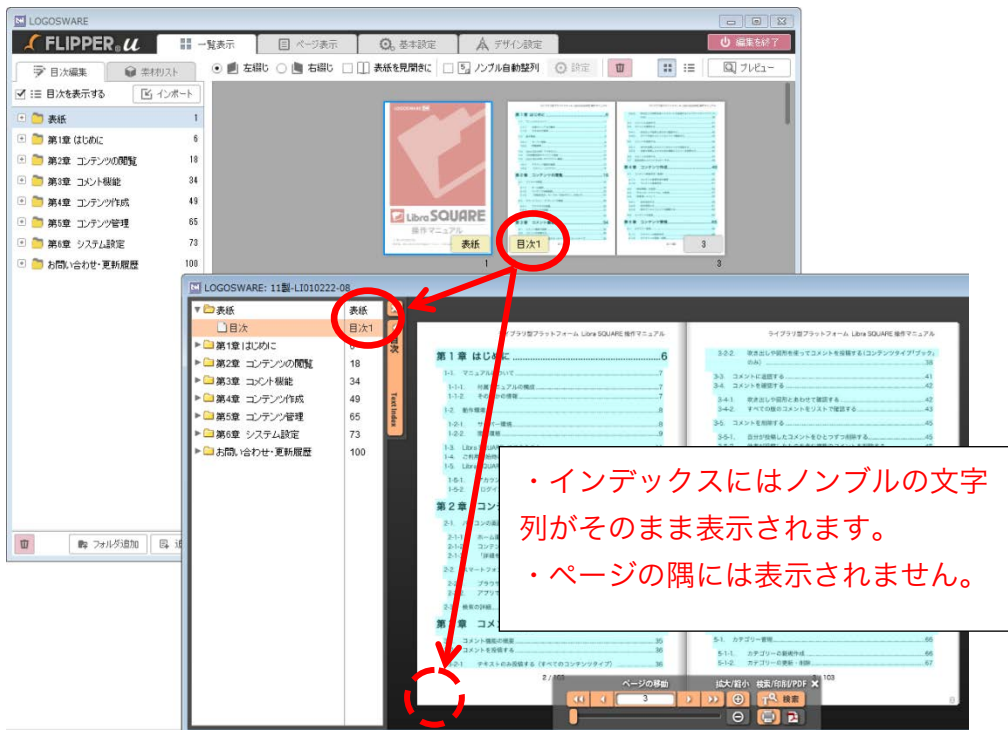
ワンポイント

- ノンブルに全角文字を入力すると…
ノンブルを編集する際、例えば「表紙」など全角文字を入力することも可能です。
「スライドスキン」「3モード ブラック」を適用した場合に限り、入力した通りの文字列がページの隅に表示されますが、そのほかのスキンでは表示されません。
※ノンブルに全角文字と数値が混在する場合は、ページの隅には数値のみ抜き出して表示します。

・「スライドスキン」「3モード ブラック」の場合 (Flash ブック)



・その他のスキンの場合



3-2-3. ページを編集する

ページタイトルを操作することで、ページの移動、追加などを行うことができます。

3-2-3-1. ページの移動

移動したいページのページタイトルをドラッグ&ドロップします。



左図は、1ページ目をドラッグしているところです。

ドラッグ中、ページの移動先は青いバーで表示されます。

ドロップするとページが移動します。

この状態でドロップすると、1ページ目が2ページ目と3ページ目の間に移動します。

- ✓ Shift キーや Ctrl キーを使って複数のページを選択し、まとめて移動することができます。
- ✓ ページごとに PDF ファイルへのリンクを設定したブックの場合、ページを移動すると PDF ファイルとのずれが生じてしまいます。
このような場合は別途 PDF ファイルを修正し、アップロードし直してください。

3-2-3-2. ページの追加と差し替え

1. 素材リストにページ素材（原稿ファイル）を追加します。
 [素材リスト] タブをクリックして素材リストを表示させます。
2. 【 追加 】 ボタンをクリックします。



3. ページ素材を選択し、開きます。拡張子が.pdf、jpg (jpeg) のファイルを選択できます。
 - ✓ 拡張子が.swf のファイルを選択することもできますが、その場合はページとしてではなく、レイヤーとして追加されます。詳細は「[C-3. レイヤーの編集](#)」を参照してください。
 - ✓ 複数ページからなる PDF ファイルを追加した場合、「グループ」としてまとめて表示されます。詳細は「[3-3-8-3.タイプごとにグループ化](#)」を参照してください。
 - ✓ 体験版では、PDF からブック作成する場合に、6 ページまでのページ制限を設けています。そのため、PDF ファイルを追加することはできません。
 (6 ページ未満で新規作成していたとしても、PDF ファイルの追加はできないよう機能を制限しています)
 - ✓ 目次がある PDF ファイルを追加した場合、ページを追加した位置にかかわらず、目次は末尾に追加されます。必要に応じて目次の編集を行ってください。

✓ PDF ファイルは、セキュリティのかかっていないものをご使用ください。

4. 「素材の追加」ウィンドウで選択したファイルを確認し、【 追加 】ボタンをクリックします。

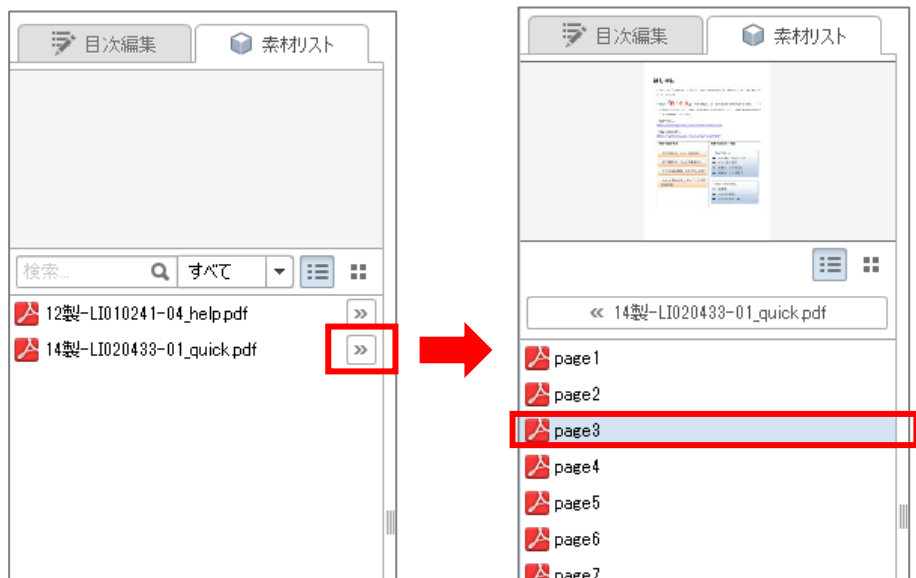


5. 素材の登録が完了したら、追加したページ素材をページタイトルにドラッグ&ドロップします。

✓ ページ素材は、1 ページずつドラッグ&ドロップする方法と、複数ページをまとめてドラッグ&ドロップする方法があります。

☞ 1 ページずつドラッグ&ドロップする場合

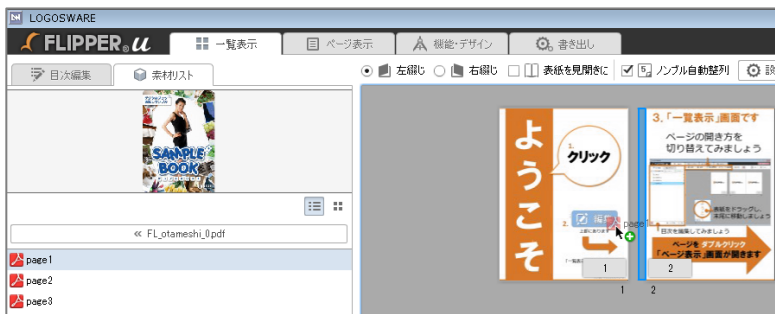
素材リストの【 >> 】ボタンをクリックして追加したいページを選択し、ページタイトルにドラッグ&ドロップします。



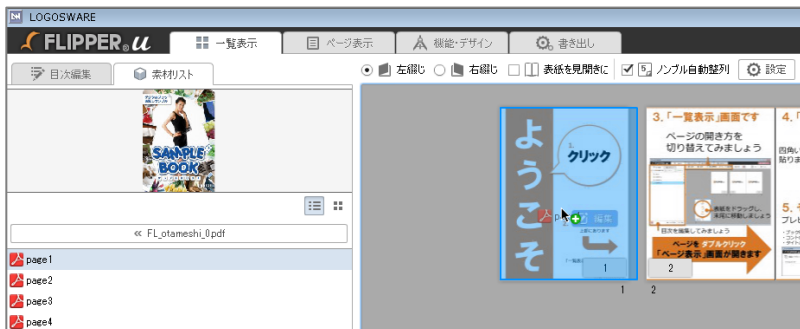
- ➡ 複数ページのドキュメントを一度にドラッグ&ドロップする場合グループ化された状態の素材を選択し、ページタイトルにドラッグ&ドロップします。



- ✓ ページタイトルとページタイトルの間に青いバーが表示された状態でドロップすると、その部分にページが追加されます。

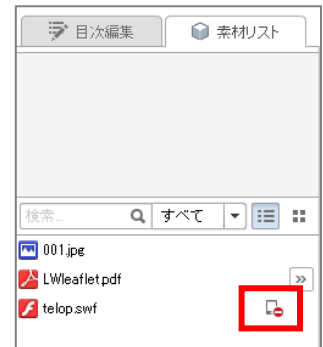


- ✓ ページタイトルが青く表示された状態でドロップすると、そのページを差し替えます。（「このページを差し替えますか？」というメッセージが表示されます）



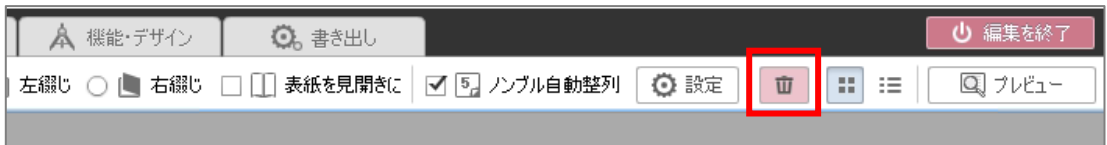
ワンポイント

- サイズが異なる素材を追加すると…
すでにあるページ素材の大きさにあわせて FLIPPER U が自動調整します。
大きい素材は縮小して、小さい素材は白い余白を付けて追加します。詳細は「[2-2. 素材の準備](#)」を参照してください。
- しおりがある PDF を追加すると目次はどこに入る？
目次は末尾に追加されます。必要に合わせて編集してください。操作方法は「[3-2-2. 目次を編集する](#)」を参照してください。
- ページ差し替え時の目次は？
ページを差し替えても、既存の目次は自動で削除されません。不要な目次は手動で削除してください。操作方法は「[3-2-2. 目次を編集する](#)」を参照してください。
- swf ファイルはスマートフォン／タブレットで閲覧できない？
デジタルブックをスマートフォン／タブレットで閲覧する際、swf ファイルは表示することができません。
スマートフォン／タブレットで表示することができない素材は、素材リスト上に「モバイル端末での表示不可」を示すアイコンが表示されます。

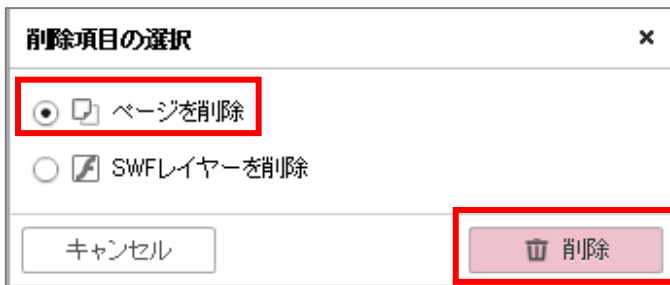


3-2-3-3. ページの削除

1. 削除したいページのページタイトルをクリックして選択します。
Shift キーや Ctrl キーを使って複数選択することができます。
2. 【削除】ボタン（ゴミ箱ボタン）をクリックすると、「削除項目の選択」ウィンドウが開きます。



3. 「ページを削除」にチェックが入った状態で、【削除】ボタンをクリックすると、選択したページを削除します。



- ✓ ページを削除しても、そのページの素材は削除されず、素材リストに残ります。

ワンポイント

- ページを追加・削除した場合、ノンブルはどうなる？
「ノンブル自動整列」にチェックが入っている場合は、通し番号のノンブルが自動で割り振られます。チェックが入っていない場合は、ノンブルは更新されず、追加したページのノンブルは空白になります。

3-2-4. ページ素材を管理する

3-2-4-1. 素材の検索とタイプによる絞り込み



- ① 素材の検索
検索ウィンドウにキーワードを入力して、素材を検索することができます。
- ② 種別による絞り込み
プルダウンリストから素材タイプを選択し、絞り込んで表示することができます。

ワンポイント

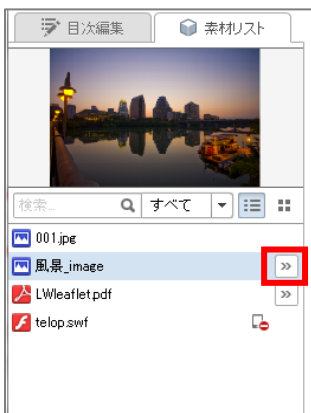
- 素材リストはリンク素材と共有されます
ページ素材としてもリンク素材としても使えるタイプの素材は、リストで共有されます。リンク素材について詳細は「[3-3. ページ表示タブ \(リンクの設定\)](#)」を参照してください。

3-2-4-2. タイプごとにグループ化

素材を追加する際、タイプごとにグループ化して登録することができます。これはフォルダ管理のようなものです。グループ内の素材はまとめて使うことも、単体で使うことも可能です。

1. 素材リストの【 追加 】ボタンをクリックします。
2. 素材を選択し、開きます。このとき選択する素材はいくつでもかまいません。Shift キーや Ctrl キーで、複数ファイルを選択できます。

3. 「素材の追加」ウィンドウが表示されたら、「タイプごとにグループ化」にチェックを入れて任意のグループ名を設定し、【 追加 】ボタンをクリックします。グループ名の文字数の上限は 30 文字です。



「タイプごとにグループ化」した素材は、グループ名でリストに表示されます。

【 >> 】ボタンをクリックするとグループを展開し、各素材を確認できます。

グループ内に新たに素材を追加するときは、グループを展開した状態で【 追加 】を行なってください。

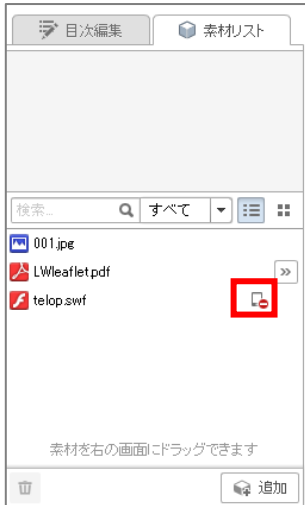
- ✓ 1 グループに登録できる素材数には上限はありません。
- ✓ グループ内に追加できるのは、同じタイプのファイルだけです。

ワンポイント

- グループごとページの追加をすると…
グループ内の素材がすべて、ページとして追加されます。

3-2-4-3. 素材リストから素材を削除する

1. リストから削除したい素材、または素材のグループをクリックします。
2. リストの左下にある【削除】ボタン（ゴミ箱ボタン）をクリックします。



3. 確認メッセージが表示されます。【OK】ボタンをクリックすると、素材が削除されます。
 - ✓ リンク素材・レイヤーとして使用中の素材や、リンク素材・使用中の素材を含むグループは削除できません。
 - ✓ ページ素材としてのみ使用中の素材は削除できます。

3-2-5. 検索ワードを手動で設定する

通常、PDF を素材として変換したブックは自動的に検索ワードが登録されますが（PDF 原稿や新規作成時の設定により登録されない場合もある）、検索ワードを手動で設定する方法を説明します。

- ✓ 検索ワードを手動で設定した場合、ハイライトで検索結果を表示する事ができません。また、テキスト選択機能も使えません。

3-2-5-1.検索ワードを設定する（手動）

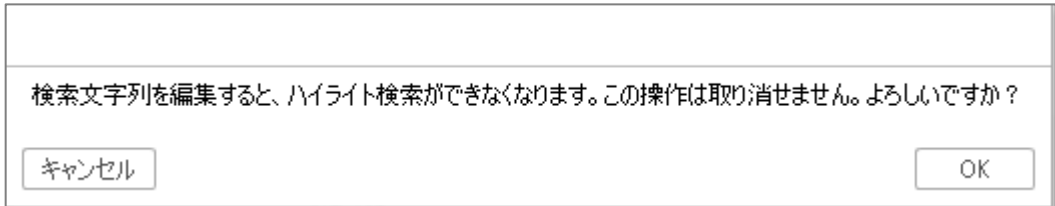
1. コンテンツ編集画面をテキスト表示に切り替えます。



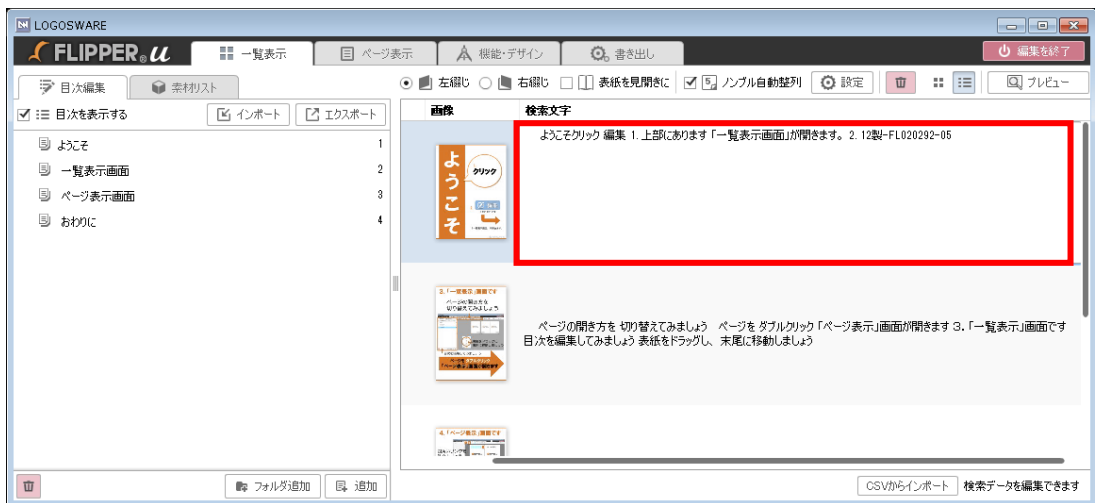
2. 【 検索データを編集できるようにする 】 ボタンをクリックします。



3. アラートが表示されるので、よく確認してから【 OK 】ボタンをクリックします。
- ✓ 【 OK 】ボタンをクリックすると、ハイライト検索が無効になります。この設定を元に戻すことはできませんので、十分注意してください。



4. 直接手入力する場合はテキストエリアをダブルクリックして編集します。



3-2-5-2.検索ワードを設定する（CSVでインポートする）

1. コンテンツ編集画面をテキスト表示に切り替えます。

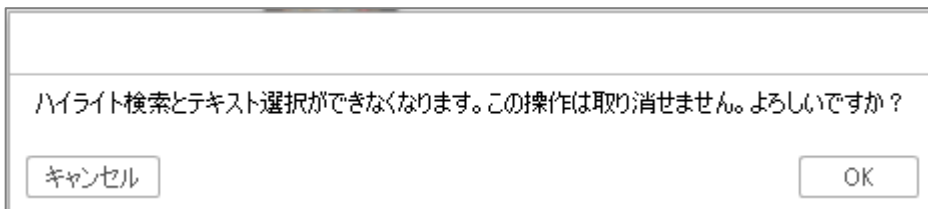


2. 【 検索データを編集できるようにする 】 ボタンをクリックします。



3. アラートが表示されるので、よく確認してから【 OK 】 ボタンをクリックします。

- ✓ 【 OK 】 ボタンをクリックすると、ハイライト検索が無効になります。この設定を元に戻すことはできませんので、十分注意してください。



4. CSV からまとめてインポートする場合は、【 CSV からインポート 】ボタンをクリックします。



- ✓ CSV は以下の書式で作成します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1		1	12製-FL020308-04	第4版:2013年4月18日	製品バージョン:4.1.2以降								
2		2	デジタルブック作成ソフト	FLIPPER U	クイックスタートガイド	2 / 36	目次	1.マニュアルについて				
3		3	デジタルブック作成ソフト	FLIPPER U	クイックスタートガイド	3 / 36	7-1	Webページからリンクする				
4		4	デジタルブック作成ソフト	FLIPPER U	クイックスタートガイド	4 / 36	1.	マニュアルについて	1-1.	付属マニュアルの構成	デジタルブック作成ソ		
5		5	デジタルブック作成ソフト	FLIPPER U	クイックスタートガイド	5 / 36	2.	FLIPPER Uの起動	2-1.	起動の手順	Windows®の「スタート」メニュー、		
6		6	デジタルブック作成ソフト	FLIPPER U	クイックスタートガイド	6 / 36	Windows®	XPの場合	「コンピュータを保護するため、このプログラムの				
7		7	デジタルブック作成ソフト	FLIPPER U	クイックスタートガイド	7 / 36	3.	画面の概要	FLIPPER Uの基本的な画面について説明します。	3-1.	コ		
8													

A 列の数値は、ページ番号（表紙を 1 とした連番）です。ノンブル（ブック閲覧時にインデックスに表示される文字列）ではありませんのでご注意ください。B 列は検索文字です（改行なしで入力してください）。

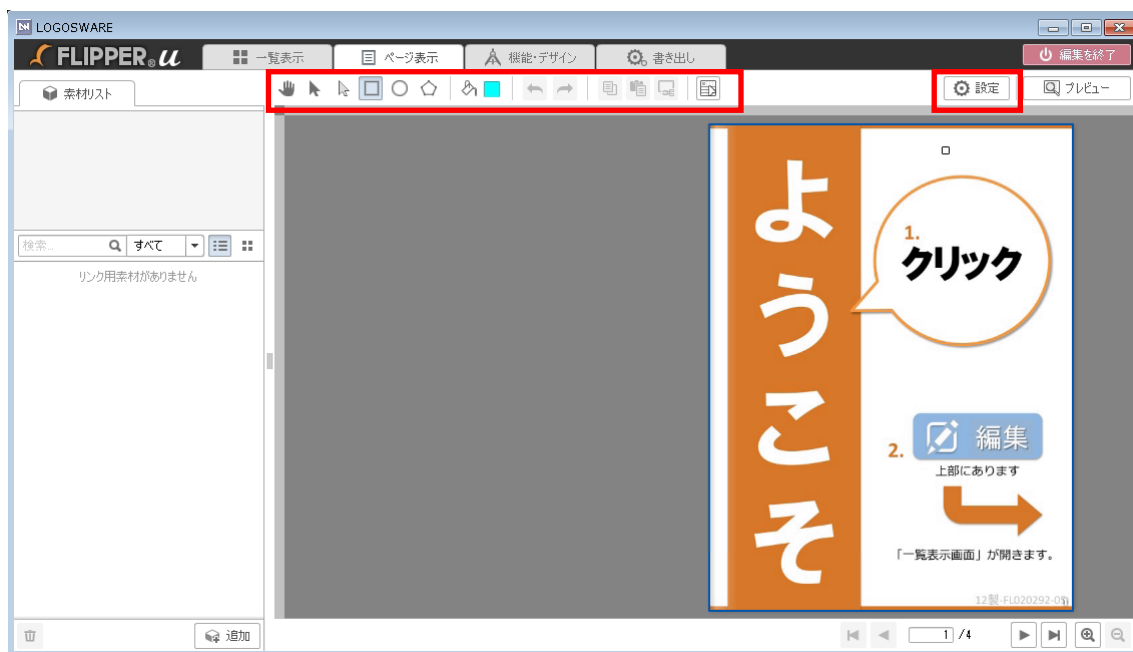
- ✓ CSV には検索文字列を設定したいすべてのページ分の行を記載してください。CSV をインポートすると、既存の検索文字列がすべて削除され、CSV にある内容だけが登録されます。
- ✓ カンマ区切りの CSV（拡張子.csv）を取り込めるほか、タブ区切りのテキスト（拡張子.txt）も取り込めます。検索ワード内に、カンマなどの特殊文字を含む場合は、タブ区切りのテキストをご利用ください。


3-3. ページ表示タブ（リンクの設定）








[ページ表示] タブ内では、ブック上にリンクの設定をします。
 リンクツールを使って、外部リンクや、画像、動画、音声、SWF ファイルを追加することができます。




3-3-1. ページ表示の画面説明

3-3-1-1. リンクツールと設定ボタン



<p>手のひらツール</p>		<p>ブック拡大時に使用します。ブックの位置を移動させることができます。</p> <p>✓ ほかのツールを選択しているときも、スペースキーを押している間は手のひらツールとして動作します。</p>
----------------	---	---

選択ツール		ブック上のリンクや素材を選択し、移動、拡大縮小、回転させることができます。
ダイレクト選択ツール		多角形ツールで作成したリンクの形状を変形させることができます。
図形ツール		リンクを作成します。 図形ツールは形状によって3種類あります。 四角ツール： ブック上に正方形、長方形のリンクを作成します。 円形ツール： ブック上に円形のリンクを作成します。 多角形ツール： ブック上に多角形のリンクを作成します。人物、または製品写真の形状に合わせたリンクを作成できます。 ✓ 一部注意事項があります。 次ページのワンポイントをご参照ください。
バケツツール		リンクのデフォルトの色や初期値を設定することができます。設定した値はブックごとに保存されます。
アンドゥ／リドゥツール		直前の操作を取り消したり、やり直したりすることができます。
コピーツール		ブック上のリンクや素材をコピーします。コピーした後、ペーストツールで複製することができます。
ペーストツール		コピーツールでコピーしたリンクや素材をペーストします。ブック中央にペーストされます。

カットツール		ブック上のリンクや素材をカットします。カットした後、ペーストツールで複製することができます。
リンク一覧		表示しているページのリンクを一度に編集することができます。
【設定】 ボタン		リンクツールの詳細な設定をします。 また、ブック上のリンクや素材をすべて消去する際に使います。 詳細は「 3-3-1-3. 設定ボタン 」をご参照ください。

- ✓ リンクツールでは、いくつかのキーボードショートカットを使うことができます。
詳細は「[B-9. リンクツールのキーボードショートカット一覧](#)」を参照してください。

ワンポイント

- アンドゥ／リドゥ ツールの制限事項
取り消し／やり直し機能は、最大 25 回まで可能です。
また、以下の操作をした後は、取り消し／やり直しをすることができません。
 - ・全消去（【設定】ボタン＞【リンクを全消去】ボタン）
 - ・ブックのページ移動
 - ・編集タブ（一覧表示、ページ表示、機能・デザイン、書き出し）切り替え
 - ・素材の削除
- リンクの重なり順を変えたい
リンクを右クリックして、「前面（背面）へ移動」を選択してください。複数のリンクを一度にまとめて操作することもできます。
- 見開きページにまたがるリンクについての制限事項
（縦表示のスマートフォン・タブレットに限る）
技術的な制限により、縦表示でブックを閲覧した場合、手前のページ側にまたがっているリンクエリア部分が非表示になり、リンクが押せない状況になります。
（例：2 ページ、3 ページが見開きとなっている場合、2 ページ目のリンクエリア部分が非表示）
 - ✓ 今後のバージョンでの改良を検討しております。

3-3-1-2. パラメーターウィンドウ (変形/色/リンクタブ)

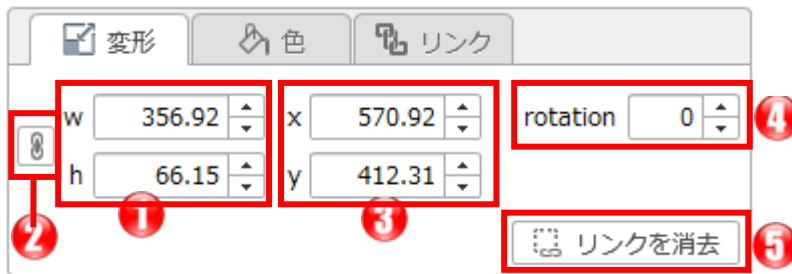
リンクを設定すると、パラメーターウィンドウがポップアップします。

ここでは、リンクに関連する各種の設定を変更することができます。複数のリンクを選択して、まとめて変更することもできます。

パラメーターウィンドウは以下の3つのタブから構成されています。

【 変形 】 タブ

リンクのサイズ、ブック上での位置、角度を設定します。



- ① リンクのサイズ
リンクのサイズを、w (幅)、h (高さ) で指定します。
- ② 比率固定ボタン
リンクのサイズを変える際、このボタンをオンにしておくと、幅と高さの比率を保つように値を自動計算します。
- ③ リンクの位置
リンクの位置を、x (横軸)、y (縦軸) で指定します。
(x0,y0) を指定すると、リンクがページの左上角に揃います。
- ④ リンクの角度
リンクの角度を、0~360 の値で指定します。
- ⑤ 【 リンクを消去 】 ボタン
選択中のリンクを、ブック上から消去します。(素材リストには残ります)

ワンポイント

- リンク素材のサイズを変えたら、消えちゃった?!

リンク素材の位置は、その素材の左上を基準とします。

そのため、画面上で素材の左上が見えていない状態でサイズ変更をすると、リンク素材が消えてしまったかのように見えることがあります。

そのような場合は、素材が見えるまでFLIPPER Uのウィンドウサイズを大きくするか、「設定」ウィンドウの【 ページ外のリンクを移動 】ボタンを使ってリンクを移動させてください。「設定」ウィンドウについては「[3-3-1-3. 設定ウィンドウ](#)」を参照してください。

〔 色 〕 タブ

リンクの色を設定します。



① リンクの色（塗り／線）

リンクを塗りつぶす色（上段）、枠線の色（下段）を指定します。クリックするとカラーピッカーが表示されます。数値入力で指定することもできます。

② マウスオーバー時のリンクの色（塗り／線）

リンクにマウスオーバーしたときの、リンクを塗りつぶす色（上段）、枠線の色（下段）を指定します。

クリックするとカラーピッカーが表示されます。数値入力で指定することもできます。

③ 線の太さ

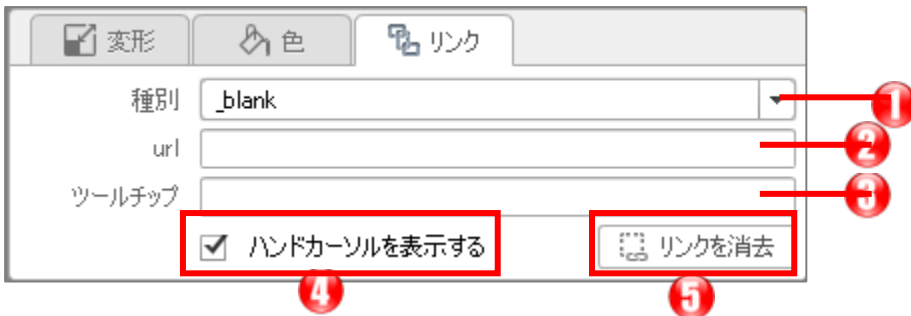
リンクの枠線の太さを、1～10の値で指定します。

④ 不透明度（アルファ値）

それぞれの色の不透明度です。0（透明）～100（不透明）の値で指定します。

- ⑤ 有効／無効チェックボックス
塗り／線それぞれの設定を、チェックが入っていると有効に、入っていない場合は無効にします。
- ⑥ 【リンクを消去】ボタン
選択中のリンクを、ブック上から消去します。（素材リストには残ります）

【リンク】タブ



- ① リンク種別
リンクをクリックした際の動作を、以下の項目から選択します。
- `_blank`：指定した URL を別ウィンドウで開きます。
 - `_self`：指定した URL を同一ウィンドウで開きます。
 - 指定したページへ移動：別ページへと移動します。
 - 動画：動画ファイルがポップアップし、再生します。
 - ✓ 設定方法は「[3-3-6. リンクで動画や音声を起動する](#)」を参照してください。
 - 音声：音声ファイルがポップアップし、再生します。
 - ✓ 設定方法は「[3-3-6. リンクで動画や音声を起動する](#)」を参照してください。
 - リンクしない：リンクをはりません。ツールチップは使うことができます。
 - 特殊リンク：URL に入力された JavaScript を実行します。
 - 拡張：カスタマイズ時に使用します。通常は使用しません。
- ✓ 応用的な URL 指定については「[3-3-7. 特殊なリンクを設定する](#)」を参照してください。

② リンク先 URL／ページ

リンクをクリックしたときの、リンク先 URL を入力します。

リンク種別を「指定したページに移動」に設定した場合は、移動先のページ番号（ノンプルではありません）を選択します。

✓ 応用的な URL 指定については「[3-3-7. 特殊なリンクを設定する](#)」を参照してください。

③ ツールチップ

リンクにマウスオーバーした際に、入力した文字列を表示します。

④ ハンドカーソルを表示する

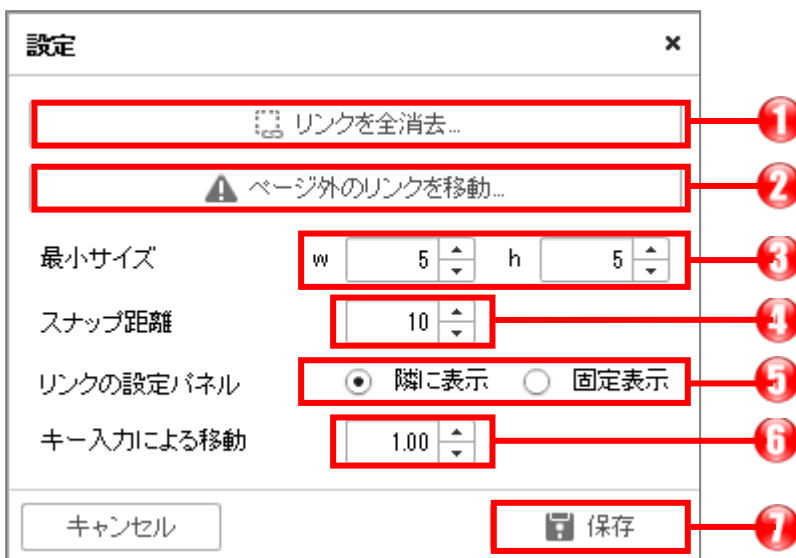
リンクにマウスオーバーした際に、カーソルの形を指のアイコンに変更します。

⑤ 【リンクを消去】ボタン

選択中のリンクを、ブック上から消去します。（素材リストには残ります）

3-3-1-3. 設定ボタン

【設定】ウィンドウでは、リンクツールの詳細設定を行う事ができます。



① 【リンクを全消去】ボタン

編集集中のページの、すべてのリンクや素材を消去します。

② 【 ページ外のリンクを移動 】 ボタン

ページの外に配置されているリンクや素材を、ページ周辺に移動します。

③ 最小サイズ

リンクの最小サイズを w (幅) 、h (高さ) で設定します。

小さすぎるリンクを描いてしまって、どこに配置されているかわからなくなってしまうことを防ぐことができます。

④ スナップ距離

リンクや素材をドラッグして移動中に、ガイドとどのくらい近づいたらスナップ(吸着) されるか、という距離です。

ガイドについては「[3-3-4. リンク位置を効率よく決める \(ガイド機能 \)](#)」を参照してください。

⑤ リンクの設定パネル

パラメーターウィンドウの表示位置を、「隣に表示」「固定表示」の2つから選択できます。

✓ 隣に表示…選択中のリンクの隣に表示します。

✓ 固定表示…選択中のリンクの位置にかかわらず、同じ場所に表示します。

⑥ キー入力による移動

リンクや素材を選択中に、キーボードの矢印キーで移動する際、移動する距離を設定します。

矢印キーでの移動については「[B-9. リンクツールのキーボードショートカット一覧](#)」を参照してください。

⑦ 【 保存 】 ボタン

③～⑥の設定を保存します。

3-3-2. リンクを作成する

3-3-2-1. 四角・丸・多角形のリンクを作成する

1. コンテンツ編集画面を開き、【 ページ表示 】タブをクリックします。ページ表示画面の[ツールバー]から【 図形 】ツールを選択します。

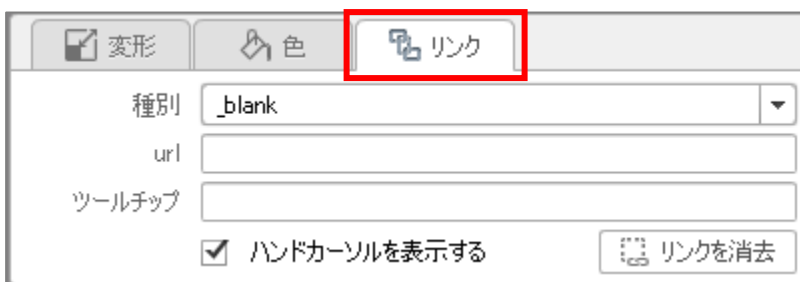


図形ツールは形状によって3種類あります。

- 四角ツール：ブック上に正方形、長方形のリンクを作成します。
- 円形ツール：ブック上に円形のリンクを作成します。
- 多角形ツール：ブック上に多角形のリンクを作成します。

人物や製品写真などの形状に合わせたリンクを作成することができます。

2. ツールを選択した状態でページ上のリンクを貼りたい部分をドラッグします。
3. ページ上にリンクが作成され、パラメーターウィンドウが表示されます。
4. パラメーターウィンドウの [リンク] タブをクリックし、種別、URLなどを設定します。



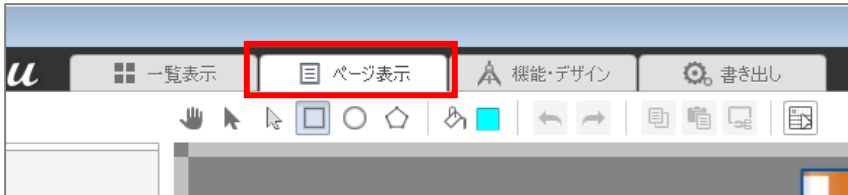
- ✓ リンクのデフォルトの色（描画開始時の色）は、ツールバーのカラーピッカーから変更することができます。
描画してある個々のリンクの色は、パラメーターウィンドウの「色」タブで変更することができます。

- ✓ パラメーターウィンドウの詳細は「[3-3-1-2. パラメーターウィンドウ \(変形/色/リンクタブ\)](#)」を参照してください。

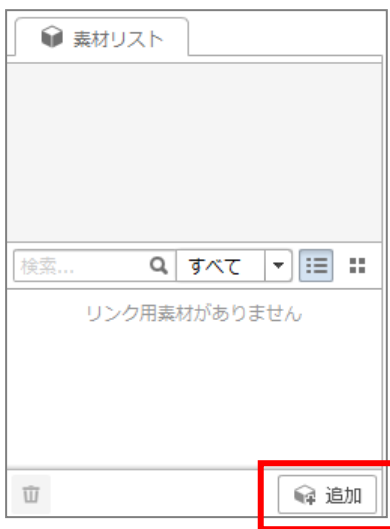
3-3-2-2. 画像をリンクボタンとして使用する

読みこんだ画像ファイルを、リンクとしてブック上に配置することができます。

1. コンテンツ編集画面を開き、【 ページ表示 】タブをクリックします。

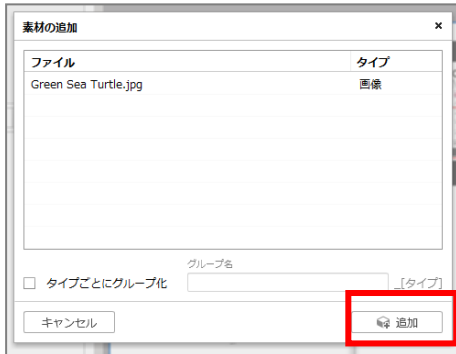


2. [素材リスト]タブの【 追加 】ボタンをクリックします。

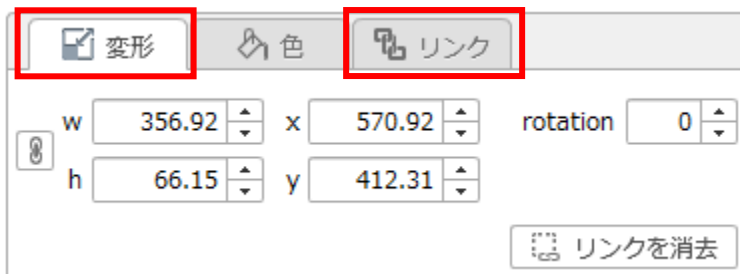


3. 画像ファイルをアップロードします。
複数の画像ファイルを選択することで、複数ファイルを一度にアップロードすることができます。Shift キーや Ctrl キーで、複数ファイルを選択できます。

4. 「素材の追加」ウィンドウが開きますので、【追加】ボタンをクリックします。



5. [素材リスト] タブにアップロードした画像が表示されます。
6. リンクを配置したいページを表示します。
7. [素材リスト] タブに表示された画像ファイルをページ上にドラッグアンドドロップします。
8. ページ上にリンクが作成され、パラメーターウィンドウが表示されます。
9. 「パラメータ」ウィンドウの [変形] タブから位置、サイズ、角度を調整します。また、[リンク] タブをクリックし、種別、URLなどを設定します。



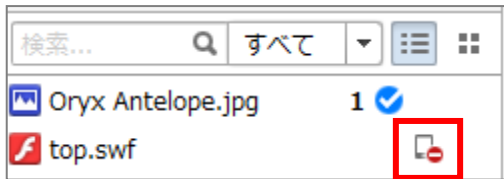
- ✓ リンクエリアの上に画像を載せた場合、HTML5 ブックで作成すると画像の上にリンクエリアの色が重なってしまいます。
リンクエリアに重ならない場所に画像を配置して下さい。



- ✓ パラメーターウィンドウの詳細は「[3-3-1-2. パラメーターウィンドウ \(変形/色/リンクタブ\)](#)」を参照してください。

ワンポイント


- SWF ファイルと FLV ファイルは、HTML5 ブックに対応していません。下図のようなアイコンが表示されます。




- SWF ファイルを使用してリンクを作成した場合、HTML5 ブック（PC・モバイル端末共に）では何も表示されません。PNG 形式の画像ファイルを代替表示させる事で回避する事が可能です。
詳細は「[C-3. SWF ファイル代替画像の設定](#)」を参照してください。
- 取り込んだ素材の管理については「[3-3-8. リンク素材を管理する](#)」を参照してください。

3-3-3. リンクを編集、消去する

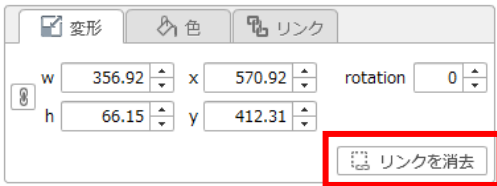
3-3-3-1. リンクを編集する

1. 選択ツール  をクリックします
2. 紙面上で編集したいリンクを選択します。パラメーターウィンドウが表示されますので、変更したい項目の内容を編集します。

3-3-3-2. 選択したリンクを消去する

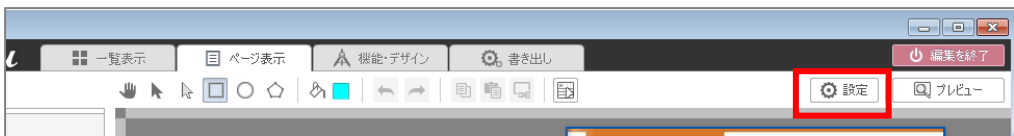
1. 消去したいリンクを、選択ツール  で選択します。
Shift キーや Ctrl キーで、複数のリンクを選択できます。

2. Delete キーを押します。または、パラメーターウィンドウの【 リンクを消去 】ボタンをクリックします。



3-3-3-3. 編集集中のページのすべてのリンクを消去する

1. 【 設定 】 ボタンをクリックします。



2. 【 リンクを全消去 】 ボタンをクリックします。
「全消去確認」メッセージがされたら、【 消去する 】 ボタンをクリックします。



3. 編集集中のページのリンクがすべて消去されます。
- ✓ 素材リストには素材ファイルが残ります。素材リストから素材ファイルを消去する方法は [「3-3-8-4.素材リストから素材を削除する」](#) を参照してください。

3-3-4. リンク位置を効率よく決める（ガイド機能）

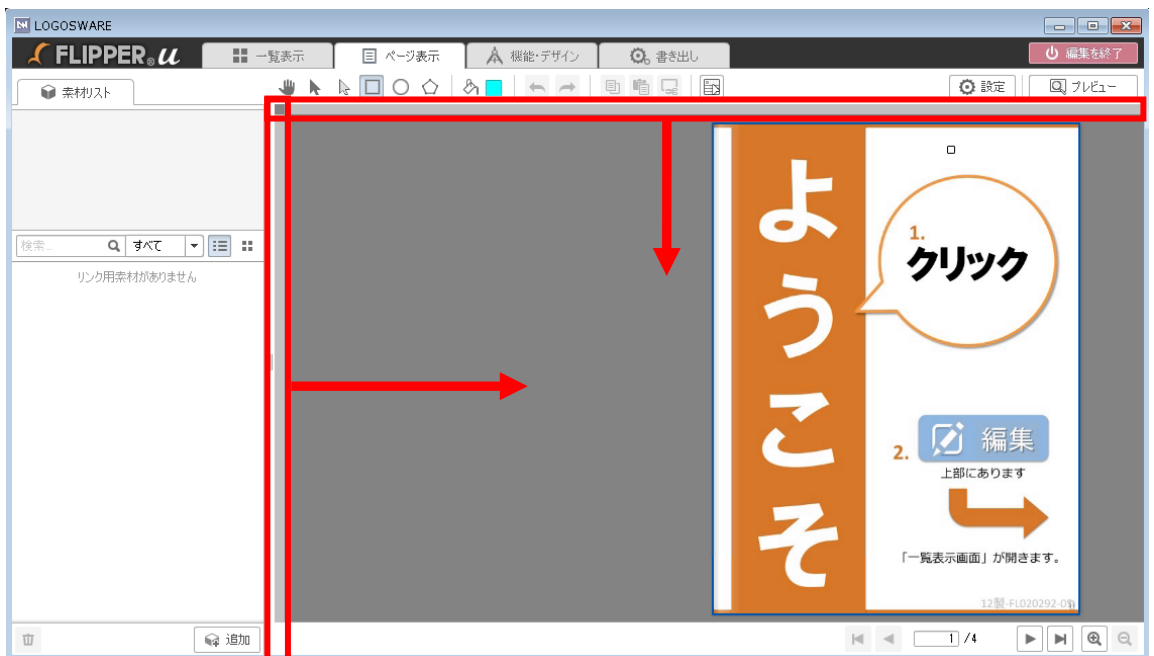
ガイドは、複数のリンクの外周を垂直、または水平に揃えたいときに利用します。

リンクは、ガイドに近づくとスナップ（吸着）されます。

（スナップされる距離は「設定」ウィンドウの「スナップ距離」で設定します。）

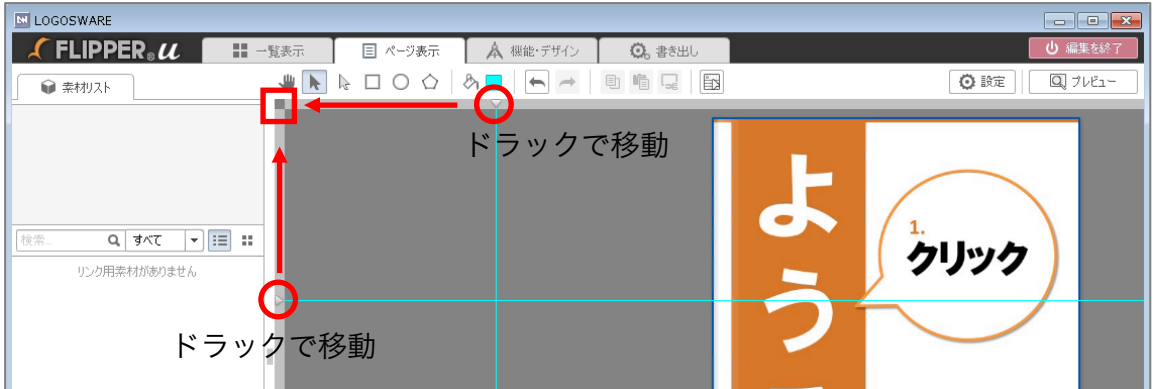
ガイドの表示

リンク編集エリアの上と左にある、薄いグレーの部分をクリックします。ガイドを表示したい場所でドロップすると、水平または垂直のガイドが表示されます。



ガイドの移動と消去

消去したいガイドの上または左端にある三角形のマーカーをドラッグすると、ガイドを移動することができます。薄いグレーの部分でドロップすると、ガイドを消去します。



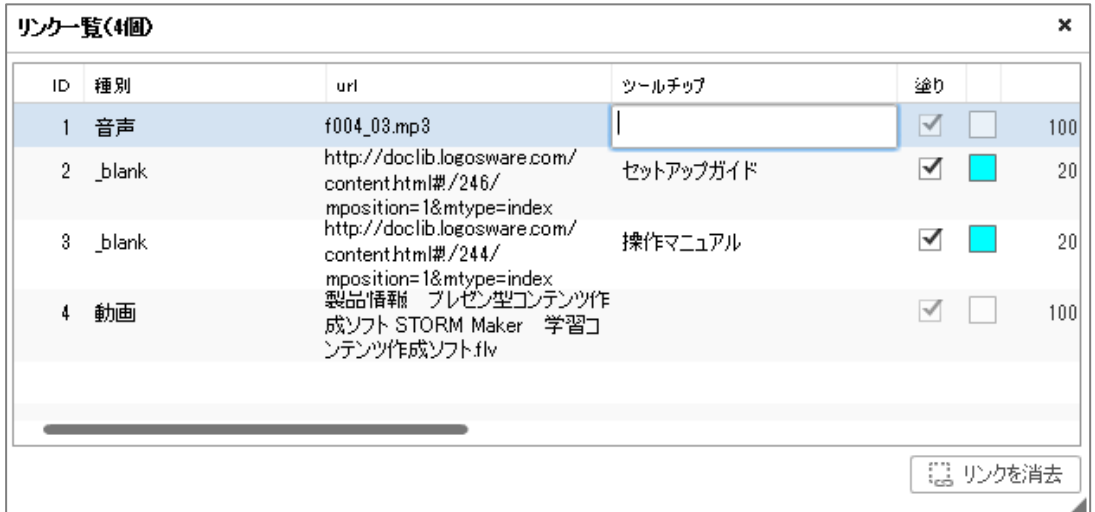
3-3-5. リンクをまとめて編集する

リンク一覧機能を使うと、ページ内のリンクを一覧し、編集することができます。

1. 【リンク一覧】ボタンをクリックします。



2. 編集する項目をダブルクリックし編集します。

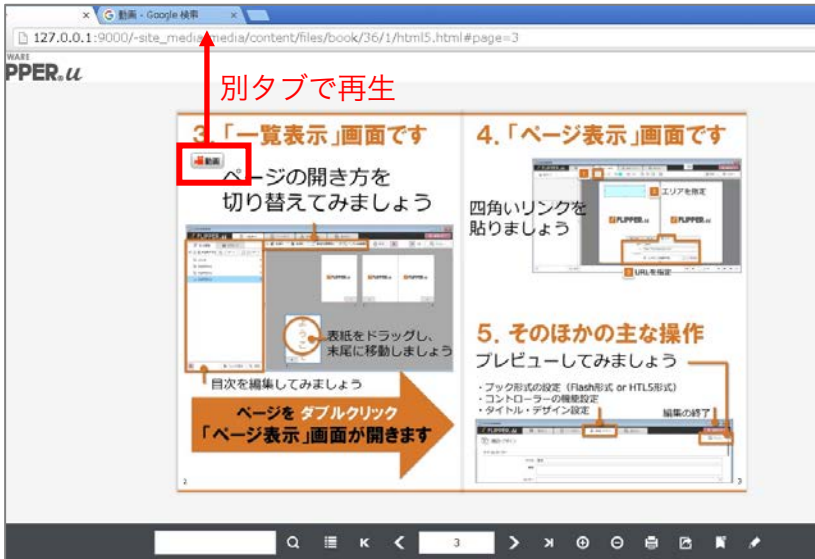


- ✓ リンクを消去する場合は、消去するリンクを選択し【 リンクを消去 】ボタンをクリックします。リンクは、以下のどちらかの方法で選択できます。
 - ➡ 一覧画面で選択する
該当の行をクリックすると選択できます（行が水色で表示されます）。Shiftキーや Ctrl キーで、複数リンクを選択できます。
 - ➡ ページ表示タブの紙面で選択する
紙面で、選択ツールで選択します。

3-3-6. リンクで動画や音声を起動する

ブック上で動画や音声を再生するリンクを作成できます。

HTML5 で MP4 データを利用した例



Flash で FLV データを利用した例



	利用できる ファイル形式	再生方法
動画	MP4	<ul style="list-style-type: none"> ● HTML5 の場合 ブラウザの別タブが開き、再生されます。 ● Flash の場合 ブックの上にプレイヤーが表示され再生されます。
	FLV ✓ HTML5 非対応	<ul style="list-style-type: none"> ● Flash ビュアーの場合 ブックの上にプレイヤーが表示され、再生されます。
音声	MP3	<ul style="list-style-type: none"> ● HTML5 の場合 ブックの上に簡易プレイヤーが表示され、再生されます。（一時停止、音量変更不可） ● Flash の場合 ブックの上にプレイヤーが表示され、再生されます。（一時停止、音量変更可能）

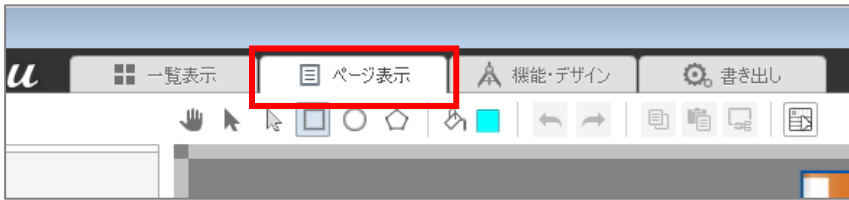
✓ 利用できる MP4 の条件

- 動画コーデックが H.264/AVC であること。
- オーディオコーデックが AAC であること。（MP3、AC3 などは不可）
- 音声モードが 2 チャンネルであること。
（3ch、5.1ch など複数ストリームは不可）
- プロファイル&レベル：Main 4.2 以下、High 4.2 以下であること。

- ✓ YouTube など動画配信サービスの動画を埋め込むことはできません。
通常リンクとして動画へのリンクを貼ってください。通常リンクを動画プレイヤー風に見せたい場合は、以下を参照してください。

<https://doclib.logosware.com/#/content/267>

1. コンテンツ編集画面を開き、 [ページ表示] タブをクリックします。



2. [素材リスト] タブの【 追加 】 ボタンをクリックします。



3. 動画、音声ファイルをアップロードします。
4. 紙面上にリンクを作成します。リンクは、四角、丸、多角形のリンクでも、画像を使ったリンクのどちらでも構いません。
 - ✓ リンクの作成については「[3-3-2. リンクを作成する](#)」を参照してください・
5. [素材リスト] タブから動画、音声ファイルを、リンクにドラッグアンドドロップします。
6. ブックをプレビューしてリンクをクリックし、動画、音声の再生プレイヤーがポップアップすることを確認します。

ワンポイント

すでに動画・音声ファイルを追加してある図形（画像）に、別の動画・音声ファイルをドラッグ&ドロップすると、動画・音声ファイルは上書きされます。

3-3-7. 特殊なリンクを設定する

パラメーターウィンドウ [リンク] タブで、特殊なリンクを設定できます。

3-3-7-1. ブックフォルダ内のファイルを開くリンク

「URL」を相対パスで書くことで、ブックフォルダ内のデータを参照できます。書き出したフォルダ直下から見た相対パスを記載します。

- 例1)

書き出しフォルダ直下に data フォルダを置き、その中の file.ZIP を開く
URL 欄に data/file.ZIP と記述

✓ スマートフォン版では ZIP ファイルを開けない機種もあります。
- 例2)

書き出しフォルダ直下の newpage.html を開く
URL 欄に ./newpage.html と記述

3-3-7-2. 指定したウィンドウで開くリンク (JavaScript)

「種別」に「特殊リンク」を選択し、URL に JavaScript を記載します。JavaScript の例は、以下を参照してください。

- 例1)

指定した URL を、指定したサブウィンドウで開く
javascript:NW =window.open('window.html', 'windowName');void(0)
- 例2)

指定した URL を、指定したサブウィンドウで開き、最前面に表示する

```
javascript:NW =window.open('window.html',  
'windowName');NW.focus();void(0)
```

● 例3)

指定した URL を、指定したサブウィンドウで開き、大きさを指定する

```
javascript:NW =window.open('window.html',  
'windowName','width=320,height=240');void(0)
```

- ✓ window.html（開きたい URL）、windowName（任意の Window 名）は、適宜変更してください。
- ✓ JavaScript の設定や動作については、お客様の責任において調査、ご確認の上ご利用ください。
- ✓ スマートフォン/タブレットで閲覧した際は、JavaScript の設定は反映されず、別ウィンドウで開きます。

3-3-7-3. メールを送信するリンク

「種別」に「特殊リンク」を設定し、url を以下のように入力してください。

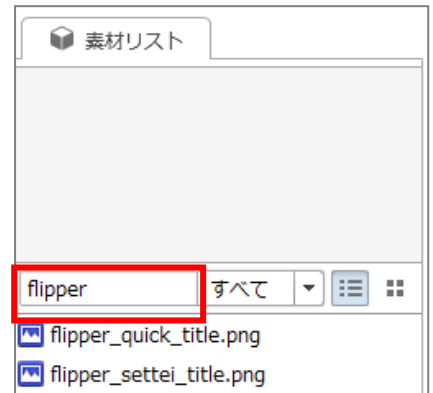
<mailto:support@logosware.com> （メールアドレスは例です）

3-3-8. リンク素材を管理する

3-3-8-1. 素材の検索

[素材リスト] タブの【 検索エリア 】にテキストを入力します。

【 Enter 】キーを押すと、検索条件と一致した素材だけが表示されます。



3-3-8-2. タイプによる絞り込み

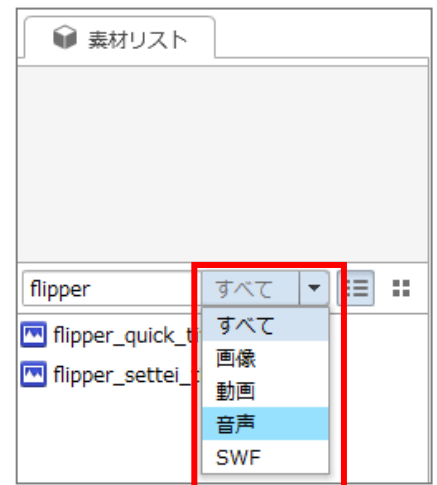
[素材リスト] タブの【 種別 】プルダウンから絞り込みたい種別を選択します。

選択した種別の素材のみが表示されます。

ワンポイント

キーワード検索と素材タイプの絞り込みを組み合わせることで検索をすることができます。

【 検索エリア 】にテキストを入力し、【 種別 】プルダウンから絞り込みたい種別を選択します。



3-3-8-3. タイプごとにグループ化

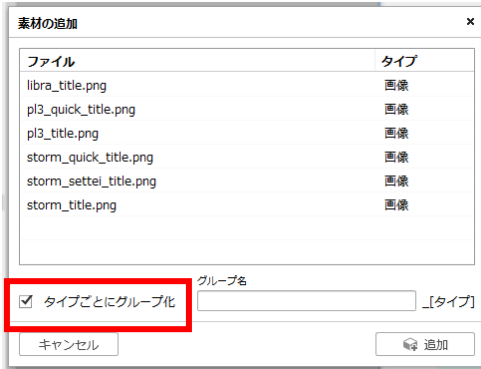
複数の素材をグループ化することができます。素材は種別ごとにグループ化されます。

1. コンテンツ編集画面を開き、[ページ表示] タブをクリックします。



2. [素材リスト] タブの【 追加 】ボタンをクリックします。

3. 素材として使用するファイルを複数選択します。
4. 「素材を追加」 ウィンドウが開きますので【タイプごとにグループ化】をチェックします。



5. 【グループ名】を入力し、【追加】ボタンをクリックします。
6. グループ名の末尾に素材タイプが自動で追加され、[素材リスト]に反映します。



7. グループ名の右端に表示されているアイコンをクリックすると、グループ化された素材が一覧表示されます。

ワンポイント

- グループの中に素材を追加するには？
グループ化された素材を一覧表示した状態で【追加】ボタンをクリックし、素材を追加した場合は、グループの素材として追加されます。
- 「タイプごとに」ってどういうこと？
ファイルの拡張子によって、以下のように分類されます。
 - ・ JPEG/JPG/PNG … 任意のグループ名_image
 - ・ PDF … 任意のグループ名_pdf
 - ・ FLV … 任意のグループ名_video
 - ・ MP3 … 任意のグループ名_sound
 - ・ SWF/ZIP … 任意のグループ名_swf

- ✓ リンク素材は、グループごとドラッグ&ドロップしてブック上に配置することはできません。グループ内の素材を1つずつ配置してください。

3-3-8-4.素材リストから素材を削除する

1. リストから削除したい素材、または素材のグループをクリックします。
2. リストの左下にある【削除】ボタン（ゴミ箱ボタン）をクリックします。



3. 確認メッセージが表示されます。【OK】ボタンをクリックすると、素材が削除されます。
- ✓ リンク素材・レイヤーとして使用中の素材や、リンク素材・使用中の素材を含むグループは削除できません。
 - ✓ ページ素材としてのみ使用中の素材は削除できます。

ワンポイント

- この素材はリンク素材・レイヤーとして使用してる？使用してない？
削除したい素材をリンク素材・レイヤーとして使用しているかどうか確認したいときは、「素材カウンタ」が便利です。素材リストには、その素材を使用している回数が表示されます。ここでは、リンク素材・レイヤーとして使用されている回数のみカウントされます。ページ素材として使用している回数は表示されません。



3-4. 機能・デザインタブ (ブック形式・機能・デザインの設定)

[機能・デザイン] タブ内では、作成するブック形式 (HTML5・Flash)、ブックのタイトル、コントローラーの機能、デザインに関する設定を行います。

各設定項目にあるアイコンは、設定した内容が反映されるブック形式を表しています。

このアイコンは、[3-4-2.書き出し形式の選択](#) の設定によって表示されるものが異なります。

FLIPPER U

一覧表示 ページ表示 機能・デザイン 書き出し

選択中のカテゴリ

削除

各種機能の設定 全機能を選択 (利用できる機能を全選択します)

以下の設定項目はテンプレートとして保存できます

設定テンプレートからデザインを選択する

書き出し形式の選択

HTML5

Flash

旧バージョンのスマートフォンビューアーを利用する

表示形式の設定

綴じ方 左綴じ 右綴じ

表紙の表示形式 片ページ表示 見開き表示




表示言語 日本語 英語 その他

紙面上の操作ボタン 表示する 表示しない

ページ数表示方法 ページ

この設定値によって以降の設定項目が異なります。

アイコンマークの意味

-  PC 版 Flash
-  PC 版 HTML5
-  モバイル版 HTML5

3-4-1. タイトルとカテゴリー

The screenshot shows the FLIPPER U software interface. At the top, there is a menu bar with the following items: 'LOGOSWARE', 'FLIPPER U', '一覧表示', 'ページ表示', '機能・デザイン', and '書き出し'. Below the menu bar, the '機能・デザイン' (Function/Design) tab is active. The main area is titled 'タイトルとカテゴリー' (Title and Category). It contains several input fields: 'タイトル' (Title) with the text 'ようこそ', '概要' (Summary), and 'カテゴリー' (Category). Below these is a dropdown menu for '選択中のカテゴリー' (Selected Category), which currently shows '製品 / FLIPPER U' selected. At the bottom of the form, there is a '印刷' (Print) button.

- タイトル
ブックのタイトルを設定します。
 - ✓ 入力したタイトル名はブラウザのタブに表示されます。
- 概要
ブックの概要を設定します。
 - ✓ 入力した概要は作成したブックに表示されません。FLIPPER U ソフトウェア内だけに表示されます。
- カテゴリー
カテゴリーを選択します。
 - ✓ カテゴリーを新規に作成する場合は詳細は「[2-5-3. カテゴリー管理](#)」を参照してください。

3-4-2. 書き出し形式の選択


作成するブック形式を選択します。


選択したブック形式によって以降で設定できる項目が異なります。

各種機能の設定 フル機能を選択(利用できる機能を全選択します)

以下の設定項目はテンプレートとして保存できます

書き出し形式の選択

 HTML5

 Flash

旧バージョンのスマートフォンビューアーを利用する

- HTML5

HTML5 で作成する場合に選択します。

PC、モバイルいずれも HTML5 ブックが表示されます。

- ✓ HTML5 のブックは、FlashPlayer がない端末環境で閲覧する事ができます。
- ✓ 詳細は、「[1-4-2.HTML5 の画面構成](#)」を参照して下さい。

- Flash

Flash で作成する場合に選択します。

閲覧端末の環境によって表示されるブック形式が異なります。

- ➡ PC に FlashPlayer がインストールされている場合
Flash ブックが表示されます。
- ➡ PC に FlashPlayer がインストールされていない場合(または、FlashPlayer が無効の場合)
HTML5 ブックが表示されます。
- ➡ モバイル閲覧の場合
HTML5 ブックが表示されます。
- ✓ 詳細は、「[1-4-3.Flash の画面構成](#)」を参照して下さい。

- フル機能を選択
 選択した書き出し形式（HTML or Flash）内で設定できる全ての機能を利用する場合にチェックを付けます。
- 旧バージョンのスマートフォンビューアを利用する
 FLIPPER U 4.3.4 以下の見た目で作成する場合に選択します。
 - ✓ バリューの場合、[スマートフォンビューアを利用する]の項目がありません。

3-4-3. 表示形式の設定

ブックの見た目に関する設定を行います。

- ✓ 書き出し形式、カスタマイズの有無によって表示される設定項目が変わります。

表示形式の設定

綴じ方				<input checked="" type="radio"/>	左綴じ	<input type="radio"/>	右綴じ
表紙の表示形式				<input checked="" type="radio"/>	片ページ表示	<input type="radio"/>	見開き表示
表示モードの選択					見開き表示 <input checked="" type="checkbox"/> 見開き表示 <input type="checkbox"/> スライド表示 <input type="checkbox"/> 縦スクロール表示 <input type="checkbox"/>		
表示言語				<input checked="" type="radio"/>	日本語	<input type="radio"/>	英語
				<input type="radio"/>	その他	<input type="button" value="ファイルをアップロード"/>	
紙面上の操作ボタン				<input checked="" type="radio"/>	表示する	<input type="radio"/>	表示しない
ページ数表示方法					ページ <input type="text" value="ページ"/>		
ハンブル表示				<input checked="" type="checkbox"/>	ハンブルを表示する		
本の厚み表示				<input checked="" type="checkbox"/>	厚みを表示する		
綴じ影の表示				<input checked="" type="checkbox"/>	影を表示する		
ツールヒント表示				<input type="checkbox"/>	ボタンの上ツールヒントを表示		
スライド(フラッシュ)表示				<input type="checkbox"/>	スライド(フラッシュ)表示する		

- 綴じ方
 ブックの綴じ方を設定します。
- 表紙の表示形式
 表示の開き方を設定します。
- 表示モードの選択 **※Flashのみ対応**
 Flash スキンの選択で「3 モードブラックスキン」を選択している場合のみ本項目

が表示されます。

ブックを開いたときにデフォルトで表示される閲覧形式を設定します。

- ➡ 見開き表示
クリック動作で本のようにページをめくります。
- ➡ スライド表示
クリックすると横にスライドしながらページが切り替わります。
- ➡ 縦スクロール表示
クリックすると縦にスクロールしながらページが切り替わります。

✓ デフォルトで表示される閲覧形式以外でもみせたい場合はチェックボックスで選択します

● 表示言語 ※HTML5 のみ対応

表示言語を設定します。

- ✓ 英語、その他言語はエキスパートで設定可能
- ✓ 英語以外の言語を適用させる場合は、「[B-11.表示言語を変更する](#)」を参照して下さい。

● 紙面上の操作ボタン ※HTML5 のみ対応

紙面上の左右に次のページに進む為のボタンの表示について設定します。

● ページ数表示方法

コントローラーに表示されるページ数（ノンブル）の表示方法を設定します。「ページ／総ページ」「左-右」「ページ」から選択できます。

「ページ／総ページ」を選択した場合、「総ページを指定」することができます。チェックを入れて任意の数値を入力することで、ブックの実際のページ数にかかわらず、総ページとして表示する数値を指定できます。

● ノンブル表示

ページの端に表示されるノンブル（ページ）表示について設定します。

- ✓ ノンブルについての詳細は「[3-2-1. 一覧表示の画面説明](#)」節を参照してください。

- 本の厚み表示
デジタルブックに厚みを持たせるか持たせないかを設定します。
厚みを持ったブックは巻頭または巻末に近づくにつれて、ブックの厚みが変化します。
- 綴じ影の表示
のど（本を見開きにした時の綴じ部付近）に影を表示するかしないかを設定します。
影のないブックはページの綴じ部分が認識できず、見開きで1ページかのように表示されます
- ツールヒント表示 ※Flash のみ対応
操作ボタン上にマウスオーバーした際、ボタンの説明をバルーン表示する場合はチェックを入れてください。
- スライド（チラシ）表示 ※HTML5 のみ対応
スライド表示する場合にチェックを付けます。

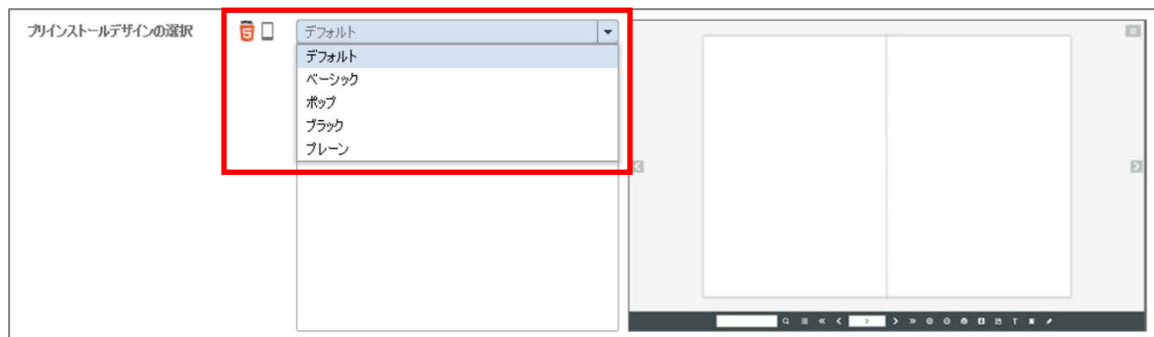
3-4-4. デザインの設定

ブックのデザインに関する設定を行います。

3-4-4-1.HTML5 のデザインを設定する

プリインストールデザインの設定

HTML5 のデザインをプルダウンから選択します。



- ✓ バリュウの場合、選択できるデザインは「ベーシック（ロゴ入り）」のみです。（LOGOSWARE 製品ロゴ入り）
- ✓ デザインをカスタマイズする場合は、「[B-12.デザインのカスタマイズ](#)」をご参照ください。

ヘッダーの設定

ブックの上部にヘッダー画像を設定することができます。

- ✓ レギュラー以上設定可能



1. [ヘッダーを表示する] にチェックを付けます。
2. 【 ファイルをアップロード 】 ボタンをクリックして、画像を選択します。
 - ファイル形式：PNG 形式
 - ファイルサイズ：40 ピクセル（高さ）× 任意のサイズ（幅）
 - ✓ 高さ 40 ピクセル以上の画像を設定した場合は見切れてしまいます。
 - ✓ 必要に応じて、外部リンク、ヘッダー背景色を設定します。

ブックマークアイコンの設定

スマートフォンやタブレットのホーム画面に表示されるブックマークアイコンを設定する事ができます。



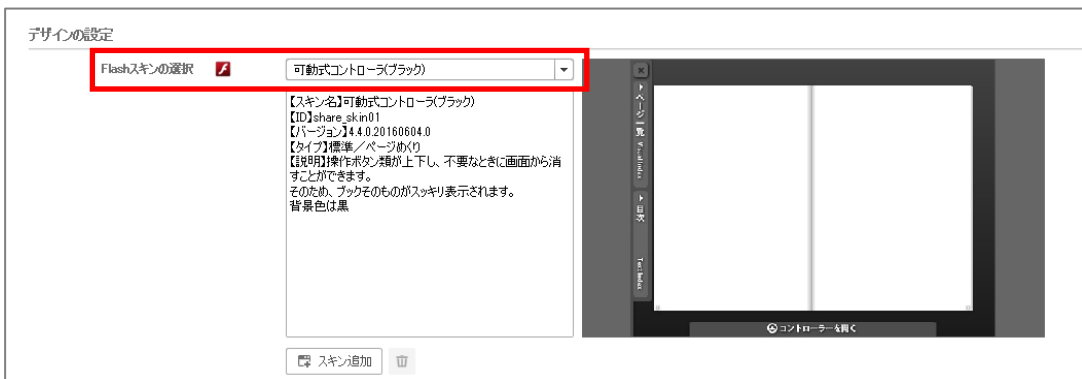
【 ファイルをアップロード 】 ボタンをクリックして、画像を選択します。

- ファイル形式：PNG 形式
- ファイルサイズ：144 ピクセル×144 ピクセル
 - ✓ 自動調整されないため、固定サイズでご用意下さい。

3-4-4-2.Flash のデザインを設定する

Flash スキンの選択

デザインをプルダウンから選択します。



- ✓ バリューはスキンの変更はできません
- ✓ FlashPayer が無効の場合に自動遷移される HTML5 のスキンデザインはここで設定した Flash スキンに似たスキンデザインになります。
- ✓ 各スキンの特徴は「[C-6-2.各スキンの特徴](#)」を参照してください。



- ✓ スキンの追加と削除は「[C-6-1.スキンの追加と削除](#)」を参照して下さい。




3-4-5. 動きの設定



ブックの動きに関する設定を行います。


- ✓ 書き出し形式、カスタマイズの有無によって表示される設定項目が変わります。


動きの設定

手動ページめくり速度   秒

   効果音

自動ページめくり速度   自動めくり 速度 速い 秒 遅い 秒

クリック時の動作  ※ 書き出しファイルのみに対応

めくりの画質と速度 

- 手動ページめくり速度
ブックをめくる速度および効果音の有無を設定します。
- 自動ページめくり速度 **※Flashのみ対応**
ブックのページ自動めくり機能を使用する場合はチェックを入れてください。
- クリック時の動作 **※Flashのみ対応**
ブック上でクリックした際に、発生するアクションを設定します。
 - ➡ なにもしない
クリックしてもアクションが発生しません。ブックの操作はコントローラーから行ってください。
 - ➡ めくる
クリックするとページがめくれます。初期の設定です。
 - ➡ 拡大する
クリックするとページが拡大表示されます。最大倍率まで拡大すると、ページの縮小を行います。
- めくりの画質と速度 **※Flashのみ対応**
画質を優先するか、速度を優先するか設定します。

- 画質優先
画面の読み込みをしてからページがめくられますが、そのめくり速度が遅くなります。
- 速度優先
ページをめくり終わってから次のページをめくれるようになるまでの待機時間が短くなりますが、その分ページめくり時の画質が劣化します

3-4-6. 操作ボタンの設定

操作ボタンに関する設定を行います。

- ✓ 書き出し形式、カスタマイズの有無によって表示される設定項目が変わります。

操作ボタンの設定

使用する目次	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> テキスト	<input type="checkbox"/> サムネイル	<input type="checkbox"/> 付箋	起動時に目次を開く	なし
目次オプション	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 目次にページ番号を表示する	<input type="checkbox"/> テキスト目次のツリーを開いて開始する			
操作ボタンの表示	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 手書きメモ・付箋	<input type="checkbox"/> 表示・非表示の切り替え			
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 検索				
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 印刷	<input type="checkbox"/> ページ指定印刷				
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ウィンドウサイズに合わせて拡大				
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> T	テキスト選択				
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ページ埋め込み				
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> PDFリンク	<input type="button" value="アップロード"/>	PDFファイルがアップロードされていません			
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	切り抜き				
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	フルスクリーン化ボタン				
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ヘルプ				
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ハッシュタグ	<input type="text" value="bd2eea0c"/>	<input type="button" value="サービスを編集"/>		

- 使用する目次
使用する目次にチェックをつけます。
 - 起動時に目次を開く
初期表示時、目次が開いた状態にする場合はチェックを入れて下さい。
- 目次オプション

- ☞ 目次にページ番号を表示する
目次にページ番号を表示する場合は、チェックをいれます。
- ☞ テキスト目次のツリーを開いて開始する
初期表示時、テキストインデックスのツリーを開いた状態にする場合はチェックを入れます。

● 操作ボタンの表示

- ☞ 手書きメモ・付箋
ブックにメモを書き込むペンツールを使用する場合や、付箋機能を使う場合は、チェックを入れます。
- ☞ 表示・非表示の切り替え
ブックに書き込んだ手書きメモや付箋の表示切り替え（表示・非表示）を可能にする場合はチェックを入れます。

✓ この機能を利用する場合は「手書きメモ・付箋」にチェックを入れて下さい。

- ☞ 検索
ブック内キーワード検索機能（ハイライト表示あり）を使用する場合はチェックを入れます。検索ワードは、テキスト情報をもった PDF を原稿ファイルとした場合に自動で設定されます。

- ☞ 印刷
ブックを印刷する機能を使用する場合は、チェックを入れてください。表示中のページを印刷することができます。

- ☞ ページ指定印刷
複数ページを一度に印刷する機能を使用する場合にチェックを入れてください。

✓ この機能を利用する場合は「印刷」にチェックを入れて下さい。

- ☞ ウィンドウサイズに合わせて拡大
ブックをブラウザのウィンドウサイズにあわせて拡大（または縮小）する

デジタルブック作成ソフト FLIPPER U 操作マニュアル
場合はチェックを入れて下さい。

☞ テキスト選択

ページ内の自由な範囲を指定して文字をテキスト形式で抽出する機能を使用する場合はチェックを入れてください。

テキストの情報は、文字情報をもった PDF を原稿ファイルとした場合に自動で設定されます

- ✓ この機能を使用する場合は「ソーシャル機能」にチェックを入れてください。

☞ ページ埋め込み

ブックを Web ページに埋め込むための HTML の取得を許可する場合はチェックを入れます。ただし、ローカル上で閲覧している場合は HTML を取得することはできません。

- ✓ この機能を使用する場合は「ソーシャル機能」にもチェックを入れてください。

☞ PDF リンク

PDF ファイルを開く場合はチェックを入れてください。

【アップロード】ボタンをクリックし、PDF ファイルを選択するとリンクが設定されます。アップロードしたファイルを削除したい場合は、チェックを外すか、別の PDF をアップロードしてください。

- ✓ 各ページに対応した PDF を表示される場合は、[「B-10.各ページに対応した PDF ファイルを表示する方法」](#)を参照して下さい。
- ✓ PDF ファイルを設定後、ページの移動や追加、削除を行っても、設定した PDF ファイルのページは連動しません。PDF ファイルを編集して、アップロードしなおしてください
- ✓ PDF を選択した際、「Sorry.Select fewer files.」というエラーが出ることがあります。これは、ファイルパス名が長すぎることで発生するものです。ファイルをパスが短くなるような場所（C ドライブ直下など）に移動して、アップロードしてください。

- ➡ 切り抜き ※Flash のみ対応
ページ内の自由な範囲を指定して切り抜く機能を使用する場合は、チェックを入れます。切り抜いた画像は JPEG 形式で保存します。
 - ✓ この機能を使用する場合は「ソーシャル機能」にもチェックを入れてください。
- ➡ フルスクリーン化ボタン ※Flash のみ対応
ブックのフルスクリーン表示を使用する場合はチェックを入れます。
- ➡ ヘルプ ※Flash のみ対応
操作ヘルプを使用する場合は、チェックを入れます。
- ➡ ソーシャル機能
ブックの URL、ソーシャルメディアへの投稿、「テキスト選択」「ページ埋め込み」「切り抜き」機能を使用する場合にチェックを入れて下さい。

・ハッシュタグ

Twitter へ投稿した際に表示されるハッシュタグとして任意の文字列を設定することができます。

(#の入力は不要です。日本語ハッシュタグにも対応しています。)

・サービスを編集

表示するソーシャルサービスを変更できます。

(LINE は PC に対応していません。)

3-4-7. 外部連携

Google Analytics、eラーニング、公開先などの、外部連携に関する設定を行います。

- ✓ 書き出し形式、カスタマイズの有無によって表示される設定項目が変わります。

外部連携	
Google Analytics	<input type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> トラッキングID <input type="text" value="UA-00000000-0"/> <input type="checkbox"/> ユニバーサルアナリティクス
eラーニング	<input checked="" type="radio"/> 使用しない <input type="radio"/> SCORM <input type="radio"/> スコア
公開先	<input type="checkbox"/> オンラインストレージ
weblio辞書	<input type="checkbox"/> 使用する

- GoogleAnalytics

Google Analytics によるログ解析を使用する場合はチェックを入れ、トラッキング ID (例: UA-123456-78) を入力してください。

ユニバーサルアナリティクスでログを取得する場合にはチェックボックスにチェックを付けてください。

なお、Google Analytics を使用する場合は、事前に Google Analytics のアカウントの登録およびプロフィールの作成が必要です。

 - ✓ Google Analytics によるログ解析は、バリュー版ではご利用いただけません。
 - ✓ FLIPPER ロゴ入りスキン (share_skin03b) では使用できません。
 - ✓ ヒートマップ型専用ビューアー「FLIPPER U Report」によるログ解析が可能です。詳細は「[B-6. FLIPPER U Report によるログ解析 \(ヒートマップ型\)](#)」を参照してください。
- eラーニング

作成したブックを学習管理システム等で運用するかどうか設定します。

 - ➡ 使用しない

通常の Web サーバーでブックを公開する場合にチェックします。(学習履歴システム等でログの取得が不要な場合)
 - ➡ SCORM

学習管理システム (LMS) 上でブックを公開する場合にチェックします。

⇒ スコア

ロゴスウェアが提供しているスコア機能を利用する場合にチェックします。

- ✓ スコア機能については「[B-4. スコア機能（簡易履歴管理）](#)」を参照してください。

⇒ Libra

Libra（本棚型コンテンツ配信システム）でブックを公開する場合にチェックします。



- ✓ e-LEARNING SUITE ミディアムプランの場合のみ、本項目がございます。

● オンラインストレージ

LOGOSWARE オンラインストレージにアップする場合は、チェックを入れます。

● Weblio 辞書 ※HTML5のみ対応


Weblio 辞書を使用する場合はチェックを入れます。


- ✓ この機能を利用する場合は、[機能・デザイン]タブ>操作ボタンの設定>操作ボタンの表示>「テキスト選択」にチェックを付けて下さい。
- ✓ PCのみ対応


3-4-8. 機能・デザインのテンプレート設定

「機能・デザインタブ」内の各項目全体の設定値をテンプレートとして保存する事ができます。

外部連携

Google Analytics  使用する トラッキングID ユニバーサルアナリティクス

eラーニング  使用しない SCORM スコア

公開先  オンラインストレージ

設定の保存

- テンプレートとして保存可能な項目
「書き出し形式の選択」、「表示形式の設定」、「デザインの設定」
「動きの設定」、「操作ボタンの設定」、「外部連携」
- テンプレートとして保存されない項目
「タイトルとカテゴリー」

3-4-8-1. テンプレートの保存

1. 編集画面>[機能・デザイン]タブ内の保存可能な項目を設定します。
2. 設定の保存>【現在の設定をテンプレートとして保存】ボタンをクリックします。

外部連携

Google Analytics 使用する トラッキングID ユニバーサルアナリティクス

eラーニング 使用しない SCORM スコア

公開先 オンラインストレージ

設定の保存

現在の設定をテンプレートとして保存

3. 「テンプレート名」「メモ ※任意」を入力して【保存】ボタンをクリックします。

テンプレート名

メモ

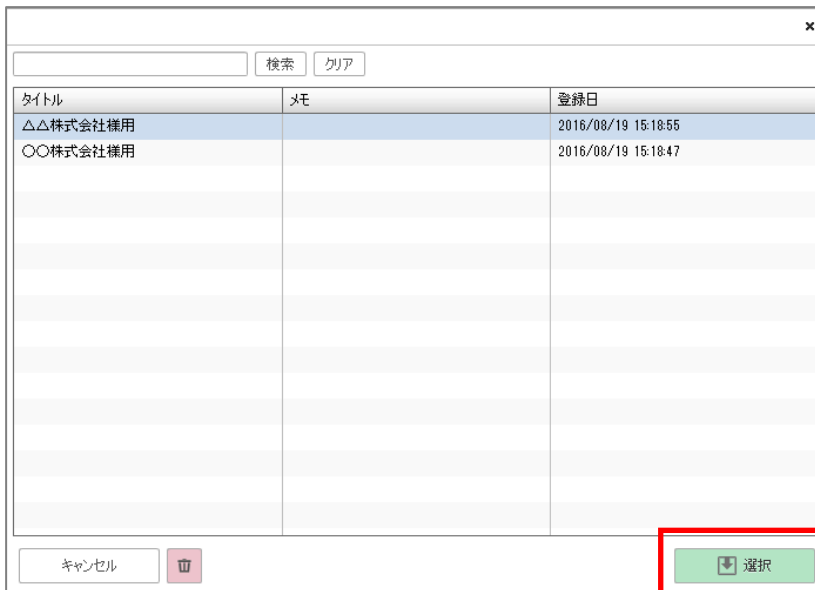
キャンセル 保存

3-4-8-2. テンプレートの読み込み・削除

1. 編集画面>[機能・デザイン]タブを開きます。
2. 「設定テンプレートからデザインを選択する」をクリックします。



3. テンプレート一覧画面から対象のテンプレートを選択し、【 選択 】ボタンをクリックします。

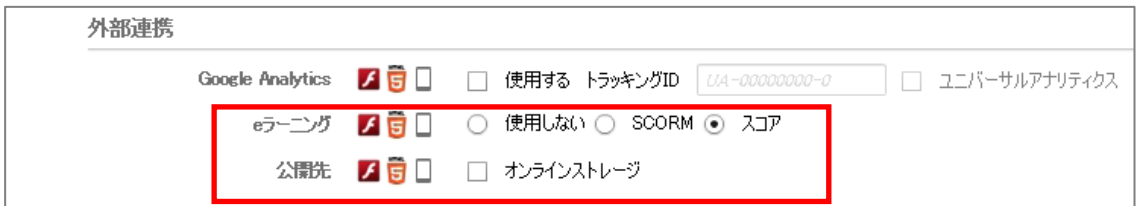


- ✓ 削除する場合は、テンプレート一覧画面から対象のテンプレートを選択し、削除ボタン（ごみ箱）をクリックします

3-5.書き出しタブ

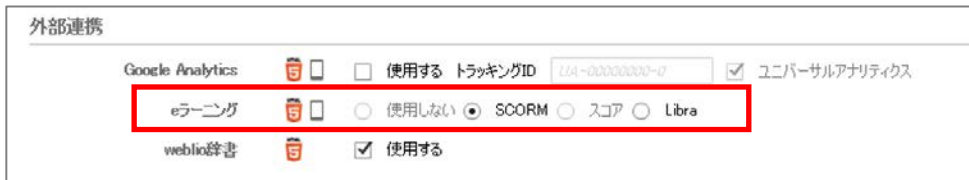
ブックの書き出しやその他設定を行う画面です。

この画面で設定できる設定項目は、コンテンツ編集画面>[機能・デザイン] タブ>外部連携>「e ラーニング」・「オンラインストレージ」の設定値によって異なります。



この部分の設定値によって[書き出しタブ]内の設定項目が異なります。

- ✓ e-LEARNING SUITE ミディウムプランの場合は、「Libra」の項目が存在しません。



3-5-1.書き出しタブ 設定項目一覧

- アクセス制限

- ☞ パスワードを設定する

- 閲覧者がコンテンツを開くときに、パスワードを要求したい場合にチェックを付け、パスワードを入力します。

- ✓ パスワードは、半角英数字および_@.+-、32文字以内です。

- ✓ パスワードを確認したい場合、【表示】ボタンをクリックします。

- ✓ 本機能は簡易的なアクセス制限機能です。コンテンツの確実な保護を保障するものではありません。

- ✓ コンテンツは原則として Web サーバーに掲載して閲覧するように作られている為、ローカル環境（パソコン上）で index.html を起動してもしても動作しない事があります。

ローカル環境で閲覧する場合は、「LOGOSWARE ローカルビューアー」をご利用下さい。

- ▼ローカルビューアーダウンロードサイト

- <https://learning.logosware.com/soft/lv>

- ☞ 公開終了日を設定する

- 公開終了日を設定しておく、公開期限を過ぎると自動で公開を終了します。終了日として、2013年12月31日を指定すると、2014年1月1日より閲覧できなくなります。

- ✓ オンラインストレージ選択時のみ、本項目が表示されます。

- 書き出し形式

- コンテンツを zip 形式で書き出す場合にチェックを入れます。

- ✓ Libra や Platon で公開する場合は、必ずチェックを入れて下さい。

- ページ閲覧済み判定秒数
ページを開いてから閲覧済の判定をする秒数（1～120 秒）を設定することができます。
 - ✓ SCORM、スコア選択時のみ、本項目が表示されます
- コンテンツ完了判定割合
全体のページ数の何割閲覧したらコンテンツを完了と判定（0～100%）するか設定することができます。
 - ✓ SCORM、スコア選択時のみ、本項目が表示されます。
 - ✓ 開くだけで完了にしたい場合は、「0%」に設定してください
- Google アカウント名
事前準備でライセンス認証した Google アカウント（メールアドレス）を指定します。定した Google アカウント（*****@gmail.com）を入力してください。正しく入力されていないとスコアでデータの蓄積が正常に行えません。
 - ✓ スコア選択時のみ、本項目が表示されます。
- コンテンツ管理 ID
任意の半角英数字を入力してください。管理しやすくするため、コンテンツ管理 ID は重複させないことをおすすめいたします。管理画面で参照します。
 - ✓ スコア選択時のみ、本項目が表示されます。
- ユーザー情報入力
 - ☞ 「入力させる：チェックあり」
コンテンツ起動時に「ユーザー情報入力」を表示し、入力を求めることができます。閲覧者を区別したい場合は選択してください。
 - ☞ 「入力させる：チェックなし」
「ユーザー情報入力」を表示せず、ユーザー情報を入力せずにコンテンツを閲覧することができます。閲覧者を区別する必要がない場合に選択してください。
 - ✓ 入力されたユーザー情報は「Google App Engine」の仕組みに蓄積されます。貴社のプライバシーポリシーに基づき、入力を求める情報のご判断をおねがいします。

✓ スコア選択時のみ、本項目が表示されます。

- メッセージラベル

「ユーザー情報入力」画面で表示されるメッセージです。

第4章 ブックを公開する

4-1. ブック公開の概要

ブックを閲覧者に公開するには、以下4つの方法があります。

- ✓ オンラインストレージ専用プランはローカルコンピュータへの書き出しができないため、オンラインストレージ以外のWebサーバーやLMSでの公開はできません。

1. Webサーバーで公開する

Webサーバーで公開する方法です。

コンテンツをアップロードする方法には、以下の2種類があります。

- FTPでアップロードする方法
一般的なWebサーバーで利用する方法です。
- LOGOSWARE SUITE Uploaderでアップロードする方法
ロゴウェアが提供するWordPress用プラグインを利用する方法です。事前のセットアップが必要ですが、WordPressでのアップロードがとても簡単になります。
 - ✓ WordPressとは、オープンソースのWebサイト構築システムのことです。

2. Libraで公開する

Libraは、ロゴウェア社が提供する本棚型ライブラリシステムです。



FLIPPER Uで作成したデジタルブックを本棚に整理整頓し、見つけやすく、閲覧しやすく、双方向コミュニケーションを活性化させます（横断検索、カテゴリで整頓、スマートフォン対応、コメント機能、ログイン必須の非公開サイトの構築）。

詳細は、以下を参照してください。

<http://libra.logosware.com/>

3. LMS（学習管理システム）で公開する

LMSとは Learning Management System の略で、eラーニングの進捗管理をするためのシステムです。FLIPPERのデジタルブックは、SCORM1.2、2004に対応しているため、これらの規約に準拠するLMSに掲載し、進捗を管理することができます。「ページを何秒開いたら閲覧済みとみなすか?」「全体の何割閲覧したら完了とするか?」を設定することができます。



4. オンラインストレージで公開する

オンラインストレージは、ロゴスウェア社が運用するサーバー領域にデータをアップロードし、公開できるサービスです。Webサーバーを用意しなくても、閲覧者にコンテンツを公開できて便利です。

- ✓ ご利用いただくには、オンラインストレージの契約が必要です。
オンラインストレージ専用プランには、オンラインストレージが含まれているため、契約は不要です。

4-2. Web サーバー / Libra / LMS (学習管理システム) で公開する

4-2-1. コンテンツを書き出す

1. ホーム画面 (本棚) にあるブックの上にマウスを乗せ、編集ボタンをクリックします。



2. [機能・デザイン]タブをクリックして、公開先に適した設定にします。

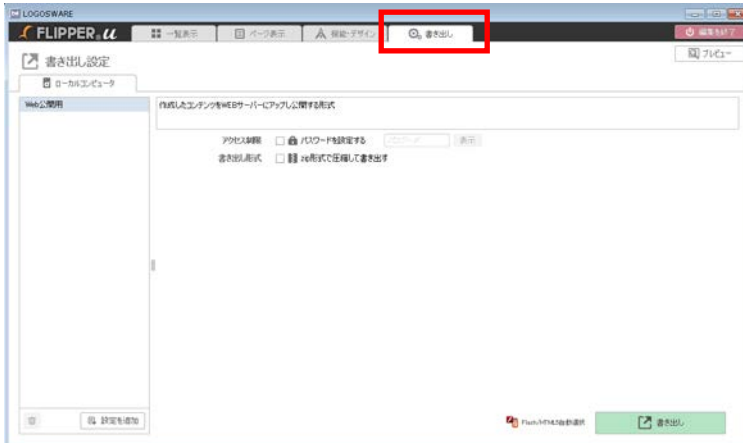
✓ 設定箇所

[機能・デザイン]タブ>外部連携>e ラーニング



- Web サーバー または Libra で公開する場合
「使用しない」にチェックをつけます。
- Web サーバー または Libra で公開し、さらにスコア機能を利用する場合
「スコア」にチェックをつけます。
- LMS (学習管理システム) で公開する場合
「SCORM」にチェックをつけます。

3. [書き出し] タブをクリックし、各種設定を行います。



- ✓ 書き出し画面で設定する項目は、コンテンツ編集画面 > [機能・デザイン] タブ > 外部連携 > 「e ラーニング」・「オンラインストレージ」の設定によって異なります。
設定項目の詳細は、「[3-5-1.書き出しタブ 設定項目一覧](#)」をご参照ください。

4. 【 書き出し 】 ボタンをクリックします。

- ✓ 書き出し先を選択して、【 OK 】 ボタンをクリックします。
書き出し先はローカルコンピュータのフォルダを指定してください。ネットワークドライブ環境を指定すると書き出しに失敗しますのでご注意ください。
- ✓ FLIPPER U で作成されたコンテンツは原則として Web サーバーに掲載して閲覧するように作られている為、ローカル環境（パソコン上）で index.html を起動しても基本的に閲覧する事ができません。

ローカル環境で閲覧する場合は、「LOGOSWARE ローカルビューア」をご利用下さい。

▼ローカルビューアダウンロードサイト

<https://learning.logosware.com/soft/lv>

5. 書き出しが完了すると、「20XX_XX_XX_XX_XX_XX (X は任意の数字) 」のようなフォルダが作成され、この中にデータが格納されています。

- ✓ X の数字は、書き出した時の年、月、日、時、分、秒です

4-2-2. ブックをアップロードする

4-2-2-1. Web サーバーに FTP でアップロードする

1. 任意の FTP クライアントソフトを利用し、ブックデータをフォルダごとサーバーにアップロードします。
2. Web ページからのリンク先として、ブックデータフォルダ内「index.html」を指定し、リンクをクリックしてコンテンツを起動します。
 - ✓ アップロード後にブックの修正を行った場合は、差分ファイルだけでなく、フォルダごとアップロードし直してください。
ただし、設定済みのリンクやレイヤーを削除した場合、フォルダごとアップロードし直しても古いリンクやレイヤーの情報が残っている可能性があります。
リンクやレイヤーを削除した場合は、上書きではなく、古いブックデータをすべて削除してから新しいブックデータをアップロードしてください。
 - ✓ 応用的な URL 指定方法については「[B-8.応用的な URL 指定方法（ページ指定／特定範囲を強調、埋め込み）](#)」を参照してください。

4-2-2-2. Libra にアップロードする

Libra のマニュアルを参照してください。

- Libra V 操作マニュアル
<https://doclib.logosware.com/#/content/759>
- Libra 操作マニュアル
<https://doclib.logosware.com/#/content/62>

4-2-2-3. LMS にアップロードする

SCORM 教材のアップロード方法は、LMS によって異なります。LMS のマニュアルを参照してください。

4-3. オンラインストレージで公開する

- ✓ オンラインストレージのご利用には、別途ご契約が必要です。
但し、オンラインストレージ専用プランには、オンラインストレージが含まれているため、契約は不要です。
1. ホーム画面（本棚）にあるブックの上にマウスを乗せ、編集ボタンをクリックします。



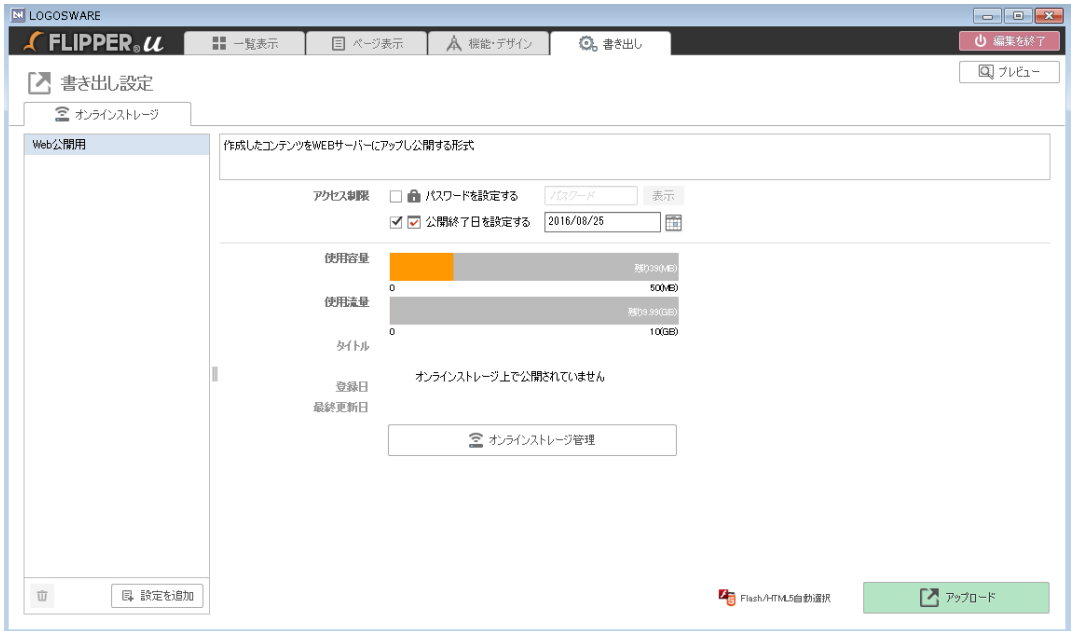
2. [機能・デザイン]タブをクリックし、公開先として「オンラインストレージ」にチェックをつけます。

- ✓ 設定箇所

コンテンツ編集画面>[機能・デザイン]タブ>外部連携>公開先

外部連携	
Google Analytics	<input type="checkbox"/> 使用する トラッキングID <input type="text" value="UA-00000000-0"/>
eラーニング	<input type="radio"/> 使用しない <input type="radio"/> SCORM <input checked="" type="radio"/> スコア
公開先	<input type="checkbox"/> オンラインストレージ

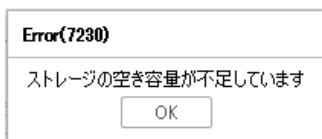
3. [書き出し] タブをクリックし各種設定を行います。



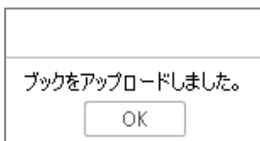
- ✓ 設定項目の詳細は、「[3-5-1.書き出しタブ 設定項目一覧](#)」をご参照ください。

4. 【 アップロード 】 ボタンをクリックします。

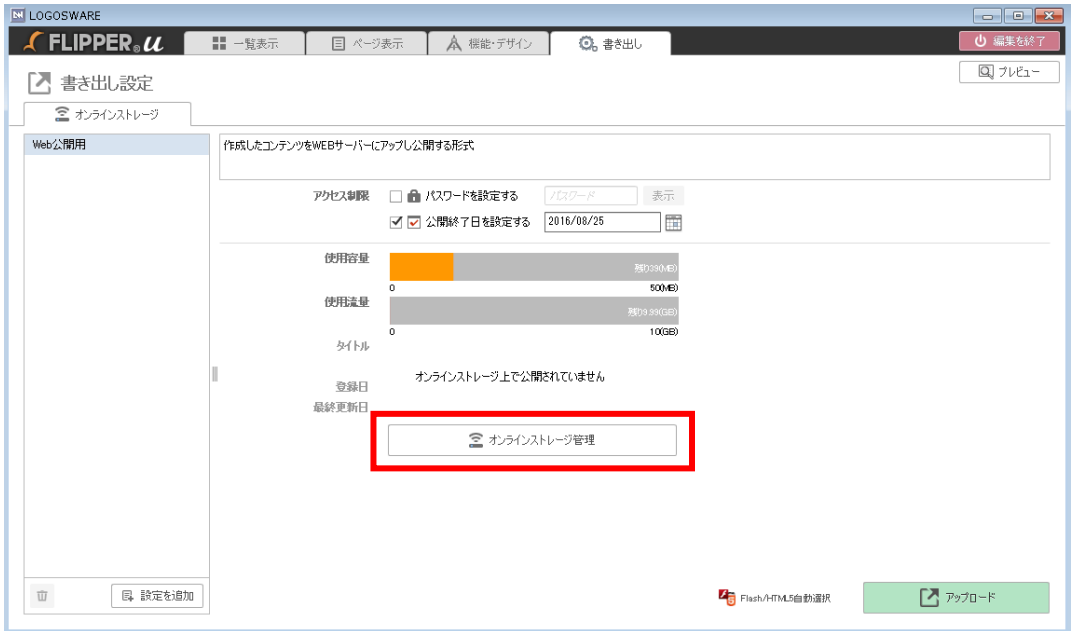
- ✓ 「使用容量」「使用流量」で、現在の使用量を確認できます。
ご契約の使用容量を超えてアップロードしようとする、エラーで登録できません。



5. 【 OK 】 ボタンをクリックします。




6. 【オンラインストレージ管理】ボタンをクリックします。



7. アップロードが完了したら「URL 列」の URL からコンテンツを起動します。この URL を Web サイトのリンクなどで閲覧者に提示します。



✓  マークが表示されている間は処理中です。少々お待ちください。

✓ オンラインストレージの詳細は以下を参照してください。

<https://doclib.logosware.com/#/content/412>

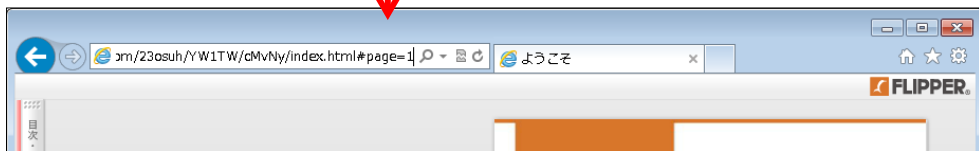
ワンポイント

- URL 列に表示されているのは、代表 URL です。代表 URL にアクセスされると、自動的に実 URL に転送されます。実 URL は、版ごとに異なります。Web サイトでのリンクには、代表 URL を使用することをお勧めします。

代表 URL にアクセスすると・・・



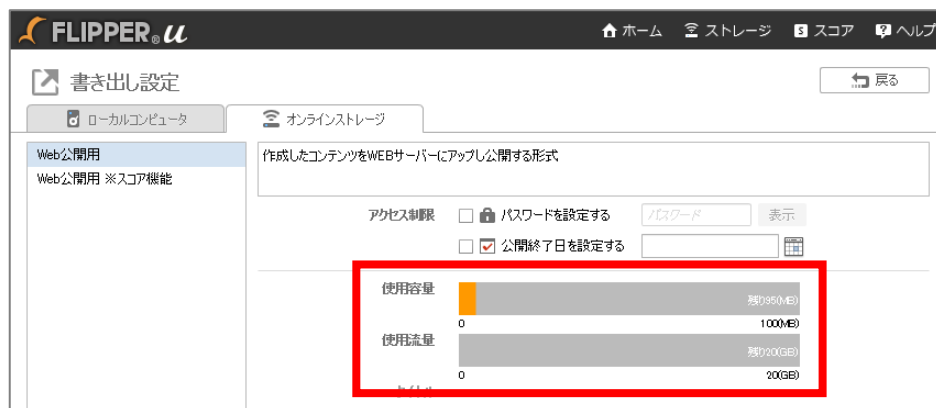
自動で実 URL に転送される。



- オンラインストレージ管理画面は、ホーム画面からも表示できます。



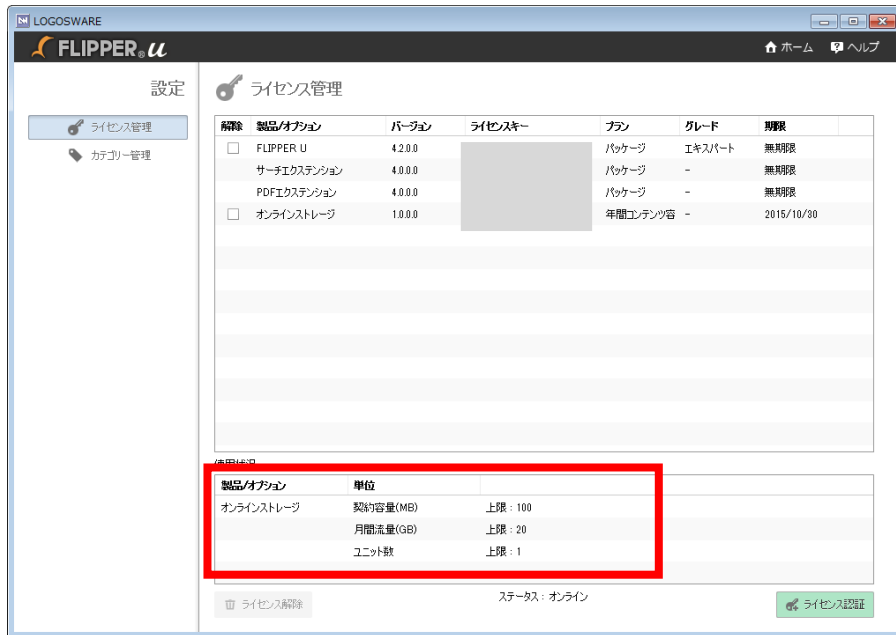
- 今月の使用容量を確認したい場合は、以下のどちらかで確認します。
(書き出し画面)



オンラインストレージ管理画面)



- ご契約内容を確認したい場合は、ホーム画面で【設定】ボタンをクリックし、「ライセンス管理画面」を確認します。



付録 A セットアップ

A-1. ライセンスの追加と解除

A-1-1. ライセンスを追加する

体験版ライセンスから正式版に切り替える場合や、オプションのライセンスを追加認証する場合の手順です。

1. ホーム画面の【設定】ボタンをクリックします。




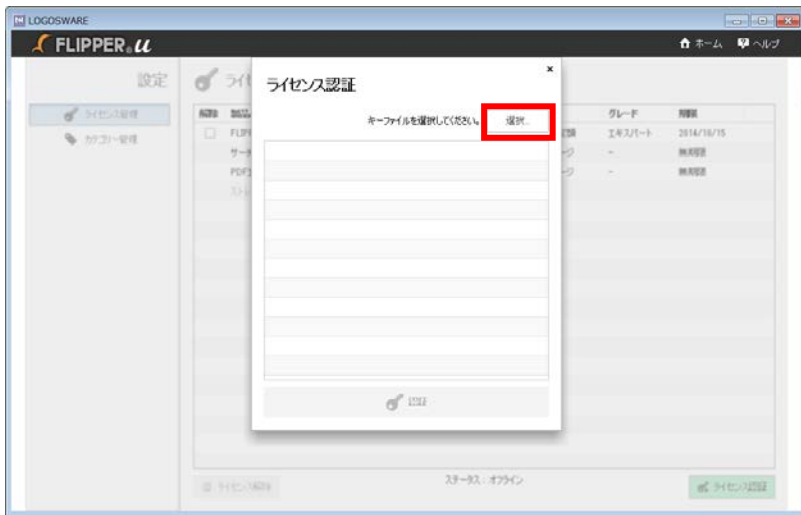
2. 「ライセンス管理」画面が開き、ライセンス情報が一覧で表示されています。黒字で表示されているものが、認証済のライセンスです。
【ライセンス認証】ボタンをクリックします。



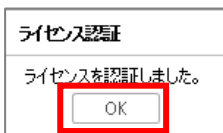
3. 「ライセンスキーを入力する」にチェックを入れ、キーコードを入力します。その後、【認証】ボタンをクリックします。



- ✓ 入力したキーの右側に、キー認証エラーの表示 () が出る場合は、販売元にお問い合わせください。
- ✓ インターネットに接続できない環境や、プロキシ設定によってライセンス管理サーバーと通信できない場合は、以下の画面が表示されます。この場合、右上【選択】ボタンから「キーファイル」を読み込ませてライセンス認証を行う必要があります。キーファイルをお持ちでない場合は販売元にお問い合わせください。



4. ライセンスが認証されました。【 OK 】ボタンをクリックすると、ライセンス管理画面が表示されます。認証したオプションがライセンス情報の一覧に反映されていることをご確認ください。



 ライセンス管理

解除	製品/オプション	バージョン	ライセンスキー	プラン	グレード	期限
<input type="checkbox"/>	FLIPPER U	4.5.0.0	FLIPPER U 4.5.0.0-XXXX	従量課金制	エキスパート	2017/10/31
<input type="checkbox"/>	オンラインストレージ	1.0.0.0	FLIPPER U 1.0.0.0-XXXX	年間コンテンツ容	-	2018/12/31

A-1-2. ライセンスを解除する

認証済のライセンスを解除する場合は、以下の手順に従ってください。FLIPPER U 本体のライセンスも、オプションのライセンスも、同様の操作で解除することができます。

ご契約内容によっては、オプションのみ個別に解除することができない場合があります。

1. コンテンツリスト（ホーム）画面、またはコンテンツ詳細画面から、メインメニューの [設定] をクリックします。



2. 「ライセンス管理」画面が開きます。解除したいライセンスにチェックを入れ、【ライセンス解除】をクリックします。

解除	製品/オプション	バージョン	ライセンスキー	プラン	グレード	期限
<input type="checkbox"/>	FLIPPER U	4.5.0.0	[REDACTED]	従量課金制	エキスパート	2017/10/31
<input checked="" type="checkbox"/>	オンラインストレージ	1.0.0.0	[REDACTED]	年間コンテンツ容	-	2018/12/31

製品/オプション	単位	
FLIPPER U	ページ	従量・1
オンラインストレージ	契約容量(MB)	上限：200
	月間流量(GB)	上限：20
	ユニット数	上限：1

ライセンス解除 ステータス：オンライン

3. 「ライセンス解除」ウィンドウが表示されたら、【解除】ボタンをクリックします。

ライセンス解除

選択したライセンスを解除します。よろしいですか？

4. ライセンスが解除されました。【 OK 】 ボタンをクリックすると、ライセンス管理画面が表示されます。ライセンスの解除が一覧に反映されていることをご確認ください。

ライセンス解除

ライセンスを解除しました。

OK

ライセンス管理

解除	製品/オプション	バージョン	ライセンスキー	プラン	グレード	期限
<input type="checkbox"/>	FLIPPER U	4.5.0.0	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	従量課金制	エキスパート	2017/10/31
	オンラインストレージ	1.0.0.0	ライセンス未登録			

ワンポイント

- ✓ FLIPPER U 本体のライセンスを解除するとどうなる？
 ホーム画面に戻ると、「ライセンス認証」画面が表示されます。
 再び FLIPPER U 本体のライセンス認証を行わない限り、FLIPPER U を利用することはできません。ブックデータは保持されていますので、再度認証することで引き続きご利用いただけます。

A-2. オフライン認証

インターネットに接続できない環境や、プロキシ設定によってライセンス管理サーバーと通信できない場合は、オフライン認証画面が表示されます。この場合「キーファイル」を読み込ませてライセンス認証を行う必要があります。キーファイルをお持ちでない場合は販売元にお問い合わせください。

キーファイルを利用した認証方法は以下の通りです。

- ✓ オンラインストレージ/プリペイド制/従量課金制/月払い定額制/オンラインストレージ専用プランをご利用の場合、ブックの作成や編集などにインターネット接続環境が必要な為、オフライン認証はできません。

1. 【 選択 】 ボタンをクリックし、キーファイルを指定します。



2. 【 認証 】 ボタンをクリックします。



3. 「利用規約」ウィンドウが表示される場合は、内容をご確認の上、よろしければ【 同意する 】 ボタンをクリックしてください。これで認証は完了です。

A-3. 体験版から正式版への切り替え

体験版を利用した後に FLIPPER U をご購入いただいた際は、正式版のライセンスを認証するだけで引き続きご利用いただけます。

- ✓ ただし、体験版で作成したブックの紙面の透かし文字「Evaluation Use Only」は消えません。正式版でブックを作り直してください。
- ✓ FLIPPER U 体験版は、オンラインストレージが利用できる状態で提供されますが、正式版では、別途ご契約いただく必要があります。

A-3-1. 体験版の利用期限が切れている場合

FLIPPER U 起動時に、「利用規約」ウィンドウが表示されます。内容をご確認の上、よろしければ【 同意する 】ボタンをクリックしてください。

その後、ライセンス認証画面が立ち上がります。

正式版のライセンスキーを入力して認証を行ってください。

A-3-2. 体験版の利用期限内の場合

FLIPPER U を起動後、ライセンス認証の手続きをします。詳細は「[A-1-1.ライセンスを追加する](#)」を参照してください。

A-3-3. オンラインストレージの ライセンスを体験版から正式版に切り替える場合

正式版のライセンスを認証するだけで、ストレージにアップしたコンテンツも引き継ぐことができます。

- ✓ 体験版のライセンスを解除してから正式版のライセンスを認証すると、新規の扱いになるため、情報を引き継ぐことができません。

A-4. 販売プランの切り替え

販売プランを切り替える場合は、ライセンス認証をし直す必要があります。（例：「年間定額制」から「プリペイド制」「従量課金制」に切り替える場合）

- ✓ 通常のライセンス認証やオンラインストレージを利用する場合は、インターネット接続環境が必要です。

インターネットに接続できない環境の場合は「[A-2.オフライン認証](#)」を参照してください。（プリペイド制／従量課金制／月払い定額制／オンラインストレージ専用プランをご利用の場合、ブックの作成や編集などにインターネット接続環境が必要です）

A-5. FLIPPER U のバージョンアップ

A-5-1. バージョンアップ時の注意点

- バージョンアップする際は、ご利用中の FLIPPER U を一度アンインストールした後、PC 再起動後に新バージョンのインストールを行ってください。
 - ✓ 新バージョンのインストール後、ライセンス認証をし直す必要はありません。

A-5-2. オフライン認証でバージョンアップする場合

オフライン認証でご利用の場合は、FLIPPER U をバージョンアップする際にキーファイルを認証し直す必要があります。キーファイルについては販売元へお問い合わせください。

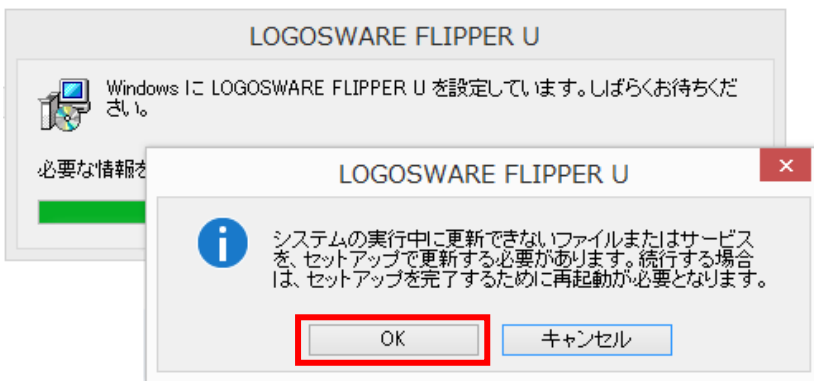
再認証の手順は以下の通りです。

1. ライセンス認証を解除します。「[A-1-2. ライセンスを解除する](#)」を参照してください。
2. 新しいキーファイルにてオフライン認証します。「[A-2. オフライン認証](#)」を参照してください。

A-6. アンインストールについて

- FLIPPER U をアンインストールする際は、Windows の「プログラムのアンインストールと変更」からアンインストールしてください。
- アンインストール時にアラートが表示される場合

FLIPPER U をアンインストールする際に、下図のようなアラートが表示された場合は、【 OK 】 ボタンをクリックしてください。アンインストールが継続されます。



✓ アラート内容

「システムの実行中に更新できないファイルまたはサービスを、セットアップで更新する必要があります。続行する場合は、セットアップを完了するために再起動が必要となります。」

A-7. 注意事項

- システム日付の変更を意図的に行なうと、FLIPPER U を正常に起動できなくなります。
- ✓ 日付チェックは FLIPPER U の最終起動日を保有しています。その日付より過去および有効期限より未来は起動することができません。

付録B 応用編

この章は Flash や HTML5 の応用編です。

B-1. ブックのインポート

FLIPPER U は、FLIPPER3 Maker または FLIPPER U で作成したブックデータをインポートすることができます。

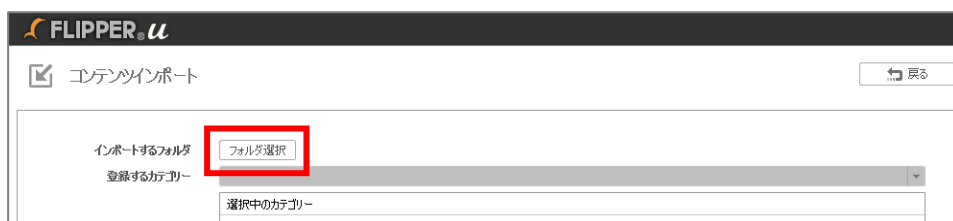
インポートしたブックは、FLIPPER U で編集・書き出しができます。

B-1-1. ブックをインポートする

1. ホーム画面、またはコンテンツ詳細画面から、【 インポート 】 ボタンをクリックします。



2. [コンテンツインポート] 画面が開きます。
【 フォルダ選択 】 ボタンをクリックし、インポートするブックデータのフォルダを選択して【 OK 】をクリックします。



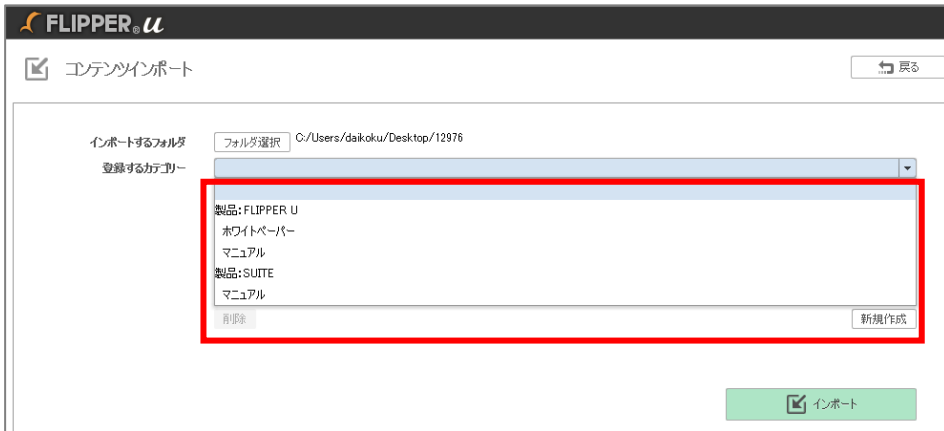
ワンポイント

- 複数のブックデータを一度にインポートする
複数のブックデータが格納されたフォルダを選択すると、複数のブックデータを一度にインポートすることができます。なお、選択したフォルダから1階層がインポート対象になります。その際、フォルダ内にブックデータ以外のフォルダやファイルが存在していても問題ありません。
- ブックをまとめて書き出す方法については「[B-2. コンテンツをまとめて書き出す](#)」を参照してください。

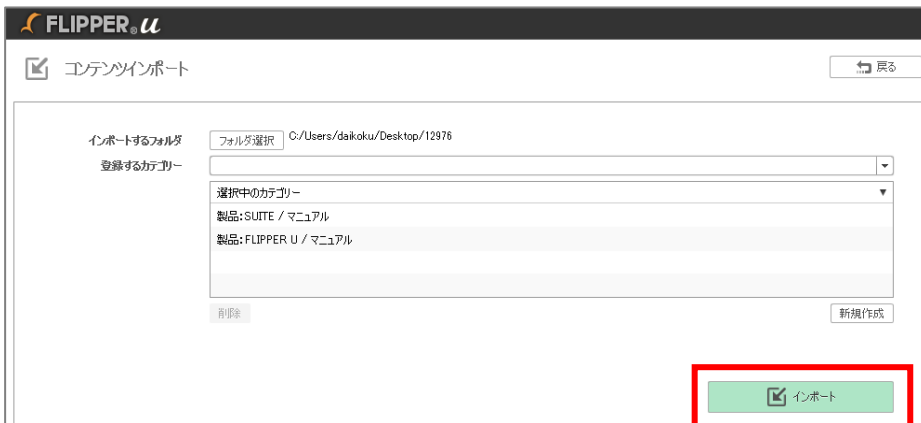
3. 登録するカテゴリをリストから選択します。

【新規作成】ボタンをクリックすると、新しいカテゴリを作成することができます。

複数のカテゴリにインポートするブックを格納することができます。

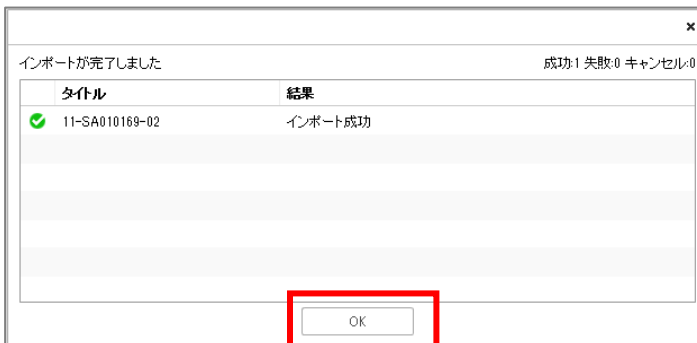


4. 【インポート】ボタンをクリックします。



5. インポートしたブックの一覧が表示されます。

【OK】ボタンをクリックすると、ホーム画面に戻ります。



B-1-2. インポートの注意点

作成元のプランの制限によりインポートできない場合について

- FLIPPER U のパッケージ販売／年間定額制／月払い定額制で作成したブックを、プリペイド制／従量課金制の FLIPPER U にインポートすることはできません。
- FLIPPER U 体験版で作成したブックを、FLIPPER U 正式版にインポートすることはできません。

ブックの素材について

- ブックの「ページ素材」は、素材として追加されません。（コンテンツ編集画面 [一覧表示] タブ内の「素材リスト」に追加されません）
ページ上に配置された画像や動画、音声は素材として追加されます。（コンテンツ編集画面 [ページ表示] タブ内の「素材リスト」に追加されます）
- インポートするブックにレイヤー素材（SWF ファイル）を使用していた場合、レイヤー素材は元のファイル名ではなく「layer_page1.swf」というファイル名に変わります。（ファイル名中の数字は、レイヤー素材を使用しているページのページ番号が入ります。）

FLIPPER3 Maker で作成したブックについて

- FLIPPER3 Maker で作成したブックをインポートする場合、Google Analytics 設定は引き継がれません。インポート後、FLIPPER U のコンテンツ編集画面内の [機能・デザイン] タブ > 外部連携 から設定し直してください。

プリペイド制 / 従量課金制 で サンプル版として作成したブックについて

- サンプル版で作成したブックをインポートすると、透かし文字は消えずに正式版として扱われます。（インポート後に透かし文字を消すことはできません）
このブックにページ追加やページ差し替えを行なうと、ページカウントが発生し課金されます。

インポート先のパソコンについて

- インポート先のパソコンは省電力モードにしないでください。正しくインポートできないことがあります。

B-2. コンテンツをまとめて書き出す

カテゴリーを指定し、登録されているコンテンツを一度に書き出すことができます。コンテンツのバックアップにご活用ください。

1. ホーム画面で【設定】をクリックします。



2. 【カテゴリー管理】をクリックし、書き出すカテゴリーをダブルクリックします。



3. 【コンテンツ】をクリックし、右下の【書き出し】ボタンをクリックします。



4. 「フォルダの参照」ウィンドウが表示されますので、書き出し先のフォルダを選択して、【OK】ボタンをクリックします。

- ✓ 書き出し先はローカル環境（パソコン上）を指定してください。ファイルサーバー等は指定できません。
- ✓ 書き出される順番は、コンテンツのタイトル名順（50音順）です。
- ✓ 親カテゴリーを選択して書き出すと、子、孫カテゴリーに格納しているコンテンツも書き出しされます。

B-3. CD や DVD で配布する

CD、DVD、USB メモリで配布する場合は「オフライン閲覧キット」をご利用下さい。

「オフライン閲覧キット」は、ロゴスウェアのコンテンツ作成ソフトで作られた Web 閲覧用コンテンツを、CD や DVD、USB メモリなどのメディアに焼いて配布し、インターネットに繋がっていないオフライン環境でも閲覧できるようにするものです。



公式サイト

<https://suite.logosware.com/option-solution/offlinekit/>

体験版ダウンロードサイト

https://learning.logosware.com/trial/offline-kit_trial

- ✓ オフライン閲覧キット ver1.2.0 以前をお使いの場合は、HTML5 形式のコンテンツが動作しません。最新版をご利用下さい。

B-4. スコア機能（簡易履歴管理）

✓ レギュラー、エキスパート が利用できる機能です。

スコアとは、FLIPPER U で作成したブックの学習履歴を蓄積し、管理者に学習履歴データを提供するサーバー・システムです。

詳細は、以下資料をご参照ください。

- スコア機能の概要資料
<https://doclib.logosware.com/#/content/181>
- スコア 操作マニュアル
<https://doclib.logosware.com/#/content/433>

B-5. コンテンツ保存先変更

既存コンテンツとこれから作成するコンテンツの保存先を変更したい場合、以下の手順で変更できます。

まずはじめに

C:\Users\ユーザー名 直下の領域にあるフォルダ（例デスクトップ・マイドキュメント等）を保存先として指定しないでください。

1. FLIPPER U が起動している場合は、終了します。
2. コンテンツ保存先変更ツールを起動します。

▼ Windows7

Windows の【 スタート 】メニュー> [LOGOSWARE] > [FLIPPER U] > [サポート] > [LOGOSWARE FLIPPER U コンテンツ保存先変更] から起動します。

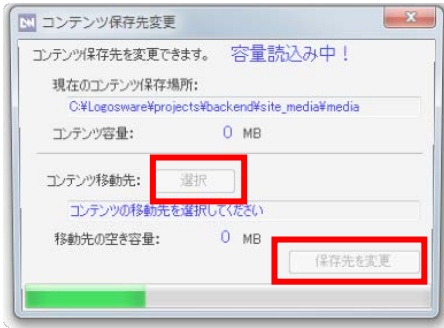
▼ Windows8.1 / Windows10

Windows の【 スタート 】メニュー> [LOGOSWARE] > [LOGOSWARE FLIPPER U コンテンツ保存先変更] から起動します。

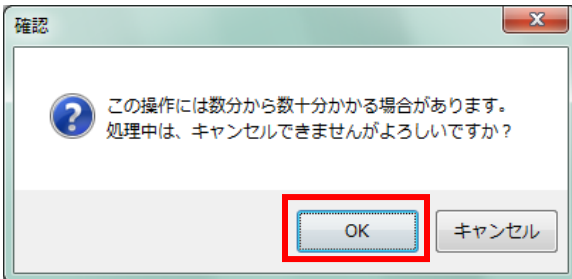
3. 【 選択 】 ボタンをクリックします。「フォルダの参照」ウィンドウが表示されます。コンテンツ移動先のフォルダを選択して、【 OK 】 ボタンをクリックします。
例：flipper_date

- ✓ 変更先に「全角文字」「スペース」がある場合、移動することができません。
例： D:\FLIPPER コンテンツ
- ✓ 変更先の空き容量をご確認ください。
- ✓ 画面を開いた直後は、容量の読み込みをしているため【 選択 】 ボタンが押すことができません。メッセージが消えてからボタンをクリックしてください。

4. 【保存先を変更】ボタンをクリックします。



5. 確認画面が表示されますので、内容をよく確認の上【OK】ボタンを押します。



6. 移動完了のメッセージが表示されますので【OK】をクリックします。

B-6. FLIPPER U Report によるログ解析 (ヒートマップ型)

- ✓ レギュラー、エキスパート が利用できる機能です。

FLIPPER U で作成したデジタルブックは、ヒートマップ型専用ビューアー「FLIPPER U Report」でアクセスログ解析を行なうことができます。



FLIPPER U Report/FLIPPER Report の概要および使用方法、ダウンロードについては以下をご確認ください。

<https://learning.logosware.com/soft/flipper-report>

- ✓ FLIPPER U Report でログを表示するには、ブック側で Google Analytics 設定が必要です。設定方法は「[3-5-4-5. GoogleAnalytics](#)」を参照してください。
- ✓ ログ解析は、FLIPPER ロゴ入りスキンではご使用いただけません。
- ✓ FLIPPER U Report は、FLIPPER U 4.1.2 以降で作成したブックに対応しています。
- ✓ FLIPPER U Report ではなく、直接 Google Analytics 画面を参照する場合は以下を参照してください。

<https://doctlib.logosware.com/#/content/309>

B-7. 検索エンジン対策 (SEO)

FLIPPER U で作成したデジタルブックは、Google や Yahoo!などの検索エンジンに対応しています。デジタルブックの各ページに登録された検索ワードを利用した専用ページを自動で作成し、検索エンジンで検索されるようにします。以下は検索用ページのイメージです。



検索エンジン対策のキーワードは検索ワードを使用しているため、検索機能を使用しない場合は、あまり効果的ではありません。この機能を利用しない場合は、以下の方法でご対応ください。

B-7-1. 検索エンジン対策をしない場合

1. ブックデータフォルダ内の「pageindices」をフォルダごと削除してください。
2. 「index.html」をテキストエディタで開き、赤枠で囲った部分を削除してください。

```

<div id="content">
<h1>サンプルブック</h1>
<p>ページ数:14</p>
<p>このコンテンツを閲覧するには、FlashPlayer9以上がインストールされている必要

<p>目次</p>
<ul>
<li><a href="pageindices/index1.html">表紙</a></li>
<li><a href="pageindices/index2.html">商品A～E</a></li>
<li><a href="pageindices/index3.html">商品F～J</a></li>
<li><a href="pageindices/index4.html">商品K～O</a></li>
<li><a href="pageindices/index5.html">商品P～T</a></li>
<li><a href="pageindices/index6.html">和風</a></li>
<li><a href="pageindices/index8.html">洋風</a></li>
<li><a href="pageindices/index10.html">Walking<写真></a></li>
<li><a href="pageindices/index14.html">裏表紙</a></li>
</ul>
<p>ページ</p>
<a href="pageindices/index1.html">1</a>
<a href="pageindices/index2.html">2</a>
<a href="pageindices/index3.html">3</a>
<a href="pageindices/index4.html">4</a>
<a href="pageindices/index5.html">5</a>
<a href="pageindices/index6.html">6</a>
<a href="pageindices/index7.html">7</a>
<a href="pageindices/index8.html">8</a>
<a href="pageindices/index9.html">9</a>
<a href="pageindices/index10.html">10</a>
<a href="pageindices/index11.html">11</a>
<a href="pageindices/index12.html">12</a>
<a href="pageindices/index13.html">13</a>
<a href="pageindices/index14.html">14</a>
</p>
</div>
<script type="text/javascript">
// [[CDATA[
var so = new SWFObject('skin01.swf', 'skin01', '100%', '100%', '9.0.20', '#666666

```

B-8. 応用的な URL 指定方法 (ページ指定 / 特定範囲を強調、埋め込み)

公開したデジタルブックの URL では、以下のように指定できます。

- 通常の指定

http://サーバー名/コンテンツフォルダ名/index.html

- ページを指定して開く (ページ目を開く)

http://サーバー名/コンテンツフォルダ名/index.html#page=3

- 特定範囲を強調して開く

指定範囲の URL が生成される為、ブックの「ここを見て！」という部分をピンポイントで共有する事が可能です。



- 任意の Web ページに埋め込む

小さいデジタルブックを任意の Web サイトに貼り付けて表示させる機能です。

パソコンから閲覧すると、貼り付けたブックをめくったり、拡大したりできます。

B-9. リンクツールのキーボードショートカット一覧

リンクツールでは、下記のキーボードショートカットを使うことができます。

機能	キー
アンドゥ（取り消し）	Ctrl + z
リドゥ（やりなおし）	Ctrl + y
コピー	Ctrl + c
貼り付け	Ctrl + v
切り取り	Ctrl + x
選択中の図形を移動	矢印（上下左右）
選択中の図形を設定値の 10 倍移動	Shift + 矢印（上下左右）
図形をすべて選択	Ctrl + a
図形を複数選択	Shift を押しながら図形をクリック
図形を縦横比固定で拡大縮小	Shift を押しながら図形を変形

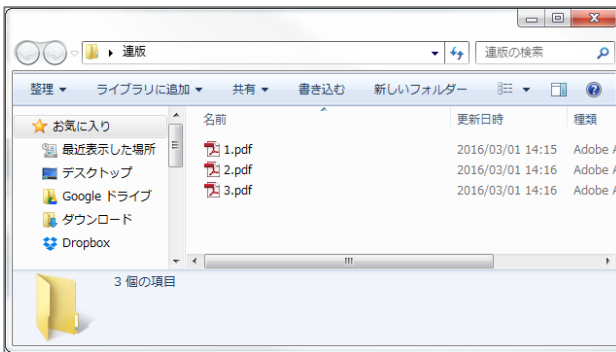
- ✓ リンク初期値設定パネルを開いているときは、上記キーボードショートカットの操作をすることはできません
- ✓ 設定ウィンドウを開いているときは、上記キーボードショートカットの操作をすることはできません。

B-10. 各ページに対応した PDF ファイルを表示する方法

ブックの各ページに対応した PDF ファイルを表示する場合の設定手順です。

1. PDF を 1 ページずつ分割し、一つのフォルダにまとめます。

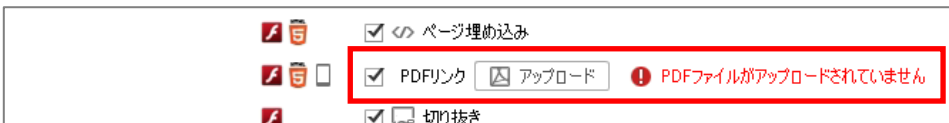
- ✓ ファイル名は、1 ページ目:「1.pdf 」2 ページ目:「2.pdf 」3 ページ目「3.pdf 」のように、連版でご用意下さい。
- ✓ ブックのページ数と同じファイル数をご用意下さい。
(ファイル数が異なるとエラーが表示されます)



2. FLIPPER U を起動し、該当ブックの編集画面>[デザイン設定] タブを開きます。

3. 操作ボタンの設定>PDF にチェックを付けます。

4. 【 アップロード 】 ボタンをクリックして、手順 1 で準備した PDF ファイルをまとめてアップロードします。



5. 【 プレビュー 】 ボタンから、動作確認を行って下さい。

B-11. 表示言語を変更する (HTML5 のみ)

✓ エキスパート で利用できる機能です。

ブック内で表示される言語を日本語・英語以外に変更することができます。

1. 多言語ファイルをダウンロードします。

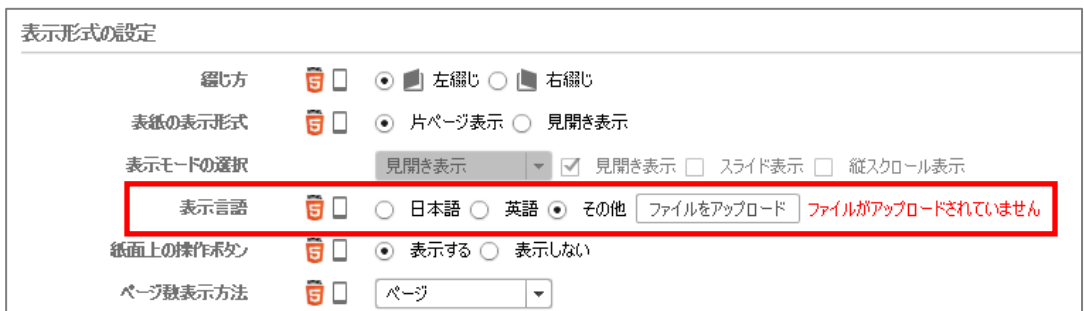
<http://download.logosware.com/soft/flipper-u/dl/multilingual.zip>

2. FLIPPER U を起動し、該当ブックの編集画面を開きます。

3. 書き出し形式の選択 > HTML5 を選択します。

4. [機能・デザイン] タブ > 表示形式の設定 > 表示言語 > その他 を選択します。

5. 手順 1 でダウンロードした xml ファイルを【 ファイルをアップロード 】からアップロードします。



6. 【 プレビュー 】 ボタンから言語が変わっている事を確認します。



✓ 現在弊社でご用意している言語は、2種類（中国語_簡体字、繁体字）のみです。

✓ ご自身で翻訳ができる場合は、日本語の言語ファイル (language-ja.xml) をベースに任意の言語に置き換えることができます。

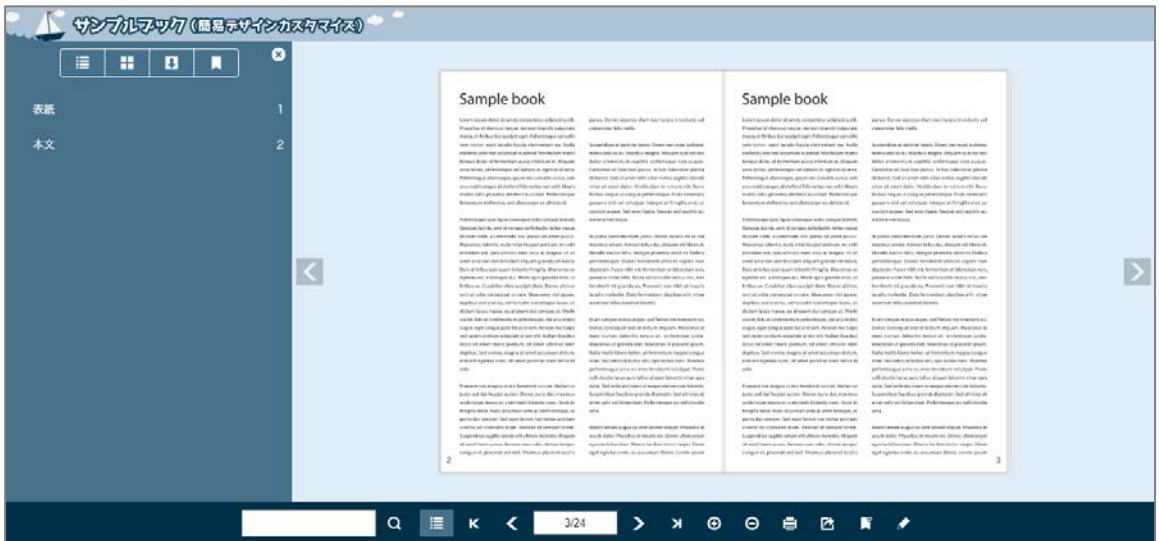
詳細は上記 URL からダウンロードした多言語ファイル内の「任意の言語に変更したい場合は」をご確認下さい。

B-12. デザインのカスタマイズ (HTML5のみ)

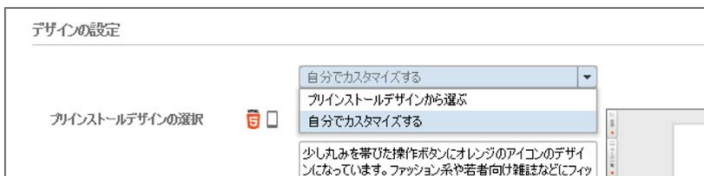
B-12-1. 背景色を変更する

ブックの背景色を変更する事が可能です。

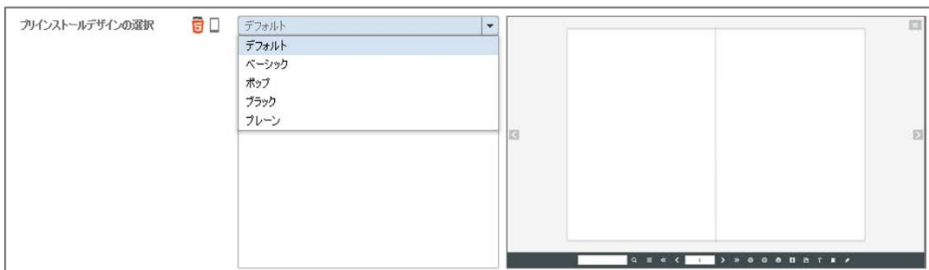
▼背景色を変更した例



1. [自分でカスタマイズする] を選択します。



2. [プリインストールデザインの選択] から好きなデザインを選択します。



3. 各項目のカラーパレットから色の設定ができます。



- ✓ 設定した色は、右側にあるブックのイメージ画像に反映されますので、視覚的に確認する事ができます。テキスト色 (Aa) 、ボタン色は反映されない為、プレビュー機能をご利用下さい。設定した色を戻したい場合は、[初期状態に戻す]をクリックします。

B-12-2. アイコンを変更する

コントローラーに表示されるアイコンが変更できます。

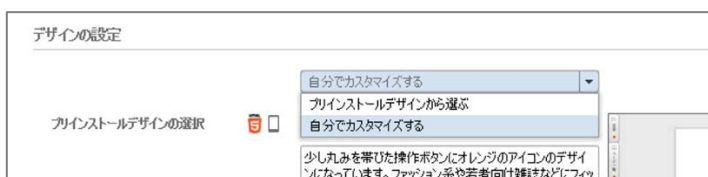
✓ エキスパートユーザーのみ設定可能

1. アイコンを準備します。

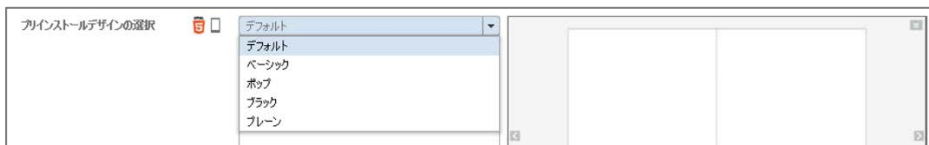
✓ アイコンの作成方法は以下の資料をご参照ください。

<https://doclib.logosware.com/#/content/692>

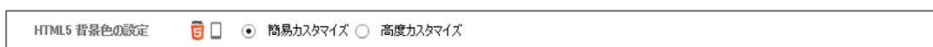
2. [自分でカスタマイズする] を選択します。



3. [プリインストールデザインの選択] から好きなデザインを選択します。



4. [高度カスタマイズ] を選択します。



5. 【 ファイルを適用 】 からアイコンデータをアップロードします。



6. 【プレビュー】ボタンをクリックし、アイコン画像が変更されていることを確認します



- ✓ icon.png の画像が、正しいサイズ、配置で作成されていない場合、アイコンが正しく表示されません。

B-12-2. CSS でデザインを変更する

CSS と画像を利用してより高度なデザインを設定することができます。

- ✓ エキスパートユーザーのみ設定可能

▼CSS でデザインを変更した例



- ✓ 設定方法は以下の資料をご参照ください。

<https://doclib.logosware.com/#/content/718>

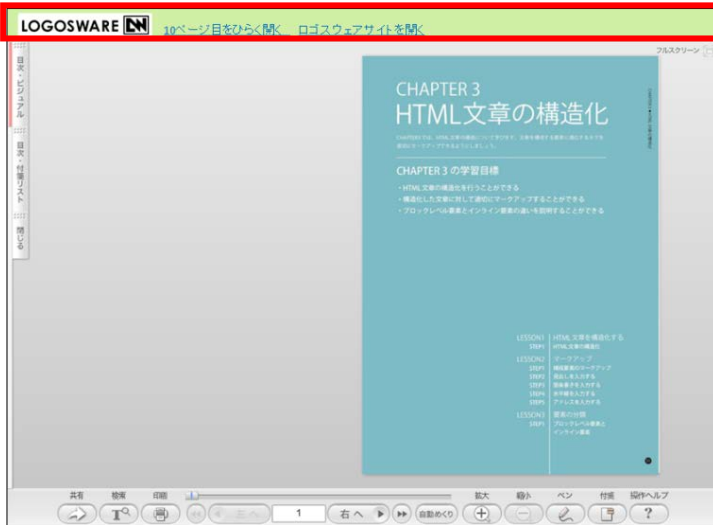
付録 C 応用編 (Flash ブック限定)

この章は Flash ブックに限定した応用編です。

C-1. オリジナルヘッダーをつける

デジタルブックにヘッダー（またはサイドバー）をつけることができます。

上部ヘッダーの例（パソコン）



（スマートフォン）



以下のいずれかをご検討ください。

- 手動で設定する
一度だけ設定すればいいコンテンツに適しています。
- 書き出し形式を追加する
書き出し形式追加機能を使うと、書き出されるブックの index.html ファイルをカスタマイズできます。この機能を応用してヘッダー情報を登録しておくこと、それ以降は、その形式を選ぶだけで同じヘッダーが適用されます。

設定方法は、以下を参照してください。

<https://doclib.logosware.com/#/content/237>

C-2. SWF ファイル代替画像の設定

SWF ファイルを使用してリンクを作成する場合、SWF ファイル単体では、HTML5 ブックやスマートフォン・タブレット端末（モバイル端末）での閲覧時に表示することができません。

SWF ファイル、PNG 形式の画像ファイル、XML ファイル（description.xml）の 3 つを ZIP 形式で圧縮し、リンク素材として使うことで、モバイル端末閲覧時には PNG 画像を代替表示させることができます。

C-2-1. description.xml の仕様

description.xml は、テキストエディタで自作してください。

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<description>
  <title>素材タイトル</title>
  <type>swf</type>
  <data>
    <thumbnail></thumbnail>
    <mobile>sample.png</mobile>
    <pc>sample2.swf</pc>
  </data>
</description>
```

- ✓ <title> </title>タグ内には、素材のタイトルを記述してください。
- ✓ <mobile></mobile>タグ内には、モバイル端末表示用の PNG ファイル名を記述してください。
- ✓ <pc></pc>タグ内には、PC 表示用の SWF ファイル名を記述してください。
- ✓ 文字コードは UTF8 です。

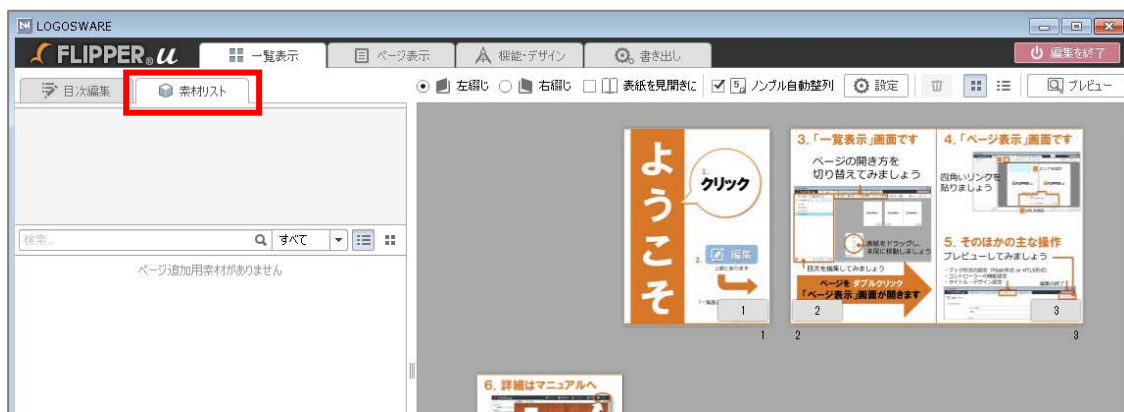
C-2-1. ZIP ファイルの準備

- 以下の 3 つのファイルを ZIP 形式で圧縮し、リンク素材として使用してください。
- description.xml （上記の仕様に従ったもの）
- PC 表示用の SWF ファイル
- モバイル端末表示用の PNG ファイル

ブックへの追加方法は、「[3-3-2-2. 画像や SWF ファイルをリンクボタンとして使用する](#)」を参照してください。

C-3. レイヤーの編集

FLIPPER U で作成するブックには、ページ上に SWF ファイルのレイヤー（階層）を持たせることができます。レイヤー素材としての SWF ファイルは、ページ素材と同様に [一覧表示] タブ内の「素材リスト」で管理します。



- ✓ スライドスキン適用時は一部のレイヤーが動作しません。
詳細は「[C-7.スライドスキンの機能](#)」を参照してください。

C-3-1. レイヤーの追加

1. 素材リストにレイヤー素材（SWF ファイル）を追加します。
[素材リスト] タブをクリックして素材リストを表示させます。
2. 【 追加 】 ボタンをクリックします。



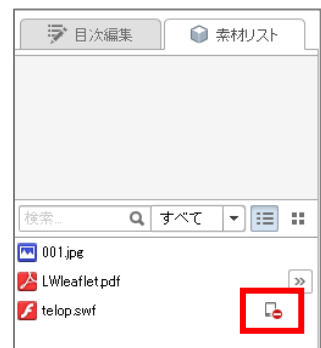
3. レイヤー素材を選択し、開きます。拡張子が.swf のファイルを選択できます。
4. 「素材の追加」 ウィンドウで選択したファイルを確認し、【 追加 】 ボタンをクリックします。素材の登録が完了したら、レイヤーを追加したいページタイトルヘドラッグ&ドロップします。



- ✓ レイヤーが追加されたページタイトルは、上図のようにアイコンが表示されます。レイヤーの動作は、「プレビュー」でご確認ください。

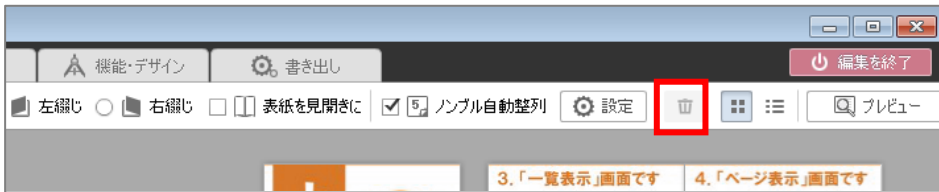


- ✓ レイヤー（SWF ファイル）は、できあがったデジタルブックをスマートフォン／タブレットで閲覧した際に表示することができません。スマートフォン／タブレットで表示することができない素材は、リスト上に「モバイル端末での表示不可」を示すアイコンが表示されます。

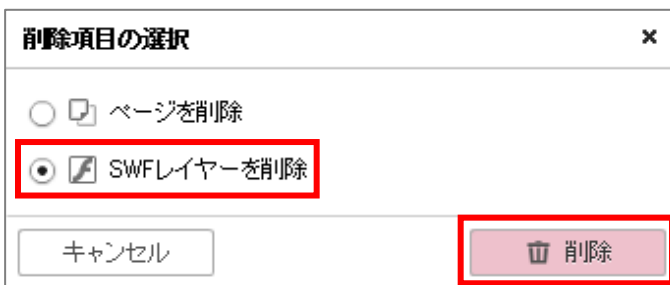


C-3-2. レイヤーの削除

1. 削除したいレイヤーが設定されたページタイトルを選択します。
 - ✓ このとき、複数ページに設定されたレイヤーを一度に削除することはできません。複数のページタイトルを選択すると、レイヤーではなくページの削除になります。
2. 【削除】ボタン（ゴミ箱ボタン）をクリックすると、「削除項目の選択」ウィンドウが開きます。



3. 「SWF レイヤーを削除」にチェックを入れ、【削除】ボタンをクリックします。選択したページの SWF レイヤーを削除します。



C-4. 着せ替えスキンでボタン類を変更する

- ✓ エキスパートで利用できる機能です。

着せ替えスキンとは、ボタン類の画像が入れ替え可能な着せ替えスキンです。簡単にオリジナルデザインのデジタルブックを作れます。

ロゴスウェアでは、英語、中国語（繁体字・簡体字）の画像セットを提供しているため、多言語対応も可能です（ほかの言語のボタンも、オリジナルでお作りいただけます）。



着せ替えスキンの使用方法については、以下を参照してください。

<https://learning.logosware.com/soft/flipper-u/kisekae>

C-5. Flash ブックのスキンについて

C-5-1. スキンの追加と削除

- ✓ スキンの追加と削除は、エキスパート が設定できる機能です

スキンを追加する

1. コンテンツ編集画面の [機能・デザイン] タブを開きます。
2. 書き出し形式の選択を「Flash」を選択します。
3. Flash スキンの選択 > 【 スキン追加 】 ボタンをクリックします。
4. スキンファイル選択ウィンドウが開きます。追加したいスキンファイル（ZIP ファイル）を選択し、【 開く 】 ボタンをクリックします。
 - ✓ 「スキンファイル」は、販売元が提供する Zip ファイルです。
5. 追加したスキンが、プルダウン内に追加されていることをご確認ください。

スキンを削除する

1. コンテンツ編集画面の [機能・デザイン] タブを開きます。
2. 書き出し形式の選択を「Flash」を選択します。
3. 削除したいスキンを Flash スキンの選択からプルダウンから選択します。
4. 【 削除 】 ボタン（ゴミ箱マーク）をクリックすると、選択したスキンが削除されます。
 - ✓ FLIPPER U に初めから登録されているスキンは削除することができません。
「スキンの追加」で追加したスキンのみ、削除することができます。

C-5-2. 各スキンの特徴

製品の販売プランによって使用できるスキンが異なりますのでご注意ください。

- 可動式コントローラ（ブラック・ホワイト）、ベーシック、ポップ、着せ替えスキン
見開き表示のスキンです。番号ごとにデザインが異なります。
- ベーシック（ロゴ入り）
FLIPPER ロゴ入りの見開き表示スキンです。いくつかの機能制限があります。
- ベーシック（チラシ用）、着せ替えスキン（チラシ用）
チラシ専用スキンです。片面（めくりなし）、または両面のチラシを作ることができます。
- プレーン
操作ボタンが何もないスキンです。
設定に関わらず、タブやボタン類は一切表示されません。拡大／縮小はマウスホイール操作で行います。ページ内リンク、外部リンクは有効です。動画・音声ファイルを再生することができません。
- スライドスキン
スライド表示のスキンです。
見開き 2 ページのブックではなく、1 ページずつ表示します。
- 3モード ブラック
見開き表示、スライド表示、縦スクロール表示の 3 つのモードを切り替えて閲覧できるスキンです。いくつかの機能制限があります。
- ✓ 着せ替えスキン、着せ替えスキン（チラシ用）の概要および使用方法については以下をご確認ください。
<https://learning.logosware.com/soft/flipper-u/kisekae>
- ✓ 使用するスキンによって機能およびボタンが異なりますので、ご確認のうえご利用ください。

C-5-3. スキンと機能の対応一覧

スキン名		3モード ブラック	・可動式コン トローラ(ブ ラック、ホワ イト) ・ベーシック ・ベーシック (ロゴ入り) ・ポップ ・プレーン ・着せ替え	スライド スキン	チラシ用 スキン ・ベーシック ・着せ替え	HTML5 (全スキン)
表示形式	見開き表示	○	○	×	×	○
	スライド表示	○	×	○	×	○
	縦スクロール表 示	○	×	×	×	×
	チラシ表示	×	×	×	○	△ ※4
インデック ス	ページ番号を表 示する	○	○	○	○	○
	テキスト	○	○	○	×	○
	サムネイル	○	○	○	×	○
	付箋	○	○	×	×	○
	ツリーを開く	○	○	○	×	○
ブック表示	ウィンドウサイ ズに合わせて拡 大	○	○	○	○	○
コントロー ラーの機能	ページ数表示方 法	○	○	○	○	○
	自動めくり	×	○	×	×	×
	検索	○	○	○	○	○
	テキスト選択	○	○	○	○	○
	切り抜き	○	○	○	○	×
	手書きメモ	○	○	×	○	○

スキン名		3モード ブラック	・可動式コン トローラ(ブ ラック、ホウ ワイト) ・ベーシック ・ベーシック (ロゴ入り) ・ポップ ・プレーン ・着せ替え	スライド スキン	チラシ用 スキン ・ベーシック ・着せ替え	HTML5 (全スキン)
	ページ埋め込み	○	○	○	○	○
コントロー ラーの機能	ヘルプ	×	○	×	○	×
	フルスクリーン 化ボタン	○	○	○	○	×
	ボタン上にツー ルヒントを表示	○	○	○	○	×
	ソーシャル機能	○	○	○	○	○
	印刷	○	○	○	○	○ ※3
	ページ指定印刷	○	○ ※1	×	×	○
PDF リンク		○	○	○	○	○
Google Analytics		○	○ ※2	○	○	○
めくりの画質と速度		×	○	×	○	×

○：利用可能 ×：利用不可

※1 「プレーン」と「着せ替えスキン」は対応していません

※2 「ベーシックロゴ入り」は対応していません

※3 ブラウザ印刷になるため印刷の品質は落ちます。高品質で印刷したい場合は PDF リンクをご利用ください

※4 スライド表示をご利用下さい。

C-5-4. 各スキンの注意点

C-5-4-1. チラシ専用スキンの注意点

チラシ専用スキン使用時は、原稿ファイルや設定項目に以下の注意点があります。

- 1 ページ（片面）、または 2 ページ（両面）で作成してください。
3 ページ以上で作成した場合、チラシ専用スキンでは表示できません。
- 「開き方」を「表紙を見開きに」で設定することはできません。
- 「クリック時の動作」は「めくる」のみ設定できます。
「なにもしない」「拡大する」を設定しても無効になります。
- 「外観」の「ノンブルを表示する」のチェックは外してください。
- インデックス類は使用できません。設定をしても無効になり、タブは表示されません。

C-5-4-1. スライドスキンの注意点

スライドスキンはボタン類の表示や動作がほかのスキンと異なります。詳細は「[C-7. スライドスキンの機能](#)」を参照してください。

また、スライドスキン使用時は、設定項目やブックの動作に以下の注意点があります。

- 「開き方」を「表紙を見開きに」で設定することはできません。
- 自動めくり、手書きメモ、付箋、ヘルプは使用できません。
- 付箋インデックスは使用できません。
設定をしても無効になり、タブは表示されません。
- ページをつまんでめくる（ドラッグでページを動かす）ことはできません。
- 一部のレイヤーが動作しません。
（コンテンツのページをめくったり、拡大するプログラムが動作しません。
動画やアニメーションを再生するプログラムは動作します）
- 拡大時に「拡大ナビゲーション」を表示しません。

C-5-4-2.3 モードブラックスキンの注意点

3モード ブラックスキン使用時は、設定項目やブックの動作に以下の注意点があります。

- 自動めくり、ヘルプは使用できません。
- 一部のレイヤーが動作しません。
(コンテンツのページをめくったり、拡大するプログラムが動作しません。
動画やアニメーションを再生するプログラムは動作します)

C-6. スライドスキンの機能

スライドスキンはボタン類の表示や動作がほかのスキンと異なります。
スライドスキンを適用したコンテンツの機能と使い方を説明します。

- ✓ 「スキンオプション」で設定していない機能のボタン類は表示されません。
- ✓ スライドスキン使用時は、設定項目やブックの動作にいくつかの注意点があります。
詳細は「[C-6-4.スライドスキンの注意点](#)」を参照してください。

C-6-1. スライドスキンのボタン類の概要



- ① フルスクリーン表示
フルスクリーン表示に切り替えます。フルスクリーン中は、検索ワードやページ番号の入力ができません。


② 左のスライド／右のスライド

スライドを左右へ遷移させます。ページ番号が進む場合はアニメーションが入ります。戻る場合はアニメーションが入りません。スライドが進む方向は、「基本設定」の「開き方」（左綴じ／右綴じ）によって異なります。

③ 画像目次、テキスト目次

サムネイルインデックス、テキストインデックスを表示させます。

④ テキスト検索


任意の文字列を入力して  ボタンをクリックすると、キーワード検索をかけます。


⑤ スライド操作と現在のページ番号

スライドを遷移させます。中央のボックスには現在のページ番号を表示しています。このボックスに任意のページ番号を入力して Enter キーを押すと、そのページ番号のスライドに遷移します。


⑥ 拡大／縮小


スライドを拡大／縮小表示します。


⑦  印刷ボタン：スライドを印刷します。


 PDF ダウンロードボタン

ブックまたはページに設定された PDF をダウンロードします。

 画像切り抜きボタン：切り抜き機能を使います。

 テキスト選択ボタン：テキスト選択機能を使います。

 シェアボタン：共有機能を使います。

 埋め込み URL ボタン：ページ埋め込み機能を使います。

- ✓ ⑦の各機能の詳細は「[3-5-4. スキンオプションで詳細設定をする](#)」と「[C-7-2. スライドスキンの各機能の詳細](#)」を参照してください。

C-6-2. スライドスキンの各機能の詳細

C-6-2-1. インデックスの表示



画像目次 (サムネイルインデックス)

クリックすると、ウィンドウ下部にサムネイルインデックスを表示します。画像目次以外の部分をクリックすると、画像目次が閉じます。



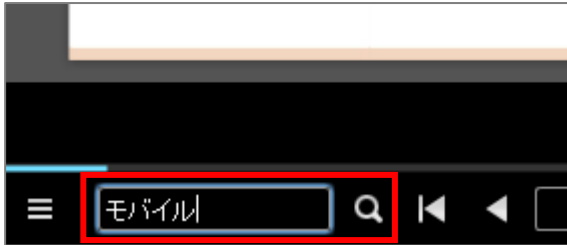
テキスト目次 (テキストインデックス)

クリックすると、ウィンドウ左部にテキストインデックスを表示します。テキスト目次以外の部分をクリックすると、テキスト目次が閉じます。

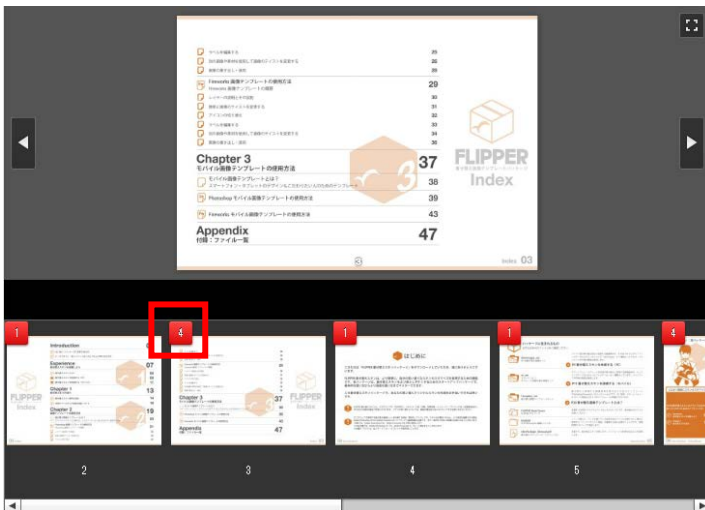


C-6-2-2. テキスト検索の使い方

1. 任意の文字列を入力して、 ボタンをクリックします。





2. ウィンドウ下部に検索ワードを含むスライドが表示されます。クリックするとそのスライドに遷移します。

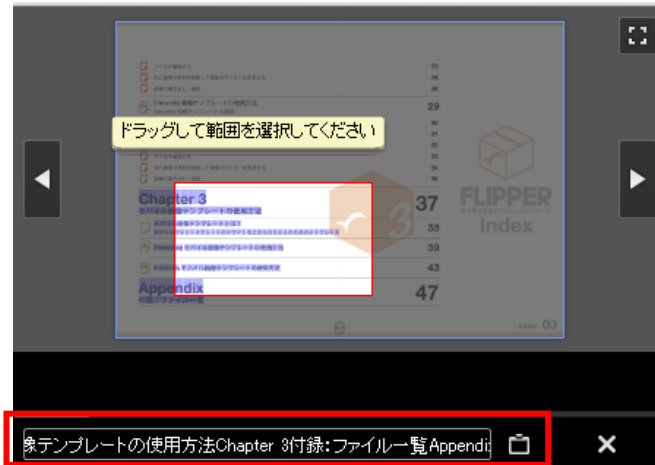


- ✓ 各スライド内で検索ワードが何か所一致したかを、スライド左上の数字で示しています。


C-6-2-3. テキスト選択の使い方

1.  テキスト選択ボタンをクリックします。
2. ドラッグした範囲のテキストが抽出されます。

 ボタンをクリックすると、テキストがクリップボードにコピーされます。




C-6-2-4. 共有機能の使い方

-  シェアボタンをクリックすると、以下のボタン類が表示されます。
使い方は以下の通りです。




- ① URL をコピー

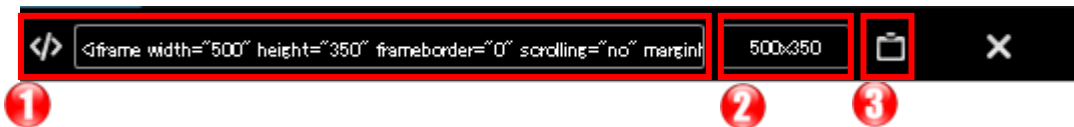
 ボタンをクリックするとコンテンツの URL がクリップボードにコピーされます。

- ② Twitter/Facebook でシェア


- ③ メール
メーラーが起動し、件名にコンテンツのタイトル、本文に URL が入ります。
- ✓ スライドをドラッグで範囲指定し、その部分を拡大表示した状態でシェアすることもできます。

C-6-2-5. ページ埋め込み機能の使い方

 埋め込み URL ボタンをクリックすると、以下のボタン類が表示されます。使い方は以下の通りです。



① 埋め込み URL

Web ページやブログに貼り付けると、コンテンツが埋め込まれます。 ボタンをクリックすると、コードがクリップボードにコピーされます。

② 埋め込みサイズの指定

コンテンツの埋め込みサイズを、300×210／500×350／800×560 から選択できます。

埋め込みサイズを変更すると、埋め込み URL が変化します。サイズ変更後に URL をコピーしてください。

付録 D資料

D-1. ご契約プランごとの制約事項

- ✓ ログスウェア社ホームページで、最新の情報を公開しています。

<https://suite.logosware.com/flipper-maker/functionlist/>

D-1-1. グレード（バリュー／レギュラー／エキスパート）ごとの制限事項

以下を参照してください。

<https://suite.logosware.com/flipper-maker/functionlist/>

- ✓ プリペイド制、従量課金制、オンラインストレージ専用プランは、エキスパート相当です。

D-1-2. オンラインストレージ専用プランの制限事項

書き出し先として、オンラインストレージのみ指定できます。

- ✓ ローカルコンピュータに書き出すことはできない為、以下はご利用いただけません。
- CD や DVD での配布
- コンテンツを、カテゴリー単位でまとめて書き出し。
- 契約期間が終了するとアップロード済みのコンテンツは削除されます。

D-1-3. e-LEARNING SUITE ミディアムパックの FLIPPER U の制限事項

FLIPPER U から書き出せるデータは、「SCORM 対応の LMS」および「Libra（本棚システム）」に対応したデータのみです。

そのため、以下はご利用いただけません（各機能の詳細は、（ ）内を参照してください）。

- Web サーバー上にコンテンツをアップし、公開すること
- Web ページ・ブログへの埋め込み ([B-8. 応用的な URL 指定方法（ページ指定／特定範囲を強調、埋め込み）](#))
- SEO 機能 ([B-7. 検索エンジン対策（SEO）](#))
- ソーシャル機能 ([3-5-4-4. コントローラーの機能](#))
- スコア機能 ([B-4. スコア機能（簡易履歴管理）](#))
- パスワード機能 ([4-2-1. コンテンツを書き出す](#))
- CD や DVD での配布 ([B-3. ブックを CD や DVD で配布](#))
- FLIPPER U アプリ
- 本棚表示キット
- オンラインストレージ ([4-3. オンラインストレージで公開する](#))

D-2. プリペイド制／従量課金制の操作

プリペイド制／従量課金制をご利用の場合、他の販売プランと異なる画面や機能を説明します。

D-2-1. 正式版とサンプル版について

プリペイド制／従量課金制をご利用の場合、ブック新規作成時に「正式版」で作成するか、「サンプル版」で作成するかを選択できます。

正式版でブックを作成すると、ページカウントが発生します。

サンプル版でブックを作成すると、ページカウントは発生しません。ただし、ページ上に透かし文字が入ります。

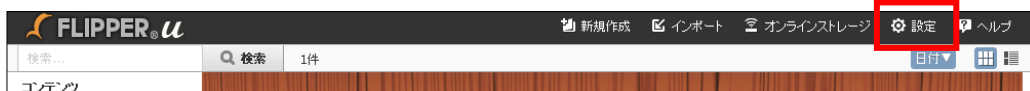
正式版での作成については「[2-3. ブックを新しく作成する](#)」を参照してください。

サンプル版での作成については「[D-2-3. サンプル版を作成する](#)」を参照してください。

D-2-2. ページカウントを確認する

プリペイド制の購入ページ残数、または、従量課金制の制作枚数を確認します。

1. コンテンツリスト（ホーム）画面、またはコンテンツ詳細画面から、メインメニューの [設定] をクリックします。



2. 「ライセンス管理」画面が開きます。
ライセンス情報下の「使用状況」一覧に、残数または制作枚数が表示されます。

- プリペイド制の場合（残数）

使用状況		
製品/オプション	単位	
FLIPPER U	ページ	残数 : 100

残数（制作可能な残りページ数）が表示されます。

- 従量課金制の場合（制作枚数）

使用状況		
製品/オプション	単位	
FLIPPER U	ページ	従量 : 25

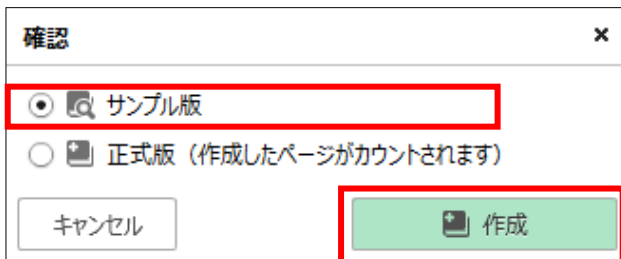
従量（集計期間中に制作したページ数）が表示されます。

- ✓ 集計期間：前月 21 日～当月 20 日
毎月 21 日に、前の期間のページ数がクリアされますのでご注意ください。

D-2-3. サンプル版を作成する

プリペイド制／従量課金制をご利用の場合、ブック新規作成時に「サンプル版」として作成することができます。「サンプル版」は残数／制作枚数としてカウントされません。

1. ホーム画面から、【 新規作成 】 ボタンをクリックします。
2. [基本設定]画面が開きます。
3. [原稿ファイル]の【 選択 】 ボタンをクリックし、ファイルを指定します。
Shift キーや Ctrl キーで、複数ファイルを選択できます。
4. PDF ファイルは、セキュリティのかかっていないものをご使用ください。
5. 必要に応じて、タイトルや概要等を設定します。
6. 【 ブックを作成 】 ボタンをクリックします。
7. 「確認」ウィンドウが表示されます。
「サンプル版」にチェックを入れて【 作成 】 ボタンをクリックしてください。



D-2-4. サンプル版で作成したブックを正式版に変換する

サンプル版で作成したブックを正式版に変換し、透かし文字を消します。
正式版に変換した場合、変換したページがカウントされます。

< 正式版に変換する前にお読みください。 >

- 正式版に変換する場合は、サンプル版作成時のバージョンで正式版変換を行って下さい。異なるバージョンで行った場合、正式版に変換できない場合があります。
- サンプル版作成時に素材リストに自動で追加される「material_pdf」または「material_image」を削除すると、サンプル版から正式版への変換ができなくなります。

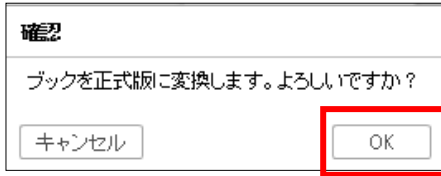
1. ホーム画面でブックにマウスを乗せ、編集ボタンをクリックします。



2. 【 正式版に変換 】 ボタンをクリックします。



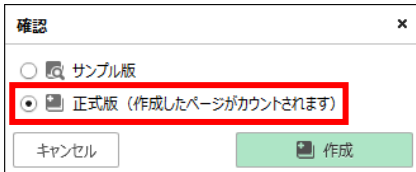
3. 「確認」ウィンドウが表示されます。【 OK 】 ボタンをクリックしてください。



D-2-5. ページのカウントについて

ページは、以下の操作を行うとカウントされます

- 新規作成時に、『正式版』として作成した時



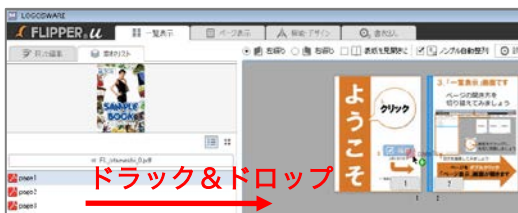
✓ 処理中>キャンセル するとページカウントもキャンセルされます。

- サンプル版で作成したブックを『正式版』へ変換した時

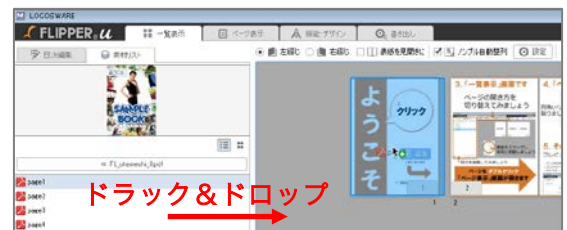


- 正式版で変換済みのブックに対して『ページ追加』または『差し替え』した時

《追加》



《差し替え》



- ✓ 原稿ファイルを Maker 内に取り込んだ段階（編集画面>一覧表示タブ>素材リスト>追加）ではカウントされません。ページ素材をドラック&ドロップでページを『追加 または 差し替え』した時にカウントが発生します。
- ✓ よくあるお問い合わせは次ページをご参照ください。

ページのカウンタに関するよくある問い合わせ

Q：正式版に変換されたブックに対して設定値を変更して再書き出しをする場合、ページはカウントされますか？

A：書き出し時にページのカウンタは発生しません。
カウンタのタイミングは、「[D-2-5. ページのカウンタについて](#)」を参照してください。

Q：透かし字（Evaluation use only）があるサンプルブックに対して「ページの追加」または「ページ差し替え」をしたらページがカウンタされてしまいました。

A: 以下コンテンツの場合、サンプル版コンテンツでもページが消費されます。

- インポートされたサンプルブック。
- 体験版ライセンスの時に作成されたサンプルブック。
- ✓ FLIPPER U 編集画面上に、「正式版へ変換」のボタンが表示されていなければ上記いずれかのコンテンツとなります。

D-3. Flash と HTML5 の違い

D-3-1. HTML5 で設定できない機能

HTML5 は Flash と比べた場合、対応していない機能が一部あります。

その他情報は、ホームページをご参照ください。

<https://suite.logosware.com/flipper-maker/functionlist/>

- HTML5 で設定できない機能

表示形式	縦スクロール表示
動きの設定	自動めくり
	めくりの画質と速度
操作ボタンの設定	切り抜き
	ヘルプ
	フルスクリーン化ボタン
レイヤー	レイヤーの追加 (SWF ファイル)

D-4. LMS 利用時の注意点のまとめ

ここでは、LMS で FLIPPER U コンテンツを利用する際に確認していただきたいことを紹介します。

- FLIPPER U コンテンツの SCORM 対応については、以下を参照してください。
<https://doclib.logosware.com/#/content/340>
- FLIPPER U 4.1.4 で SCORM 機能が改良されました。
 - ✓ FLIPPER U 4.1.3.1 までをご利用の場合、開いただけで閲覧完了となります。
 - ✓ FLIPPER U 4.1.4 以降をご利用の場合、コンテンツごとに完了判定の基準を設定できます。詳細は「[4-2. Web サーバー/Libra/LMS \(学習管理システム\) で公開する](#)」を参照してください。

D-5. 調査用ログファイル

FLIPPER U のご利用中に問題が発生した場合、調査の為にログファイルのご送付をお願いする場合があります。

ログファイルの出力方法は以下の通りです。

1. 不具合解析ツールを起動します。

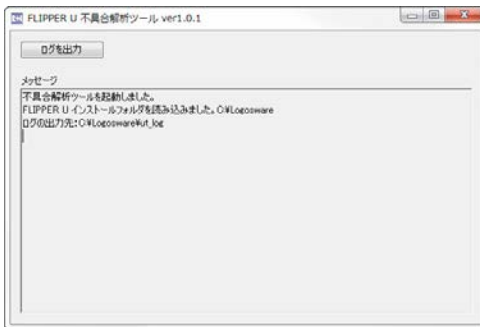
▼ Windows7

Windows の【 スタート 】メニュー> [LOGOSWARE] > [FLIPPER U] > [サポート] > [不具合解析ツール] から起動します。

▼ Windows8.1 / Windows10

Windows の【 スタート 】メニュー> [LOGOSWARE] > [不具合解析ツール] から起動します。

2. 「ログ出力」ボタンをクリックします。



✓ ログの出力処理が完了すると、出力先にログ（2種類）を保存します。

ファイル名：「FLU_data_・・・.zip」と「FLU_log_・・・.zip」

出力先：（例）C:\Logosware\ut_log 内

※上記画面内に出力先のパスを表示しています。

3. 手順3で出力された zip ファイルをご送付下さい。

お問い合わせ・更新履歴

お問い合わせ

お問い合わせの前に

FAQ、関連資料を確認していただくことで解決する場合がございます。
それでも解決しない場合はお手数ですがお問い合わせ窓口までご連絡ください。

【FAQ】

<https://suite.logosware.com/flipper-maker/faq/>

【関連資料】

https://suite.logosware.com/flipper-maker/support/related_documents/

お問い合わせ窓口

FLIPPER U に関してご不明な点は、以下の窓口までお問い合わせください。

製品名 : FLIPPER U

URL : <https://suite.logosware.com/flipper-maker/>

E-mail : support@logosware.com

TEL : 03-5818-8011

受付時間 : 10:00~18:00 (土日、祝祭日は除く)

ロゴスウェア株式会社 <https://www.logosware.com/>

【東京オフィス】 〒110-0016 東京都台東区台東 4-13-21 TOWA SKY BLDG 3F

更新履歴

FLIPPER U 自体の更新履歴は、リリースノートをご覧ください。

<https://suite.logosware.com/flipper-maker/requirements/>

マニュアルの改版履歴は以下の通りです。

版数	対応バージョン	更新日／変更内容
～第10版	省略	
第11版	4.3.0	2015年12月10日 製品バージョンアップに伴う更新 <ul style="list-style-type: none"> ● 動作環境を修正 ● HTML5 コンテンツについて追記
第12版	4.3.2	2016年2月15日 <ul style="list-style-type: none"> ● 動作環境を修正 ● リンクに関するワンポイントを追記
第13版	4.4.0	2016年9月7日 <ul style="list-style-type: none"> ● 動作環境を修正 ● 編集画面変更に伴い修正 ● 画面構成を全体的に修正
第14版	4.4.1	2016年12月21日 <ul style="list-style-type: none"> ● 機能の追加に伴い一部修正
第15版	4.4.2	2017年4月26日 <ul style="list-style-type: none"> ● 動作環境を修正 ● ページカウントの仕組みについて追加
第16版	4.5.0	2017年9月19日 <ul style="list-style-type: none"> ● 動作環境を修正 ● HTML5 に関する機能を追加
第17版	4.5.0	2017年11月22日

		ローカルビューアーについて情報を追加
第 18 版	4.5.0.1	2018 年 3 月 6 日 ● 動作環境を修正